

八幡浜市立地適正化計画

資料編

令和 7 年 7 月

愛媛県八幡浜市

目 次

1. 現状及び将来見通しにおける都市構造上の課題（本編第2章）	1
1-1. 都市の現状	1
(1) 人口・世帯数	1
(2) 土地利用	3
(3) 都市交通	8
(4) 経済活動	9
(5) 地価	16
1-2. 人口の将来見通し	17
(1) 町字別の人口見通し	17
(2) 人口密度の分布動向（自然増減のみ考慮）	19
(3) 高齢者数の分布動向（自然増減のみ考慮）	22
1-3. 現状及び将来見通しにおける都市構造上の課題	27
(1) 公共交通の利便性、持続可能性	27
2. 誘導区域の設定（本編第5章）	29
2-1 都市機能誘導区域及び誘導施設の設定	29
(1) 誘導施設の設定	29
3. 防災指針（本編第7章）	30
3-1. 人口メッシュの考え方	30
3-2. 災害リスク分析	37
(1) 洪水	37
(2) 土砂災害	47
(3) 地震・津波	54
(4) 高潮	64
4. 目標値の設定（本編第8章3「災害リスク低減」(1)徒歩避難が困難な人口）	67

1. 現状及び将来見通しにおける都市構造上の課題（本編第2章）

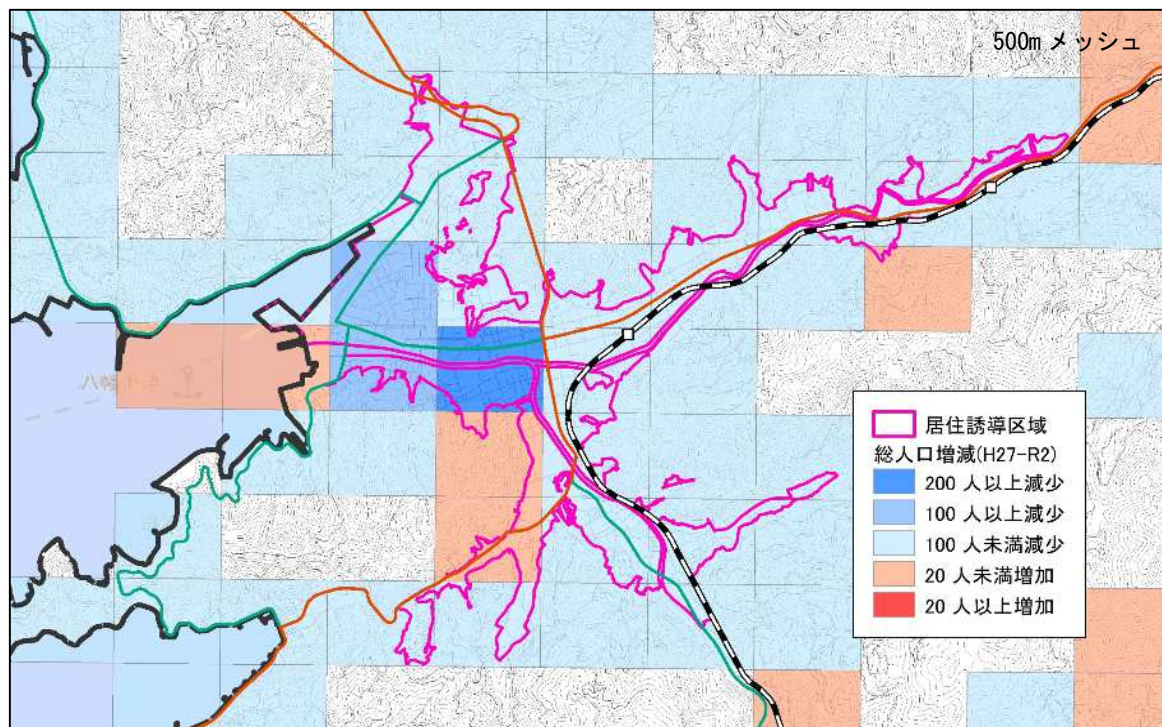
1-1. 都市の現状

（1）人口・世帯数

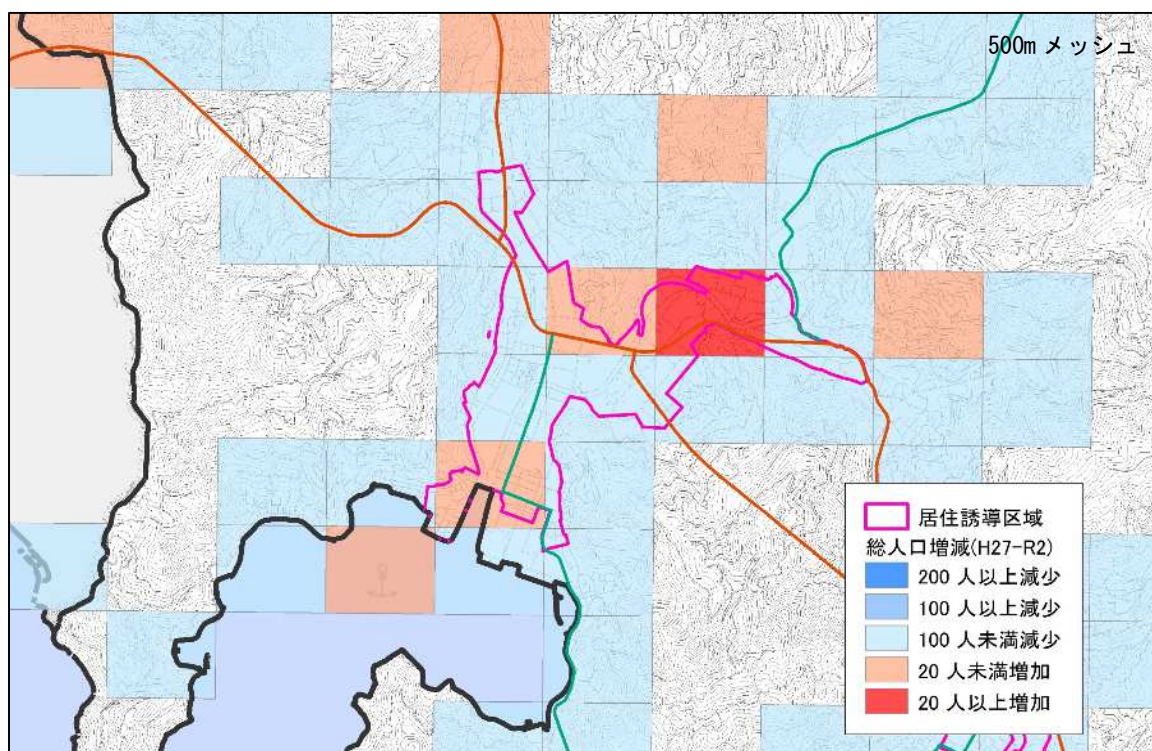
① 地区別人口・高齢化の動向

【メッシュ人口増減の推計（2015年～2020年）】

都市中心（八幡浜地区）



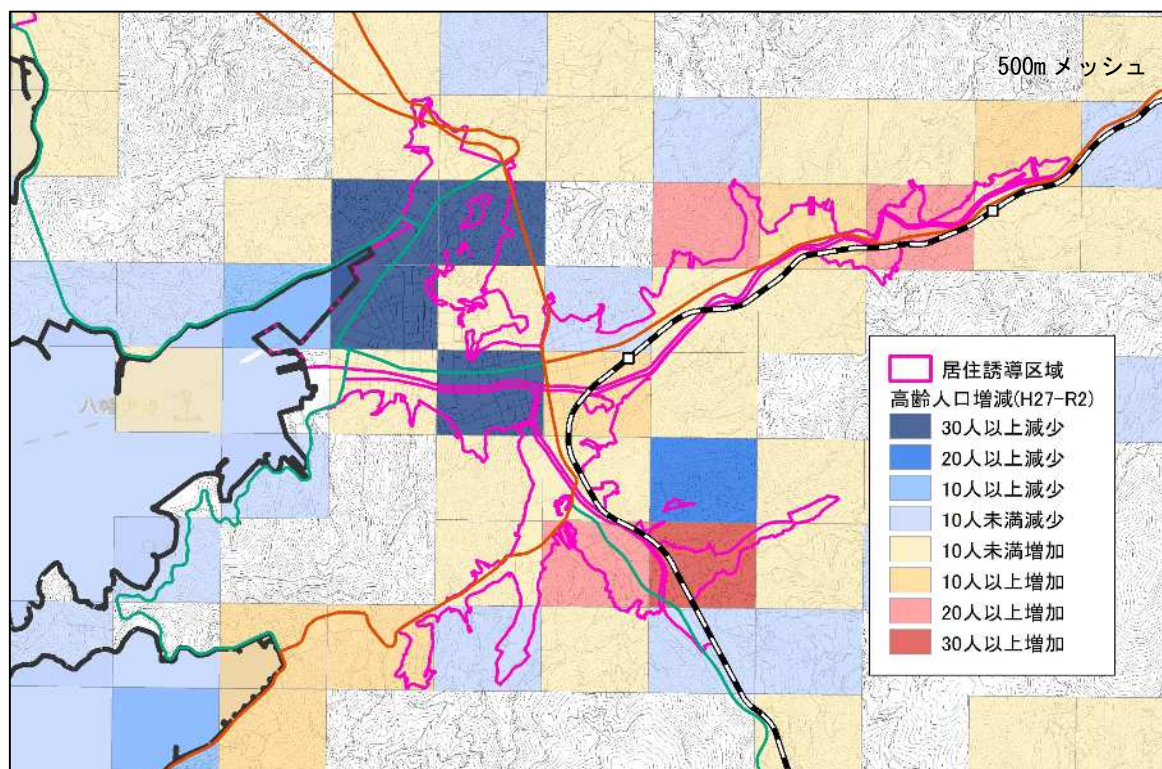
副中心（保内地区）



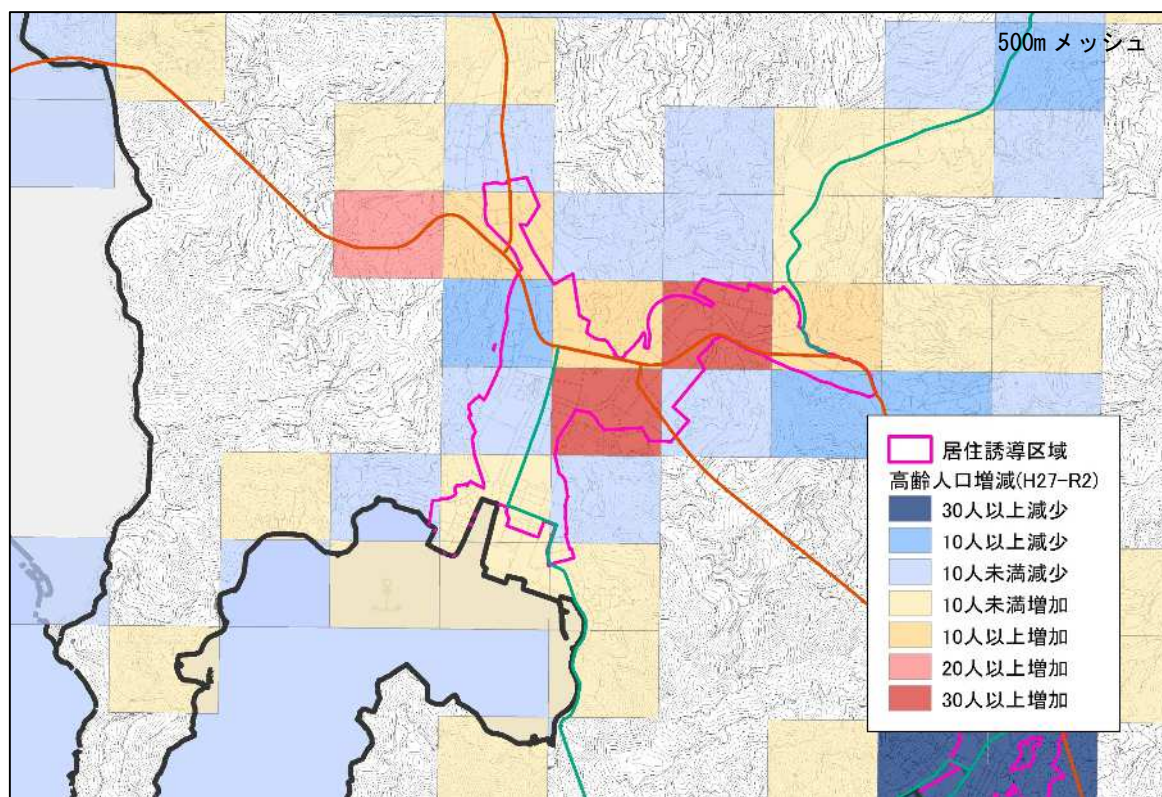
資料：国勢調査及び国土数値情報

【メッシュ高齢者人口増減の推計（2015 年～2020 年）】

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）

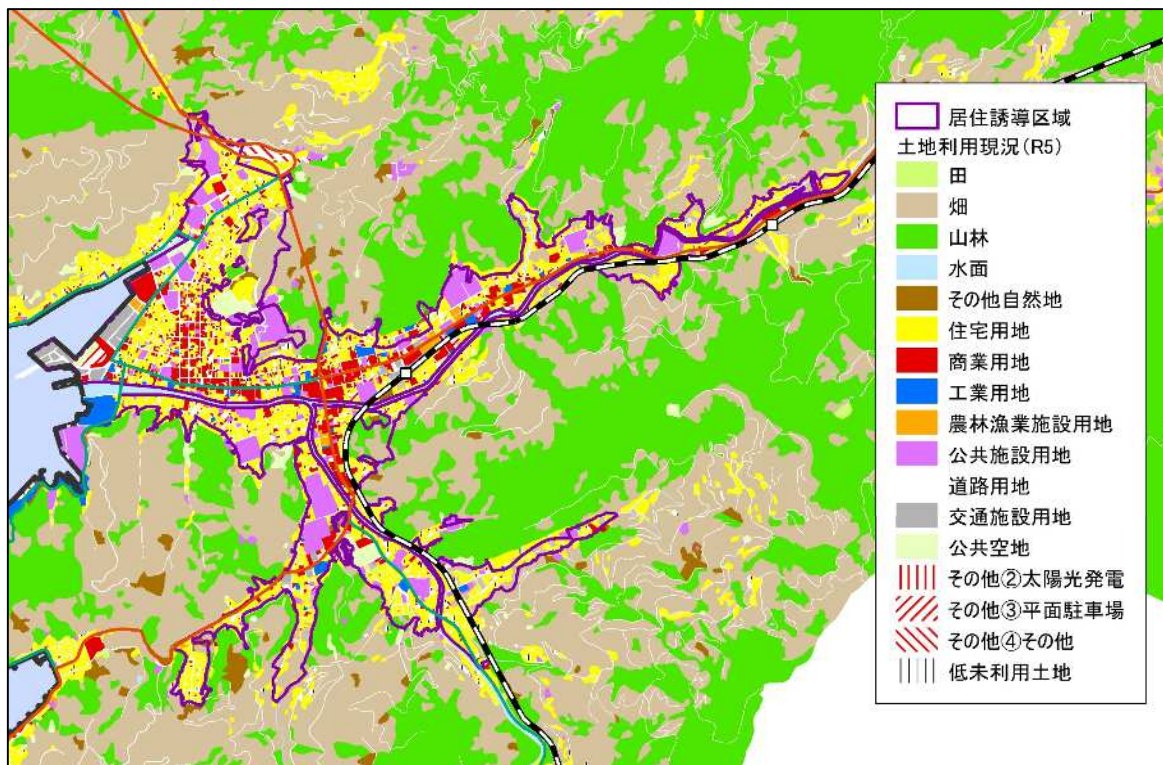


資料：国勢調査及び国土数値情

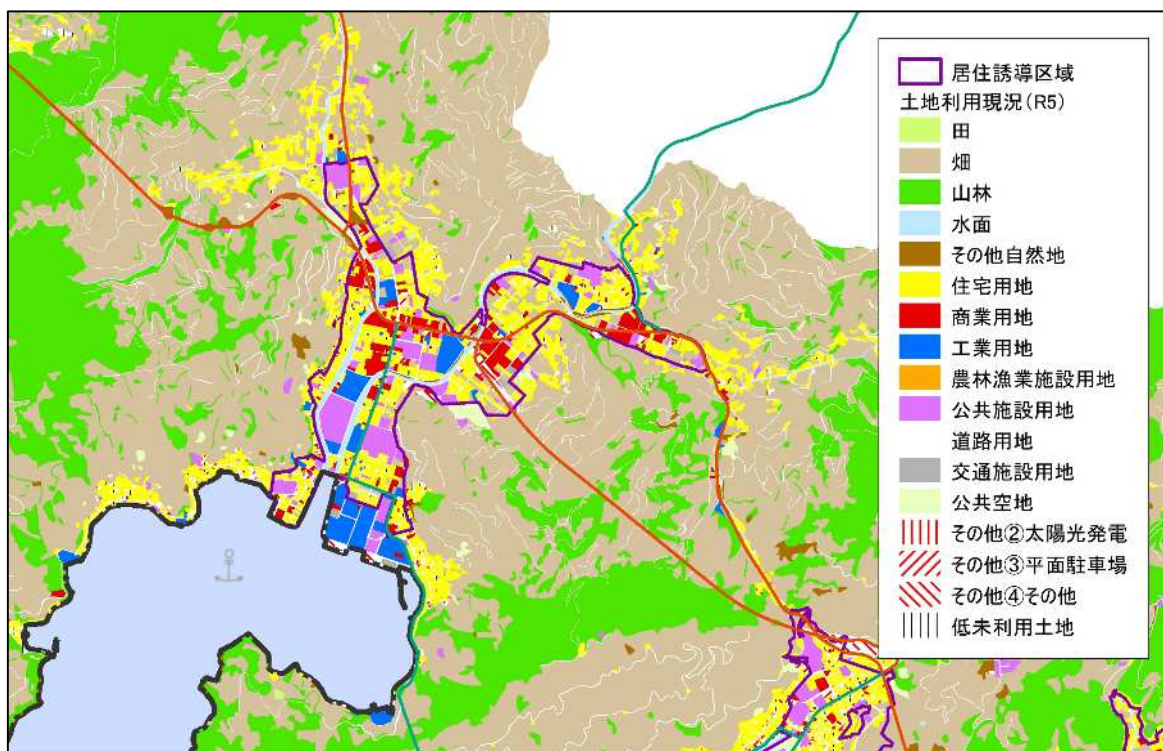
(2) 土地利用

① 土地利用の現況

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）

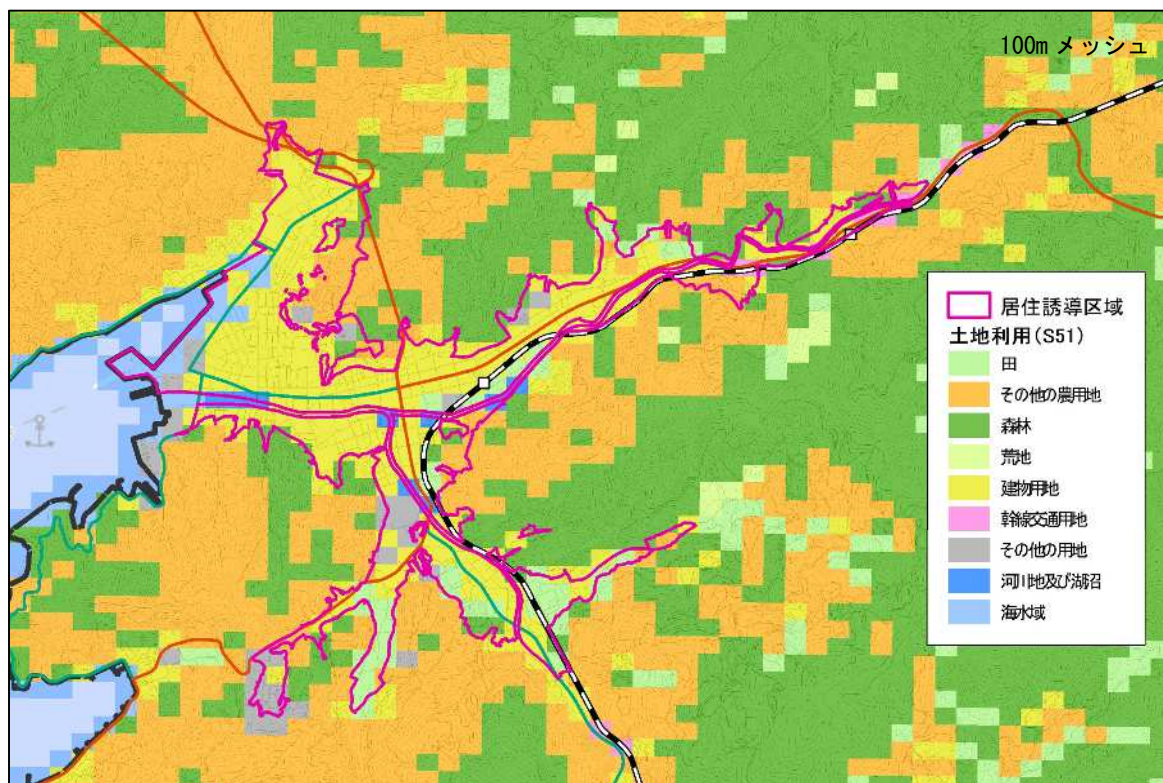


資料：都市計画基礎調査（2023 年）

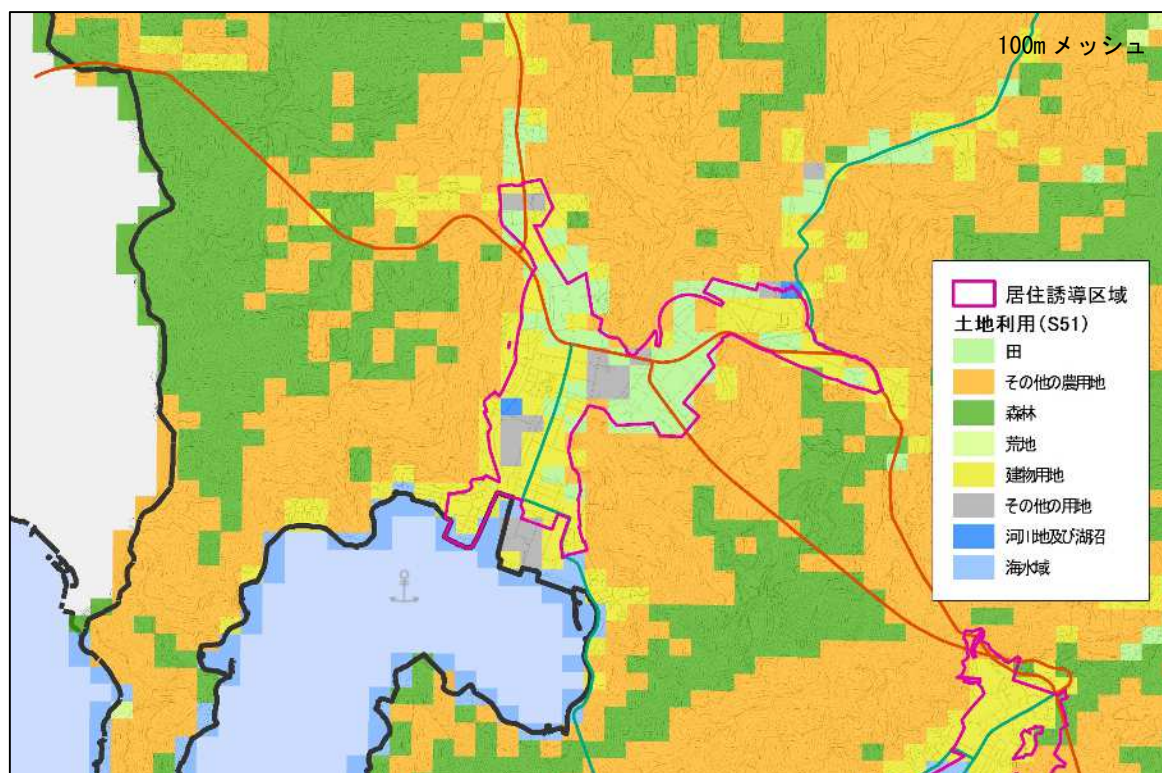
② 土地利用の動向

【1976（S51）年の土地利用】

都市中心（八幡浜地区）



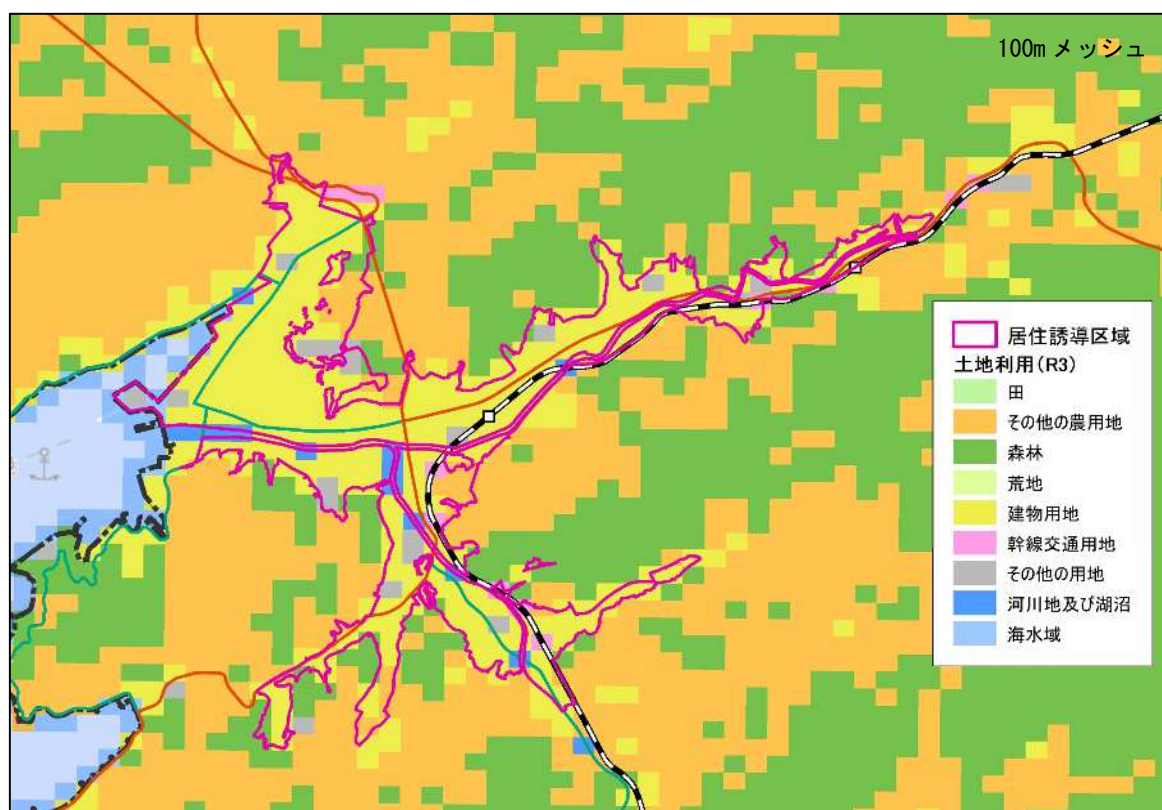
副中心（保内地区）



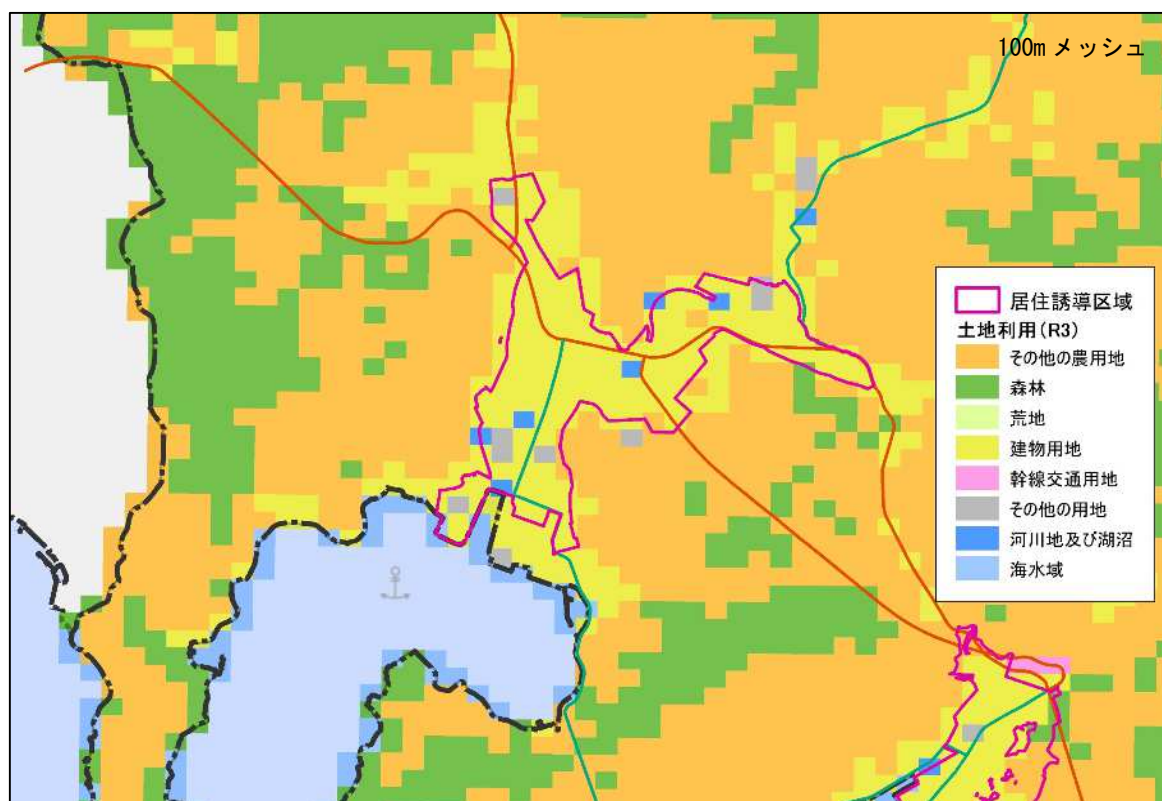
資料：国土数値情報

【2021（R3）年の土地利用】

都市中心（八幡浜地区）



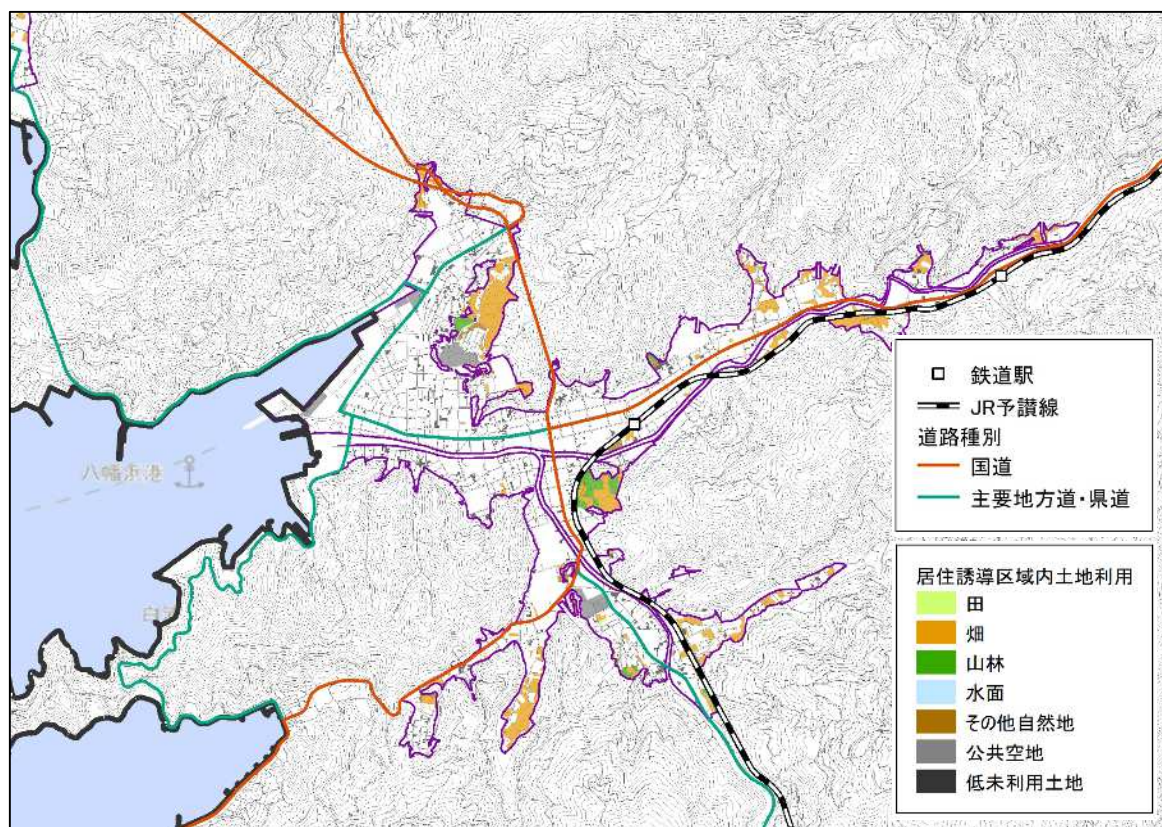
副中心（保内地区）



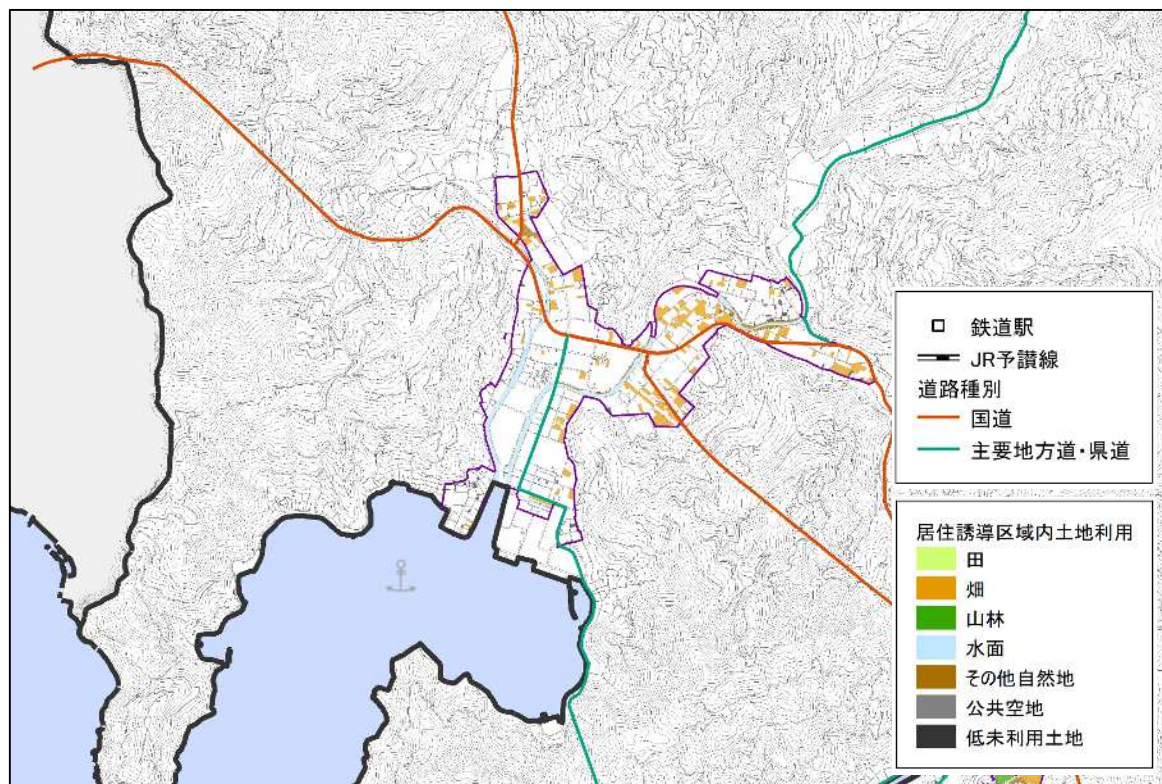
資料：国土数値情報

③ 未利用地の状況

都市中心（八幡浜地区）



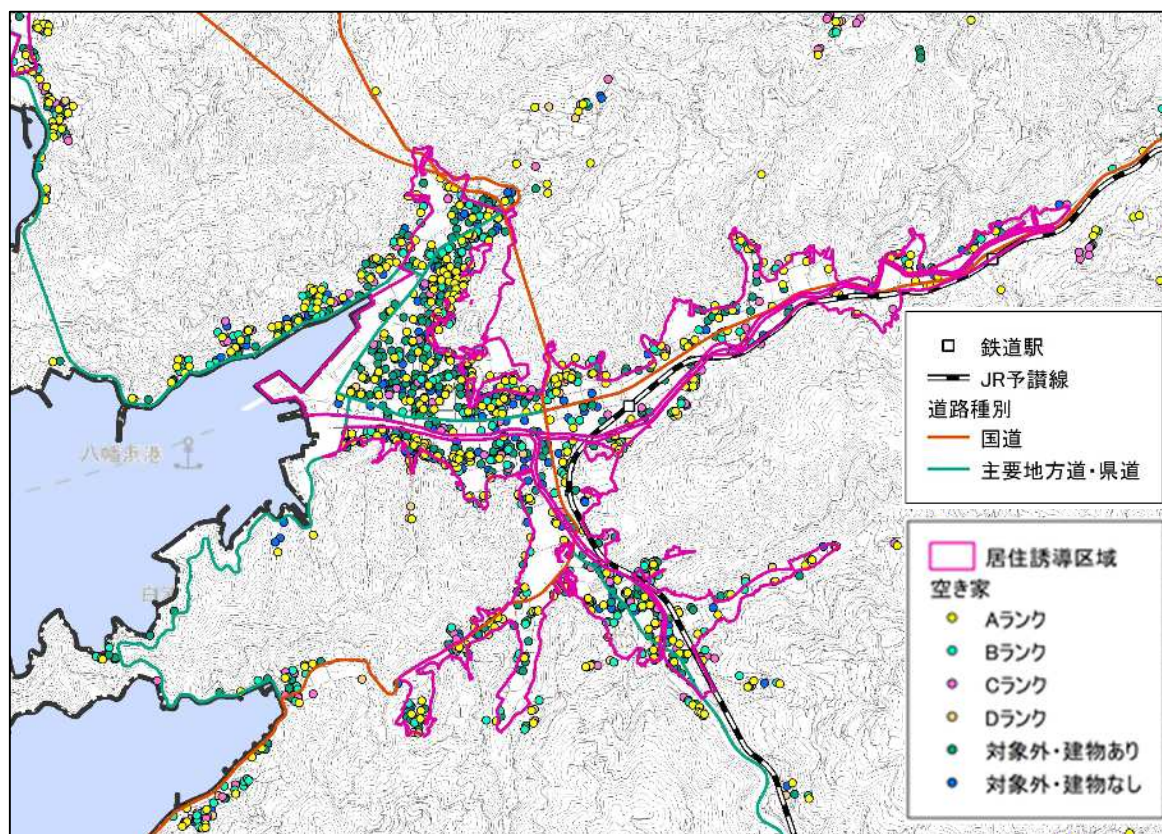
副中心（保内地区）



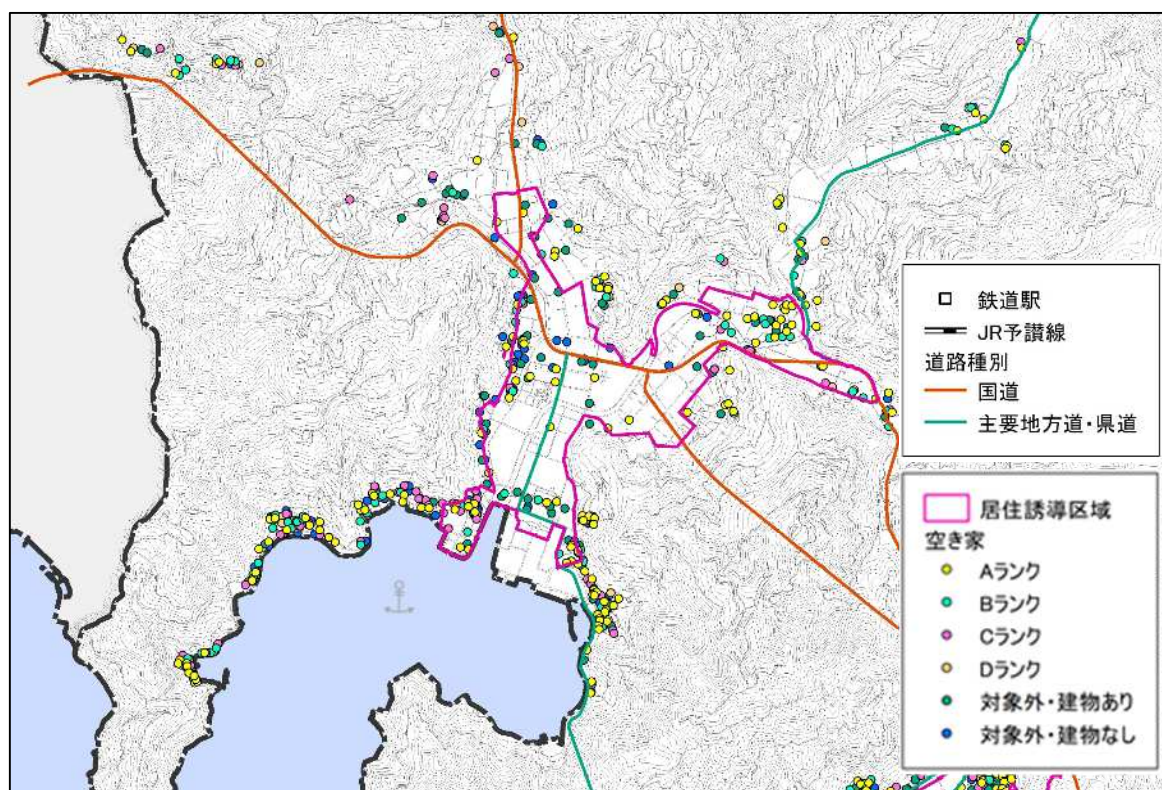
資料：都市計画基礎調査（2023 年）

④ 空き家の状況

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）

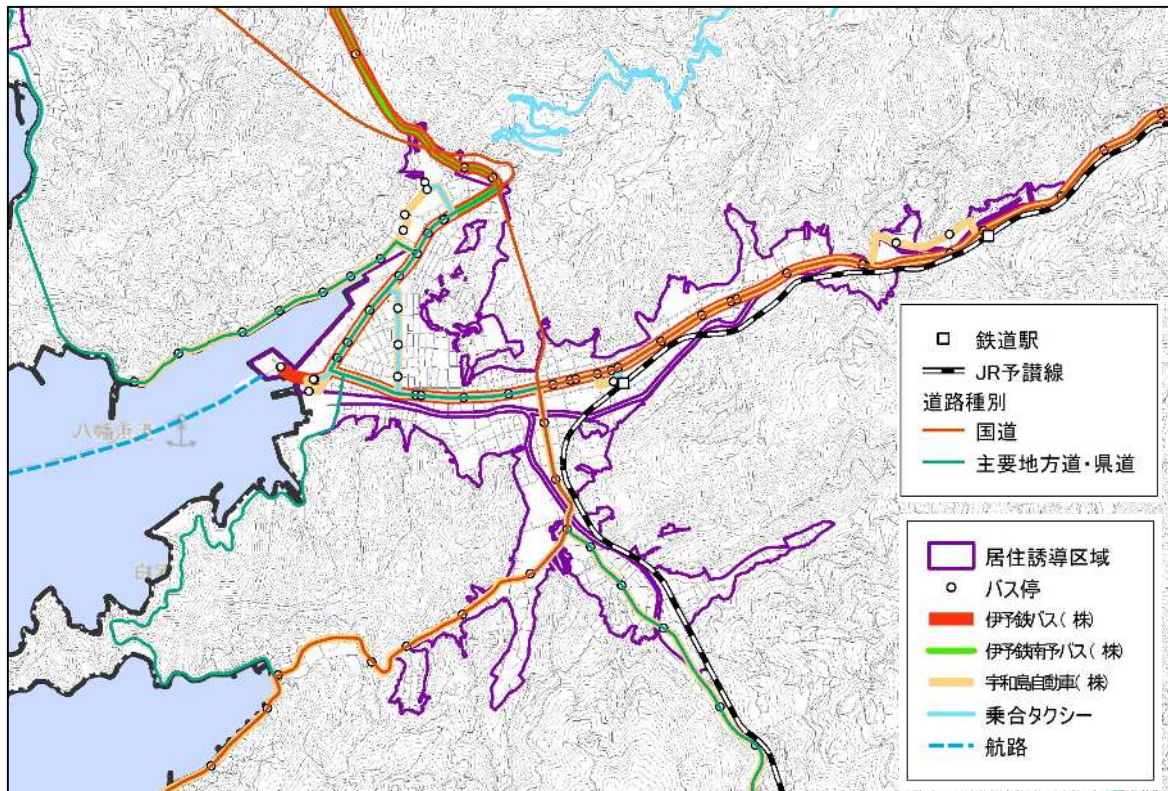


資料：空き家実態調査結果（2021 年）

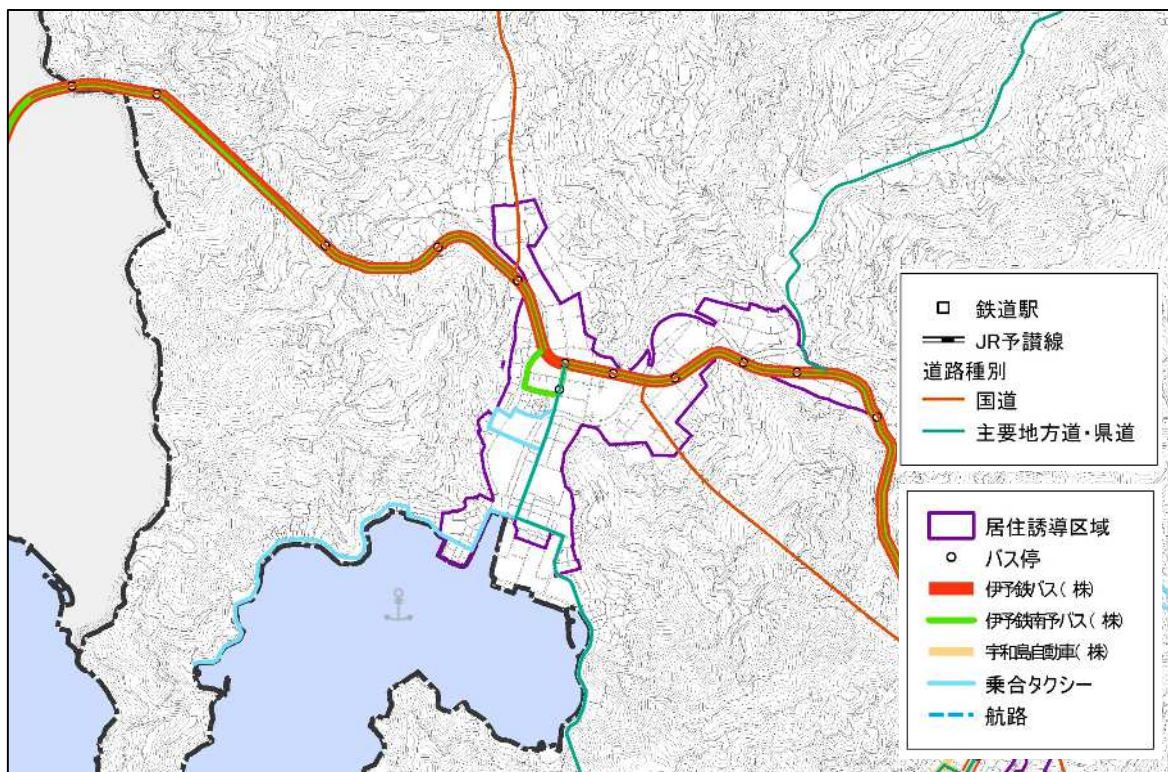
(3) 都市交通

① 公共交通の動向

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）

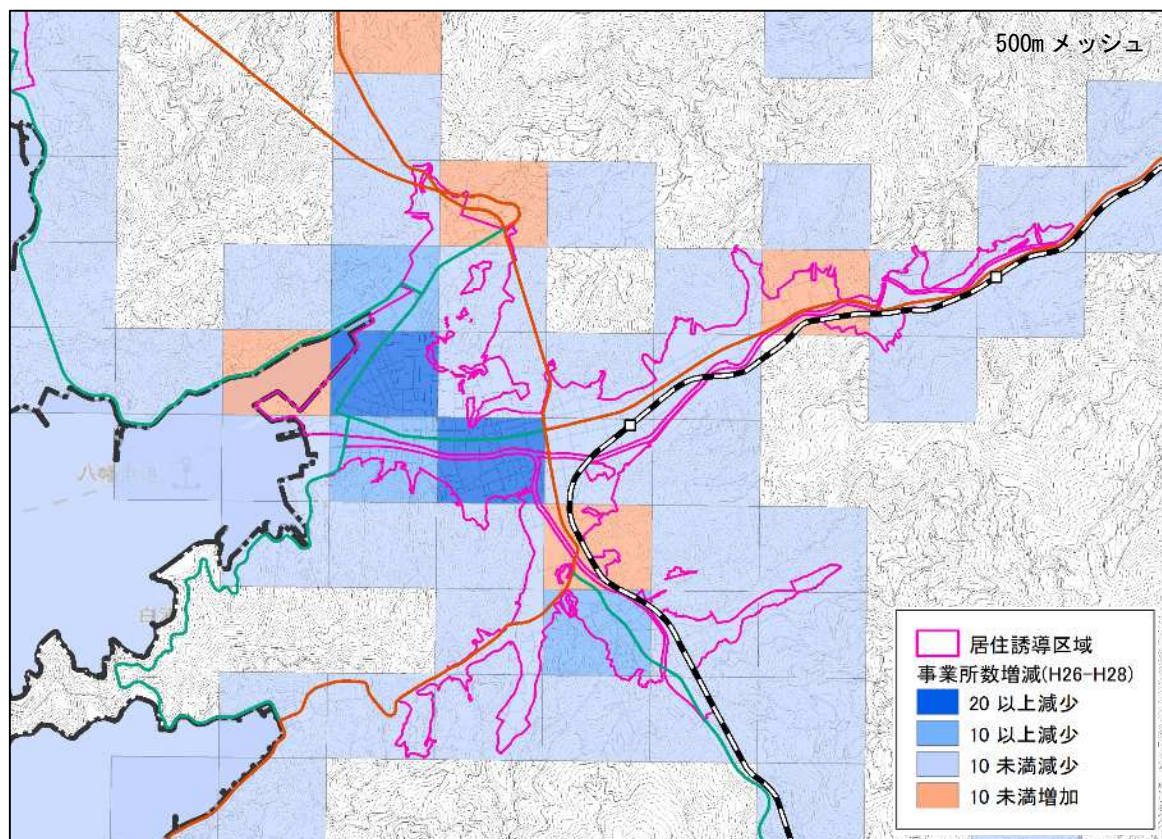


資料：国土数値情報

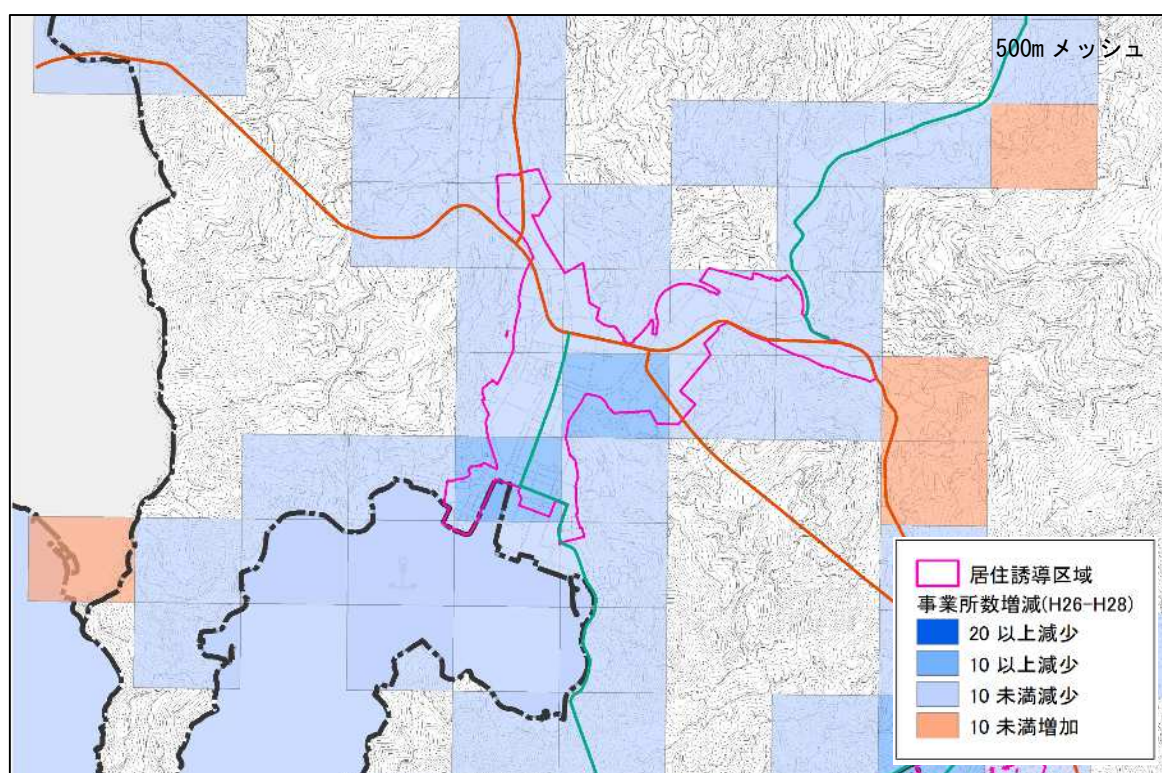
(4) 経済活動

① 事業所の分布状況

都市中心（八幡浜地区）



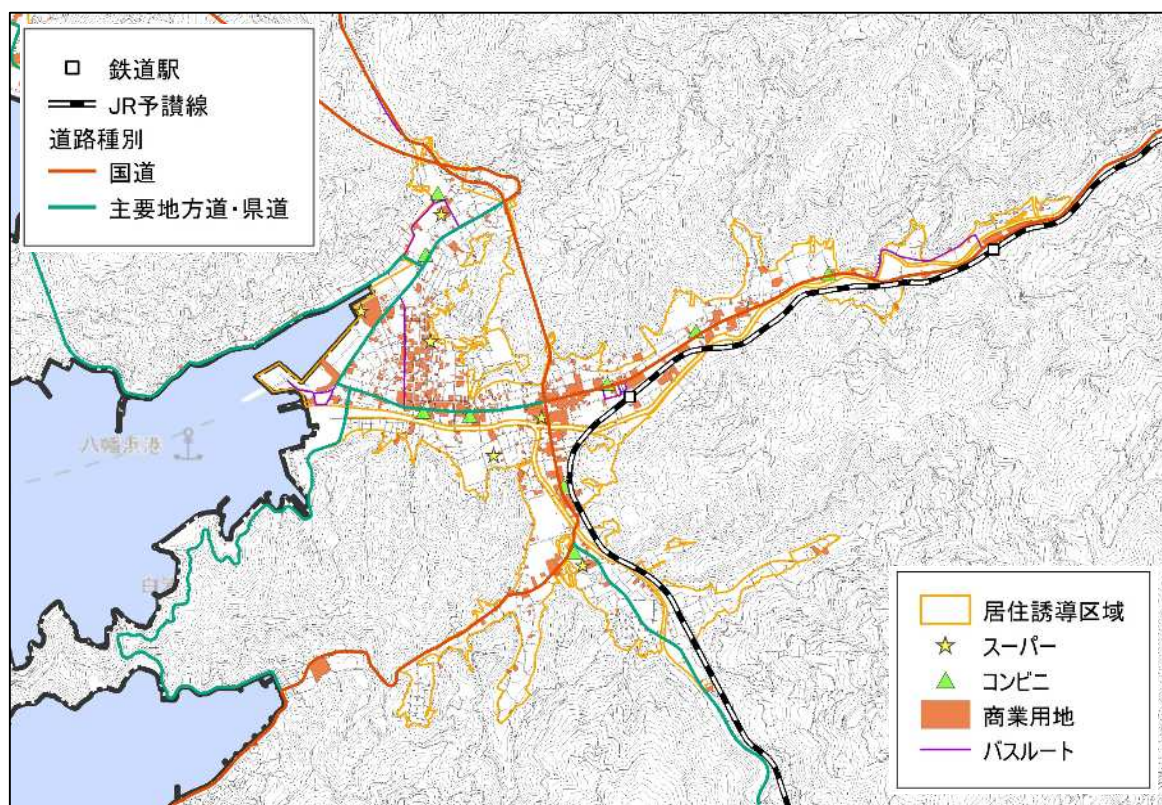
副中心（保内地区）



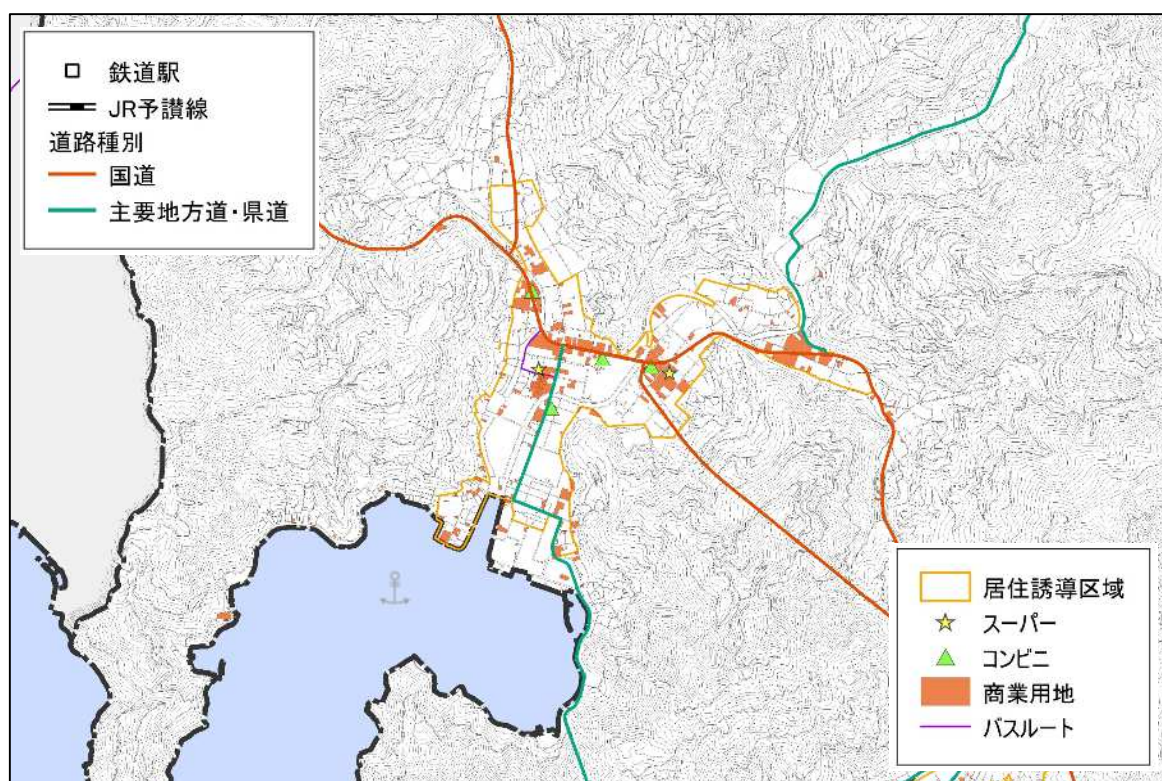
資料：経済センサス及び国土数値情報

② 商業の推移及び施設の分布

都市中心（八幡浜地区）



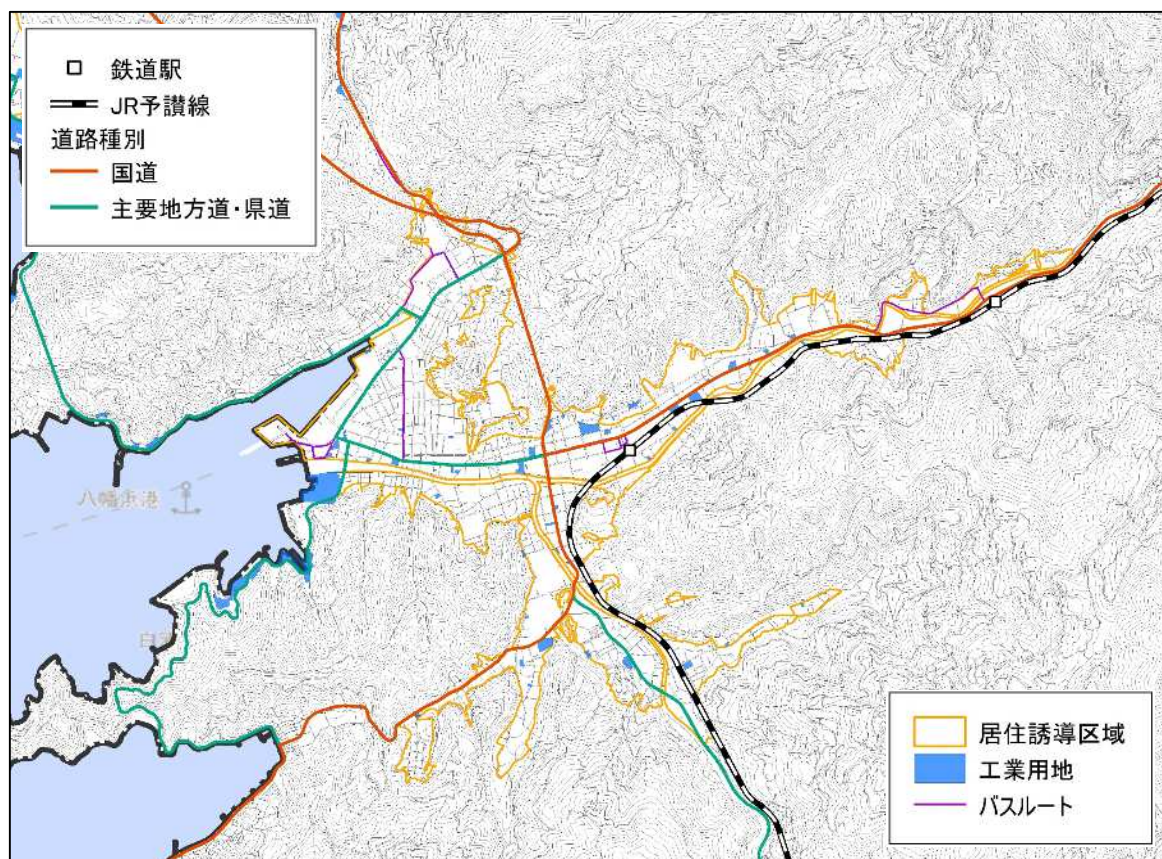
副中心（保内地区）



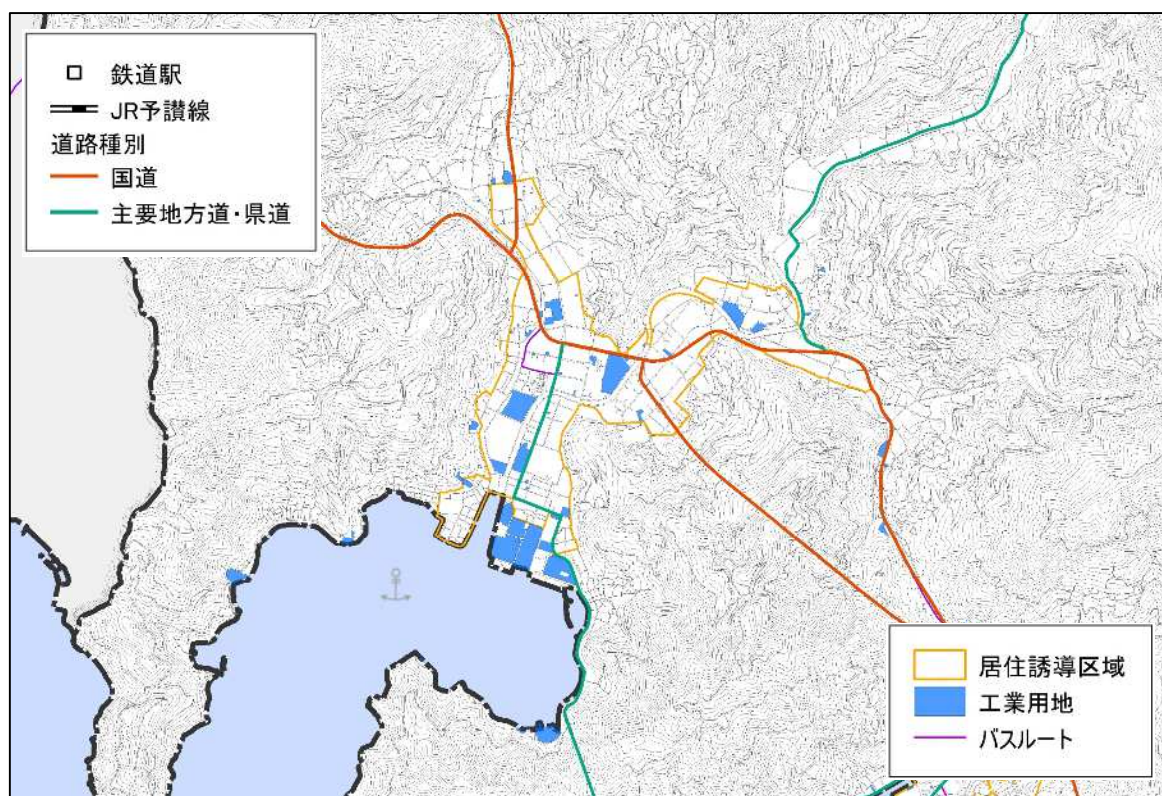
資料：都市計画基礎調査（2023 年）、i タウンページ報

③ 工業の推移及び施設の分布

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）

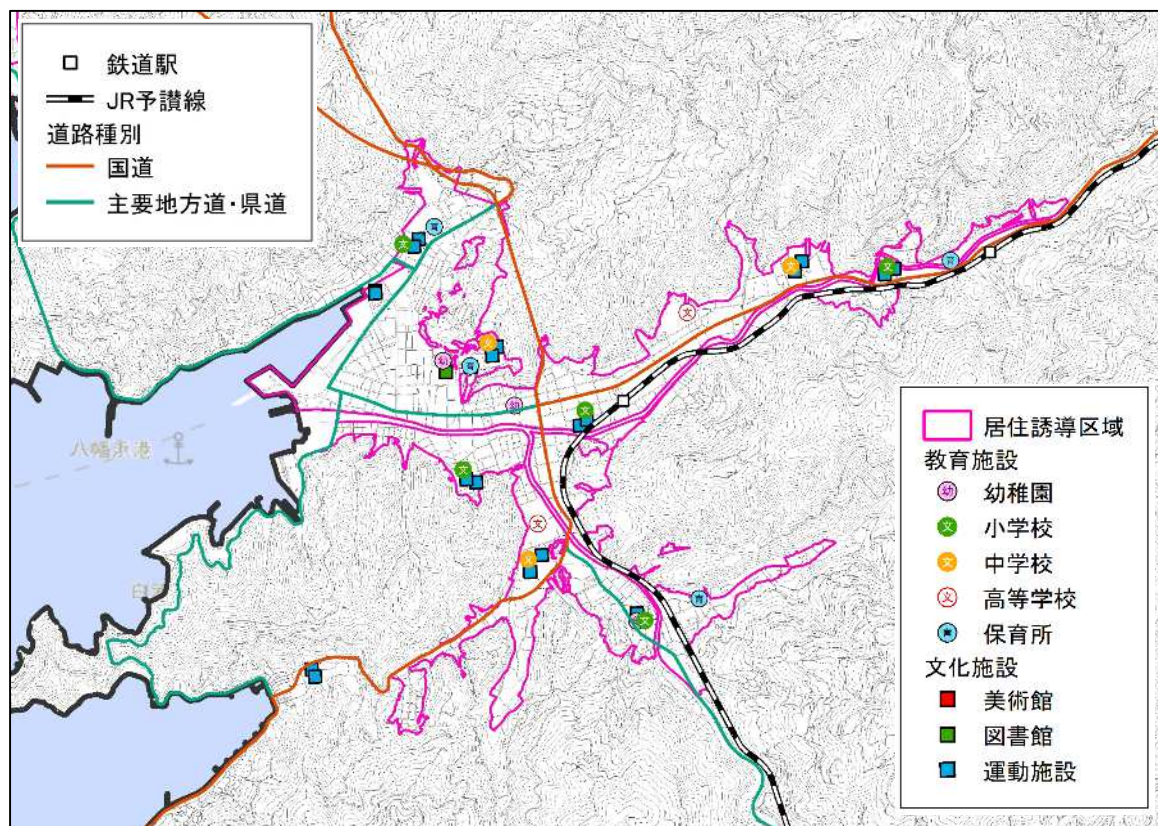


資料：都市計画基礎調査（2023 年）

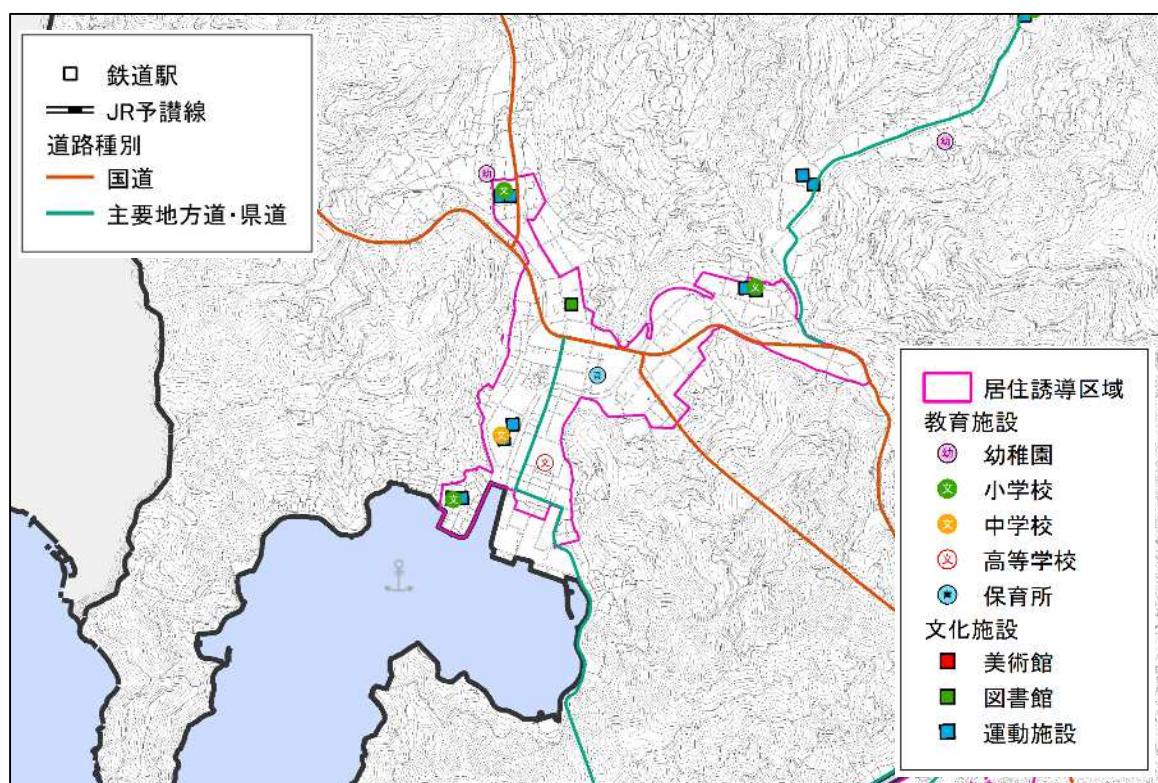
④ 施設の配置

【教育系施設の分布】

都市中心（八幡浜地区）



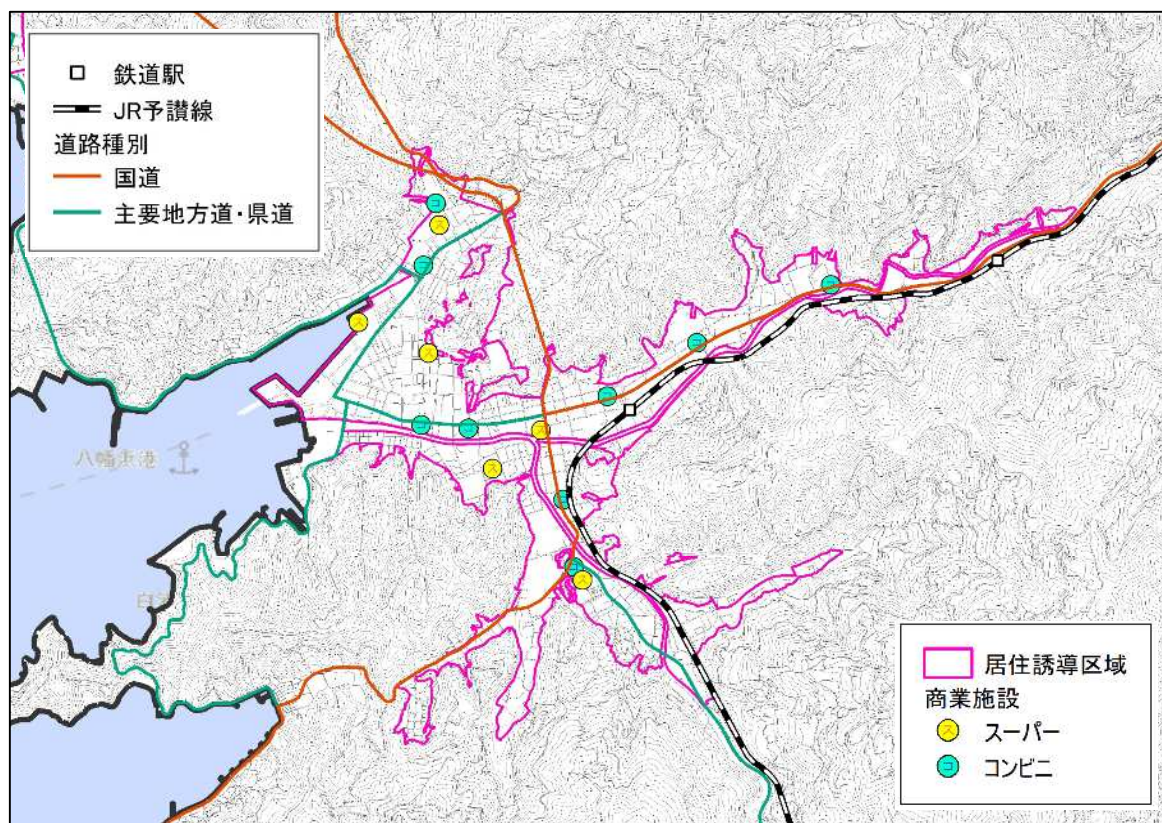
副中心（保内地区）



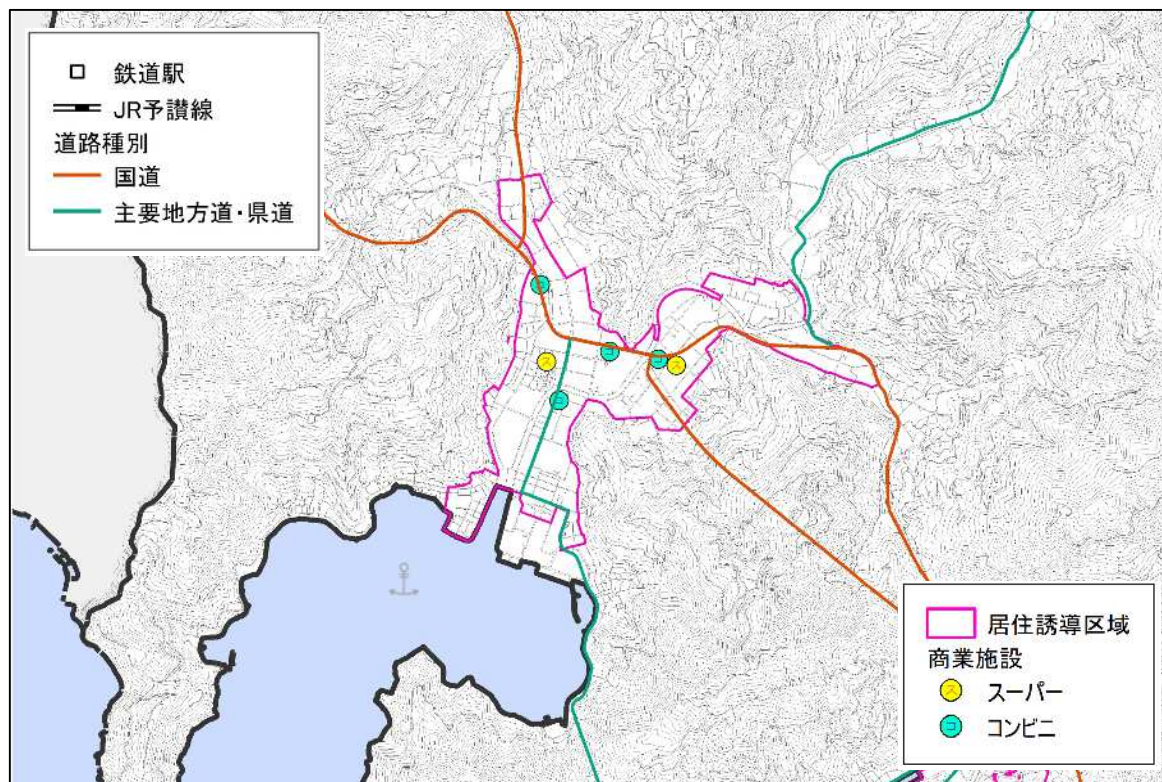
資料：国土数値情報

【商業施設の分布】

都市中心（八幡浜地区）



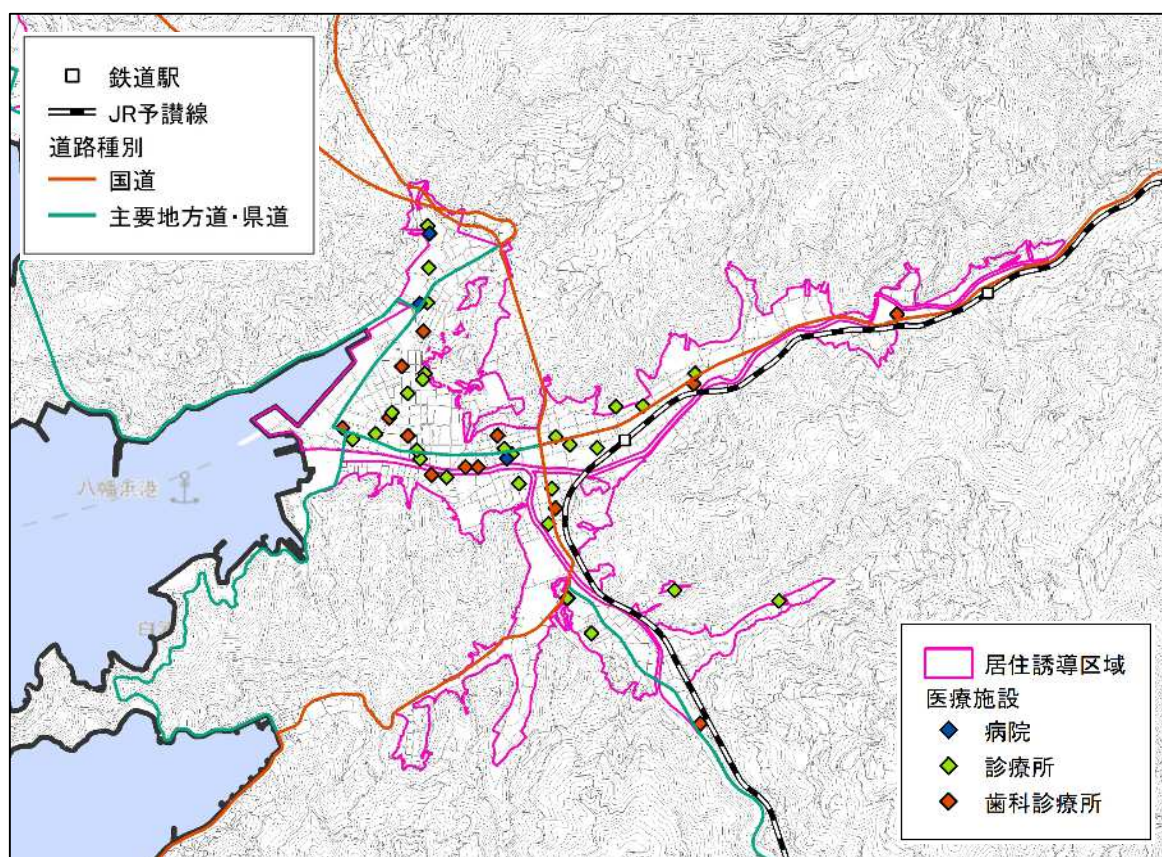
副中心（保内地区）



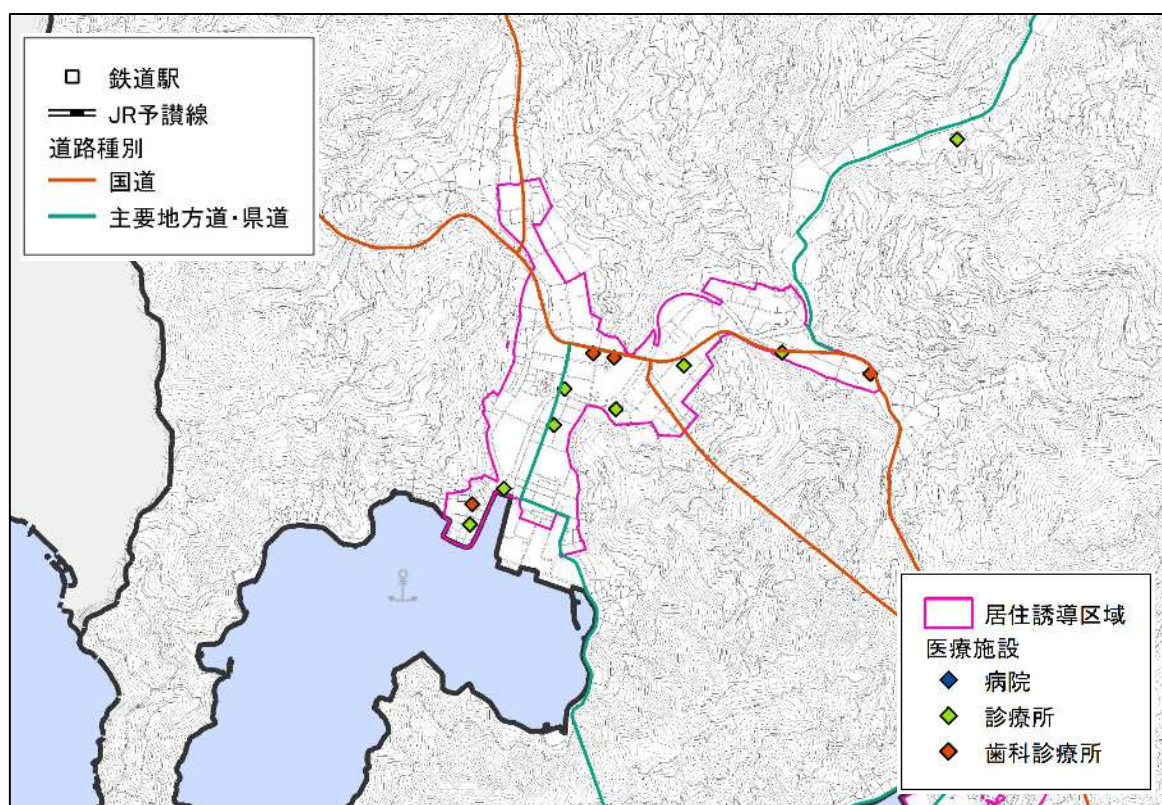
資料：iタウンページ

【医療系施設の分布】

都市中心（八幡浜地区）



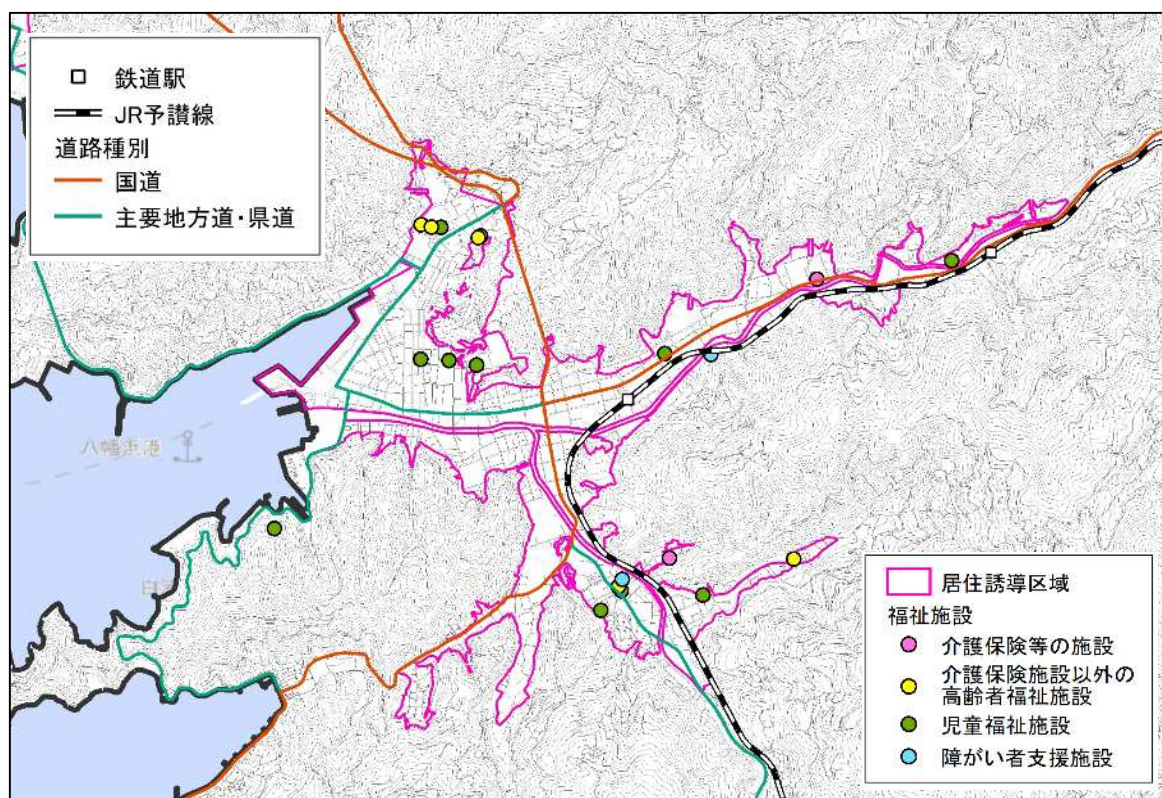
副中心（保内地区）



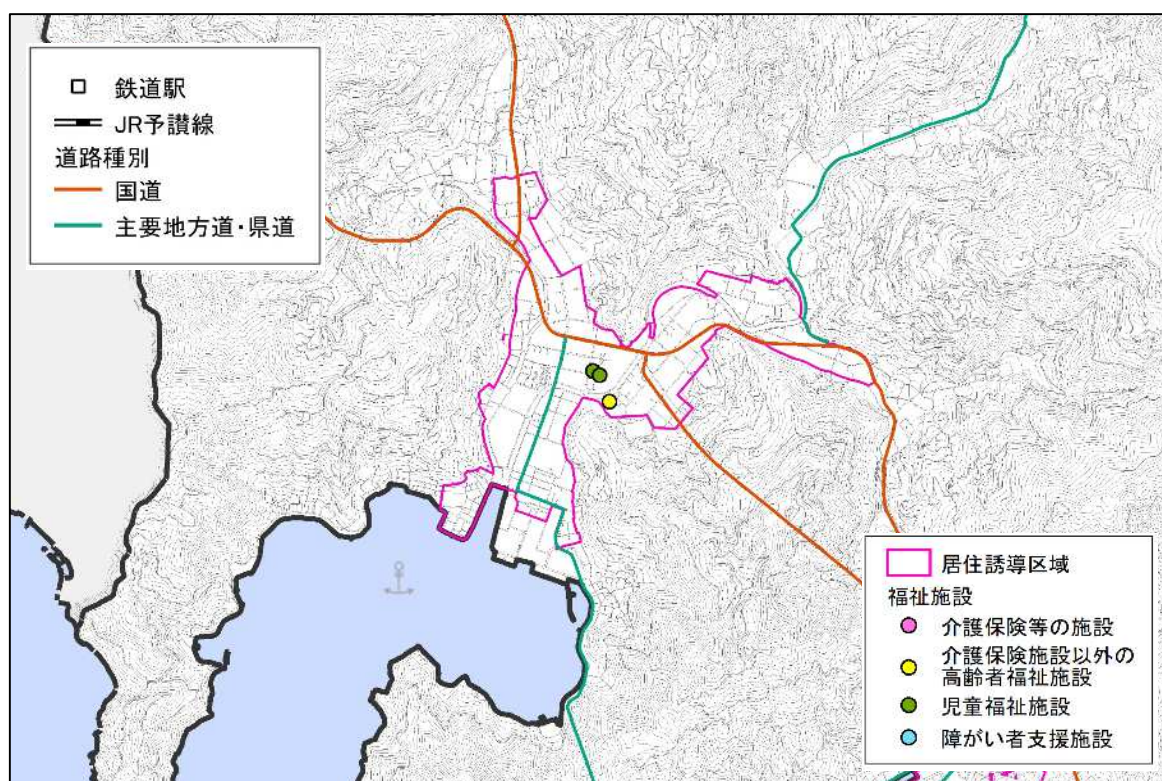
資料：国土数値情報

【福祉施設（保育所、幼稚園を除く）の分布】

都市中心（八幡浜地区）



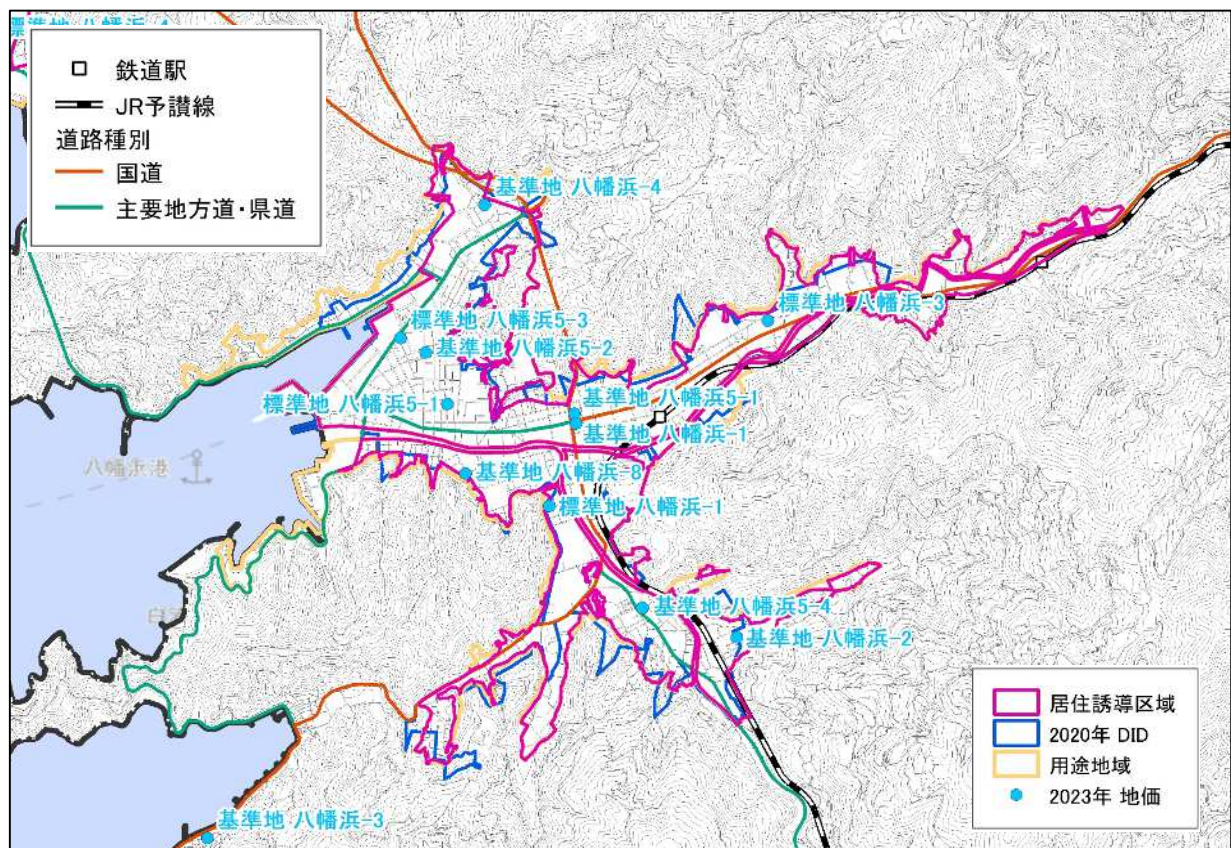
副中心（保内地区）



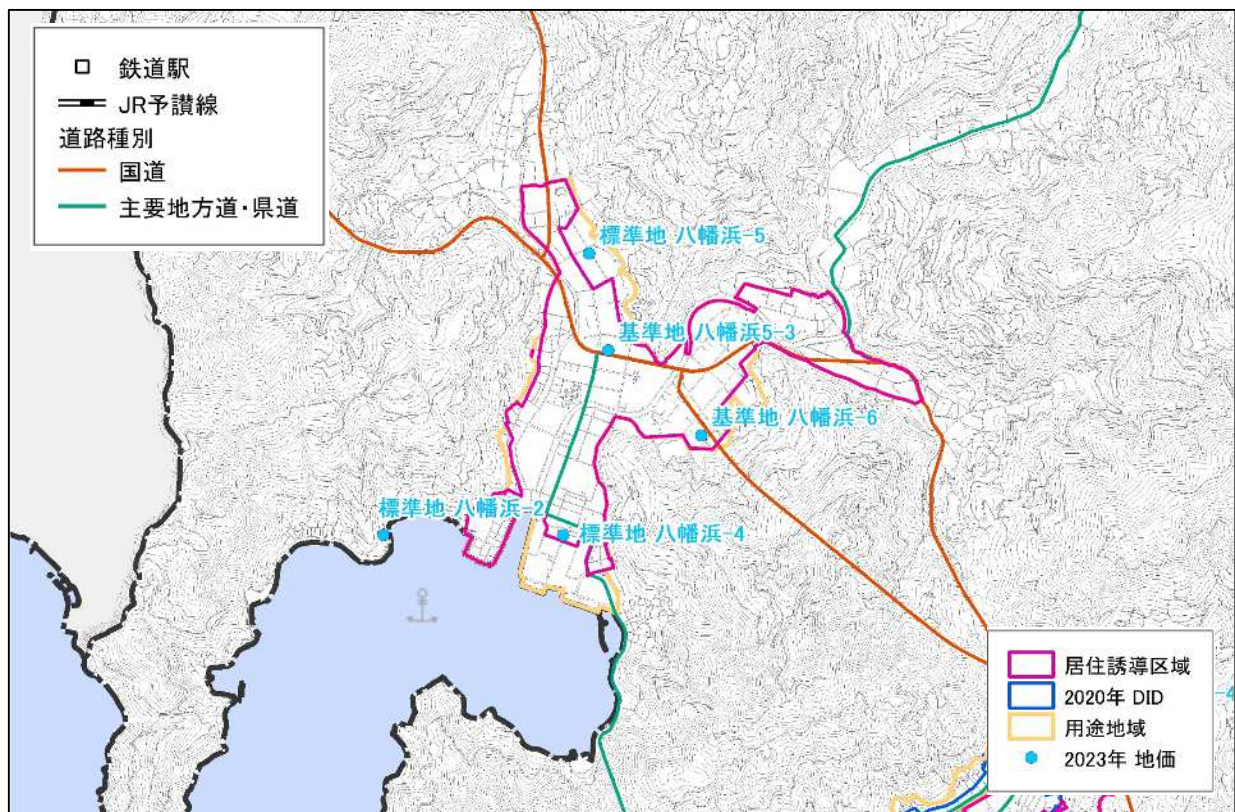
資料：国土数値情報

(5) 地価

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）

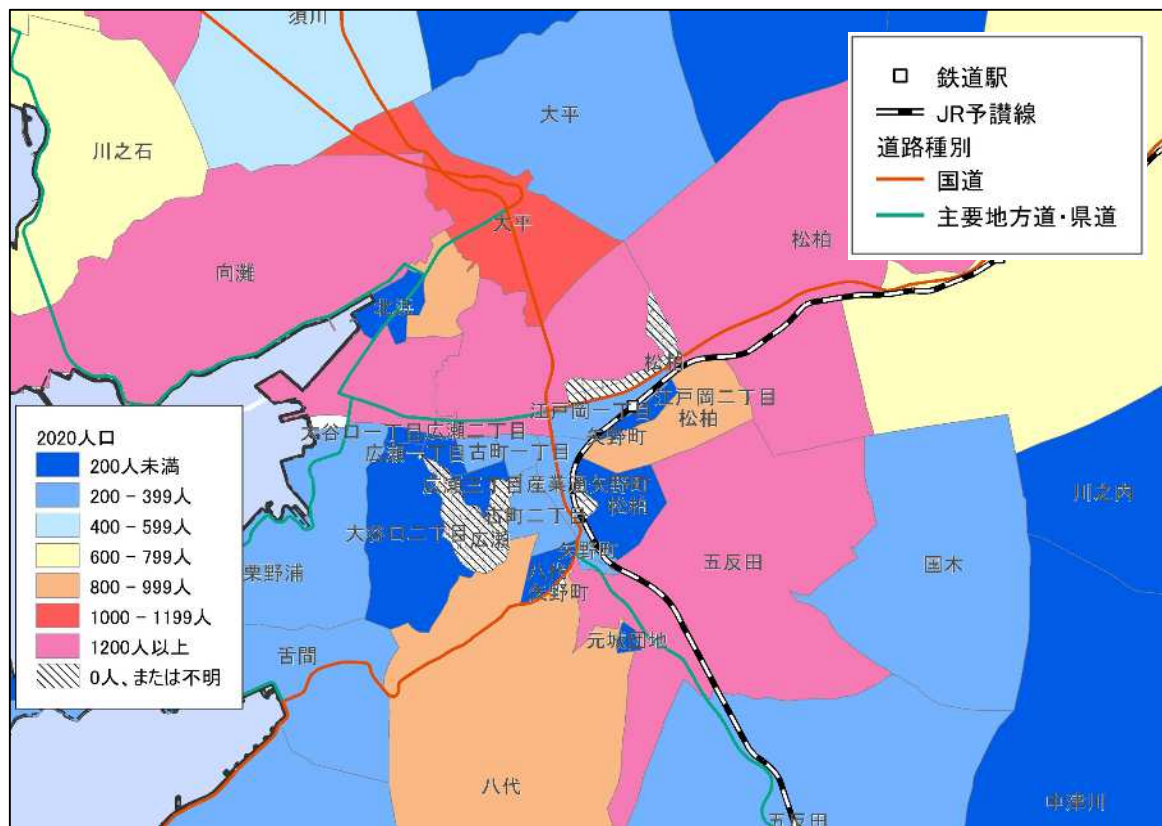


資料：全国地価マップ（一般財団法人 資産評価システム研究センター）

1-2. 人口の将来見通し

(1) 町字別の人口見通し

都市中心（八幡浜地区）

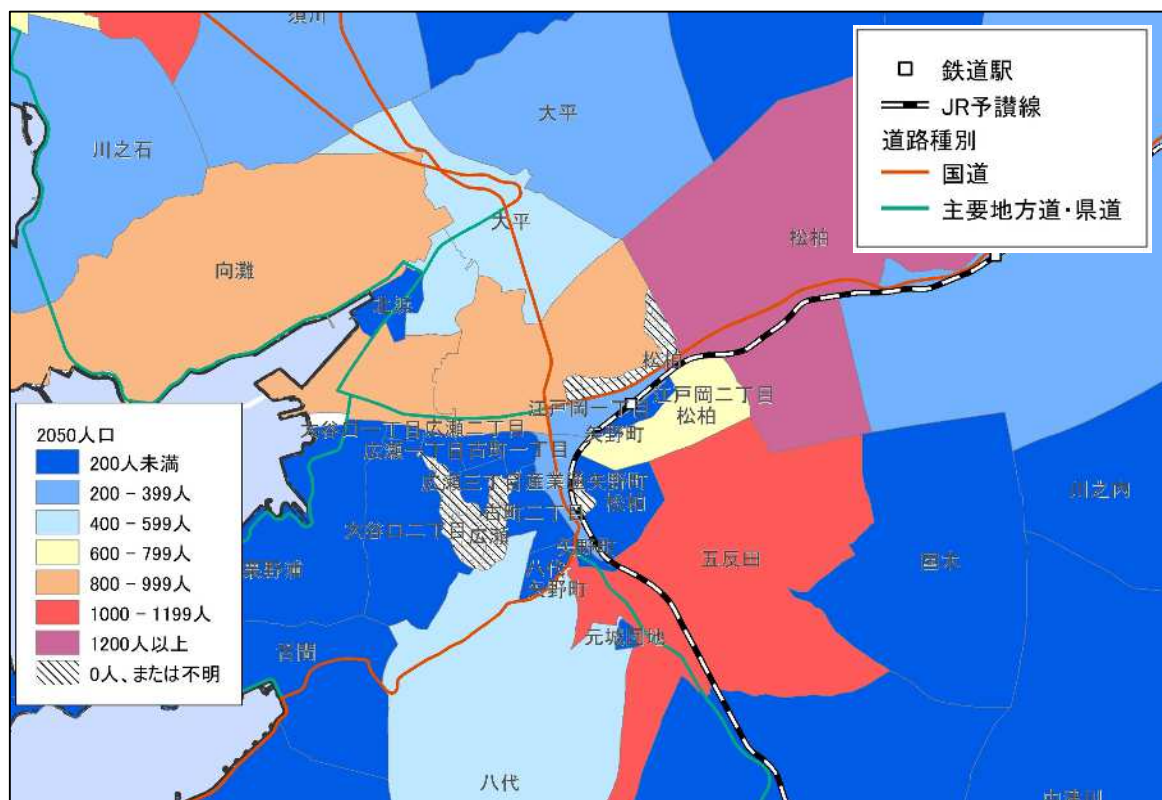


副中心（保内地区）

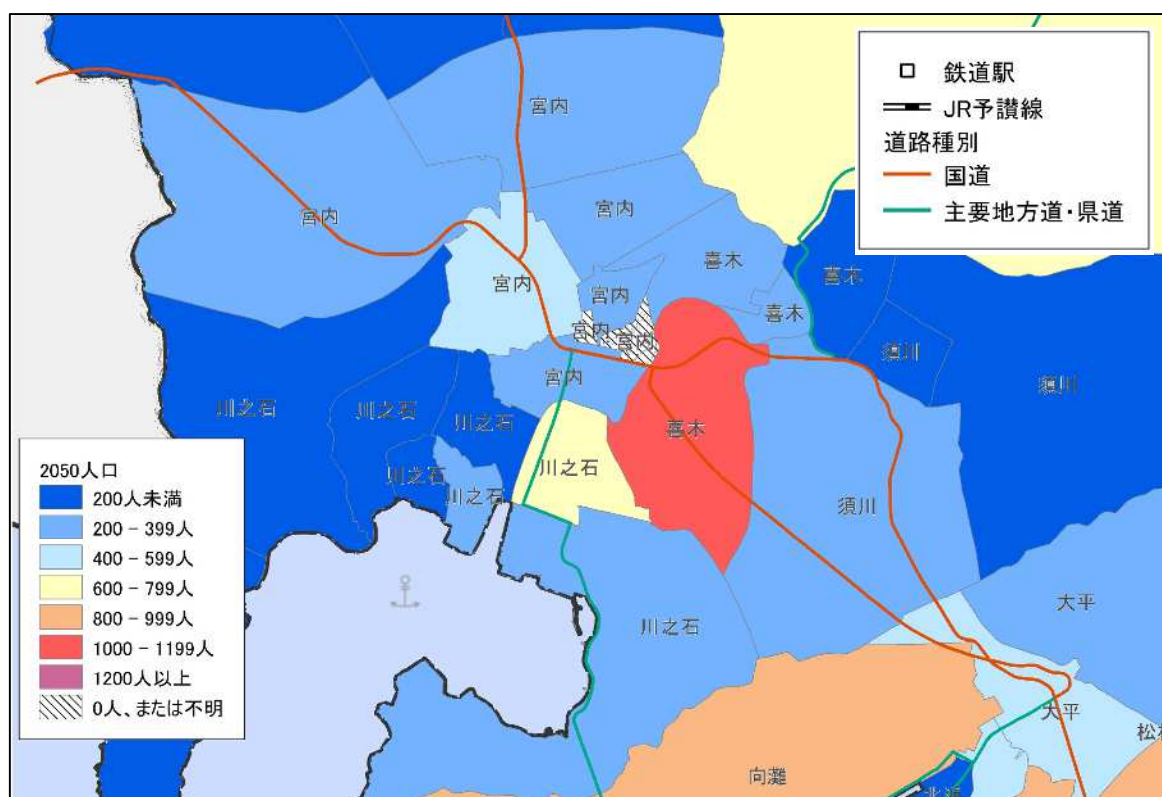


資料：全国小地域別将来人口推計システム

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）

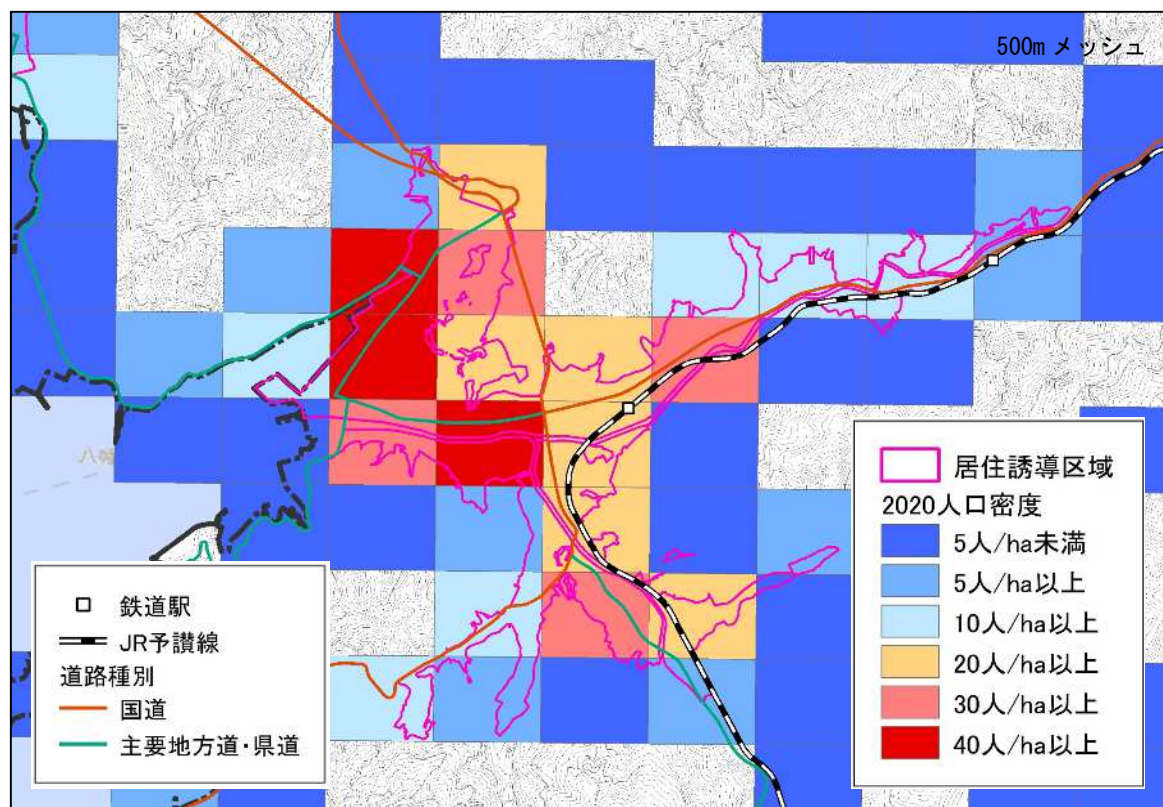


資料：全国小地域別将来人口推計システム

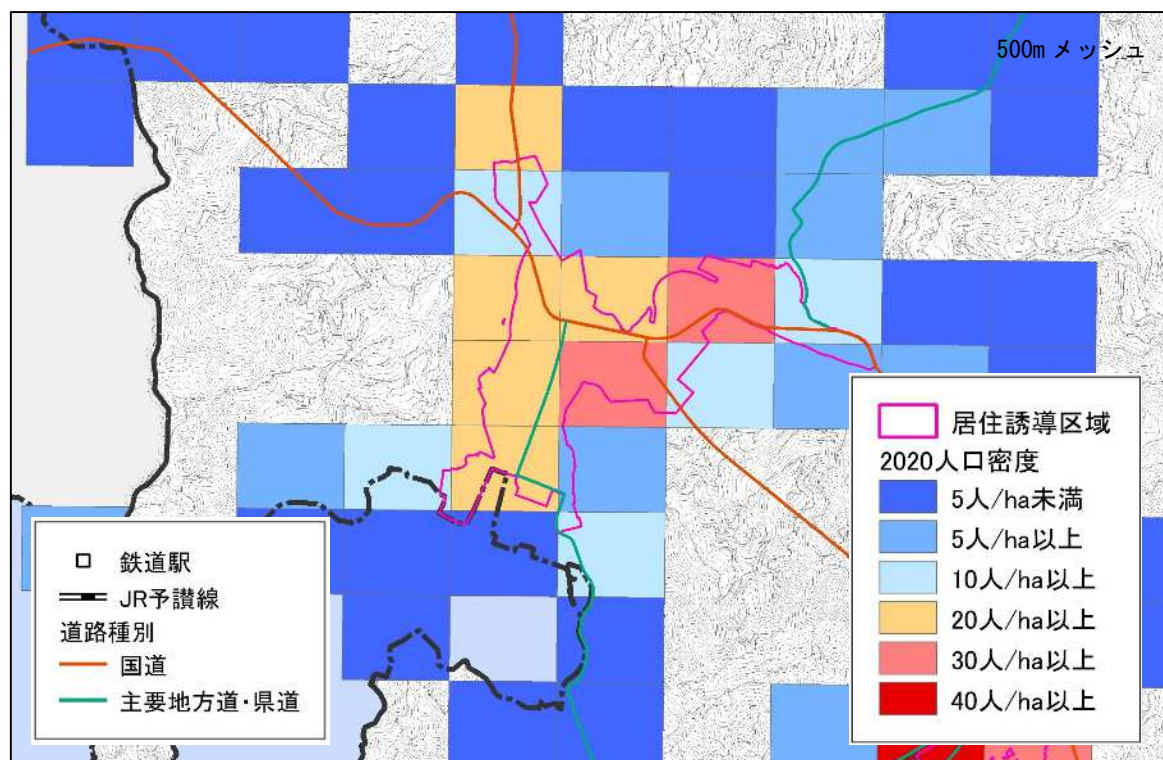
(2) 人口密度の分布動向（自然増減のみ考慮）

【2020 年】

都市中心（八幡浜地区）



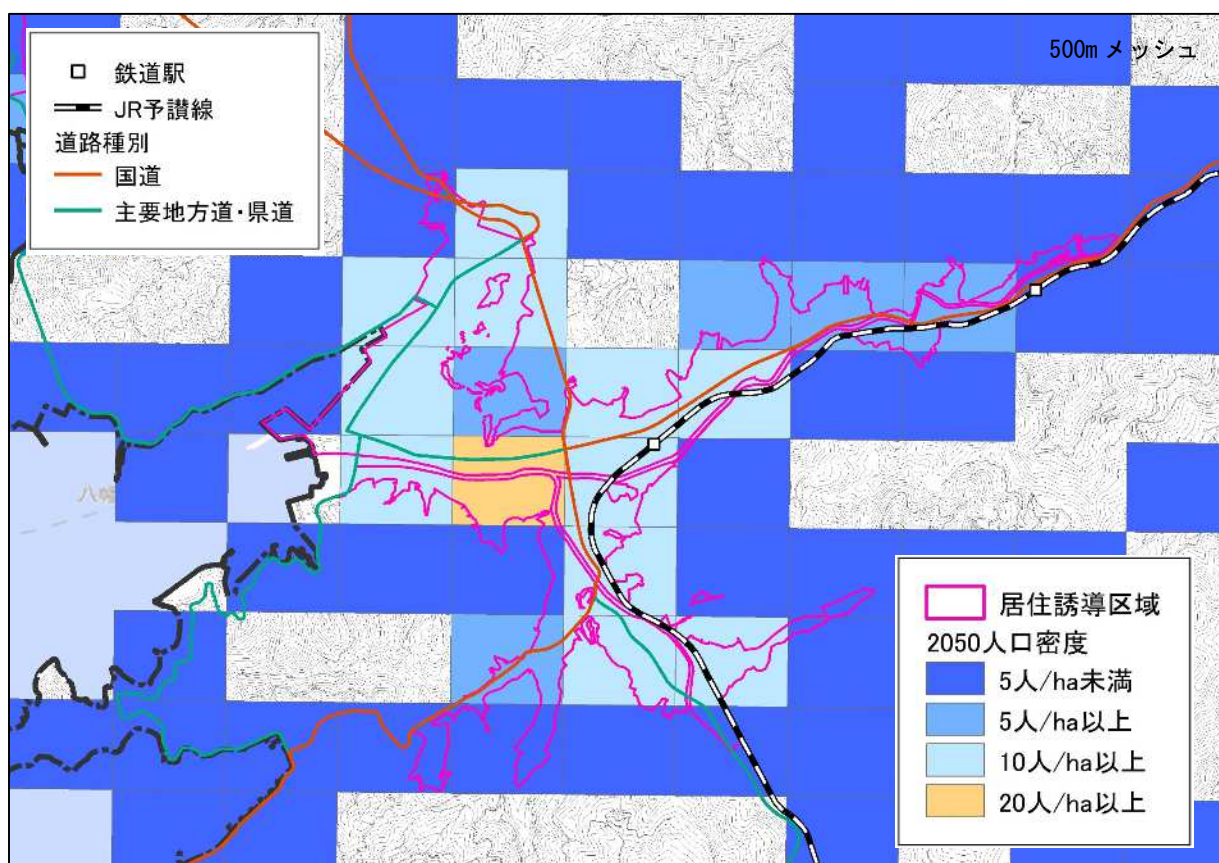
副中心（保内地区）



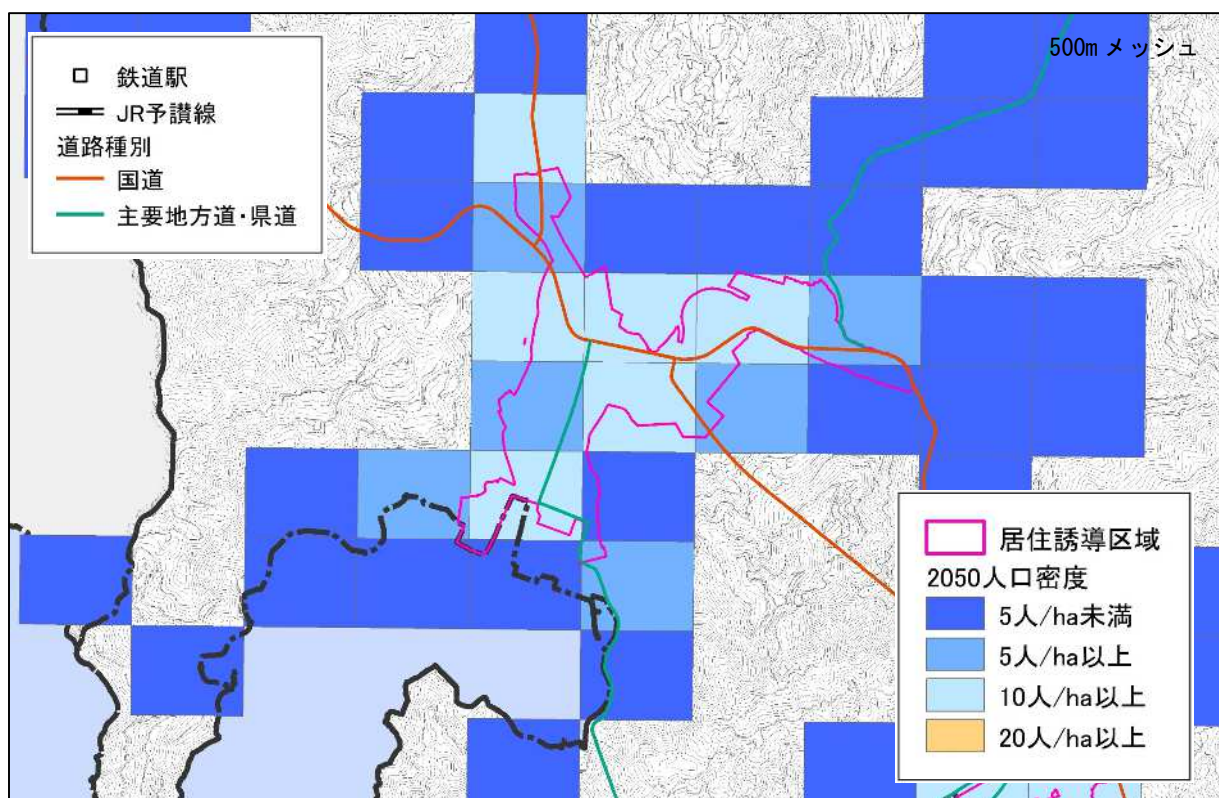
資料：国土数値情報

【2050 年】

都市中心（八幡浜地区）



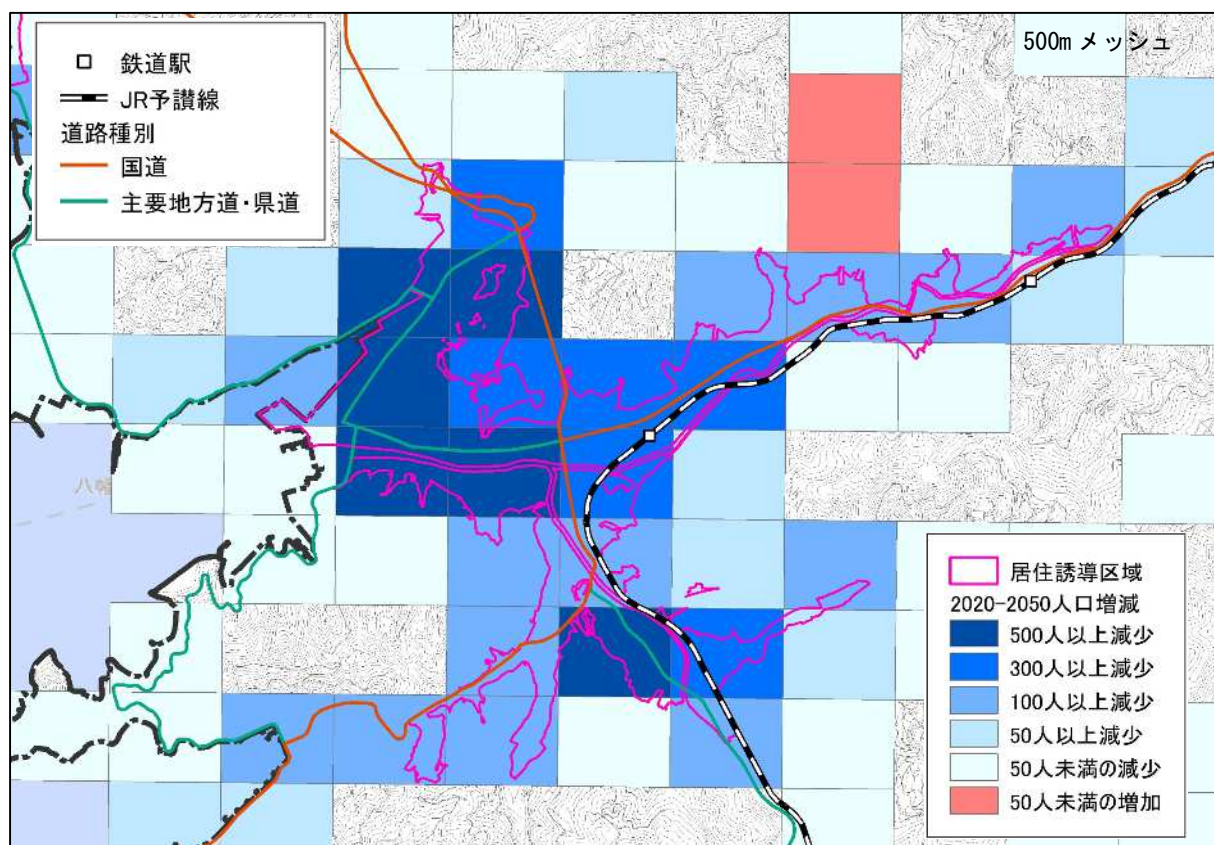
副中心（保内地区）



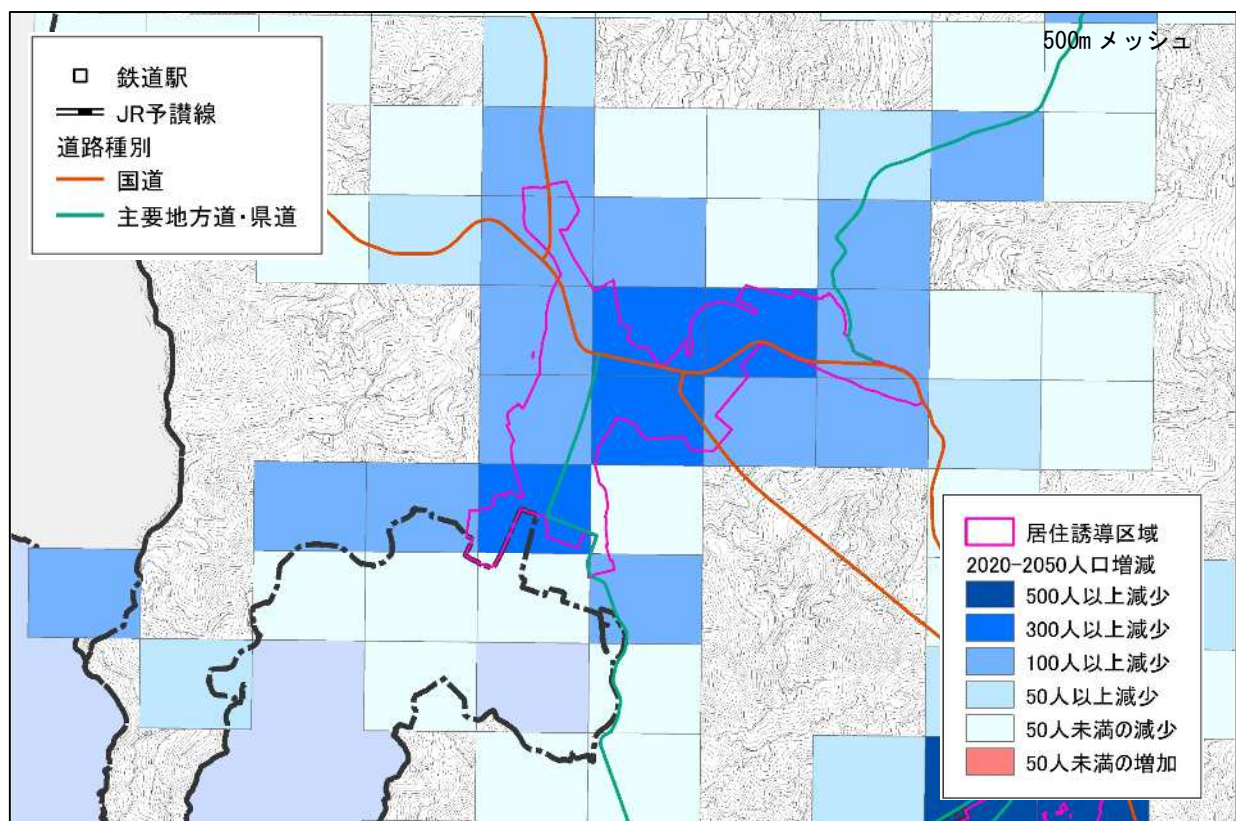
資料：国土数値情報

【500mメッシュ推計人口の増減（2020年→2050年）】

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）

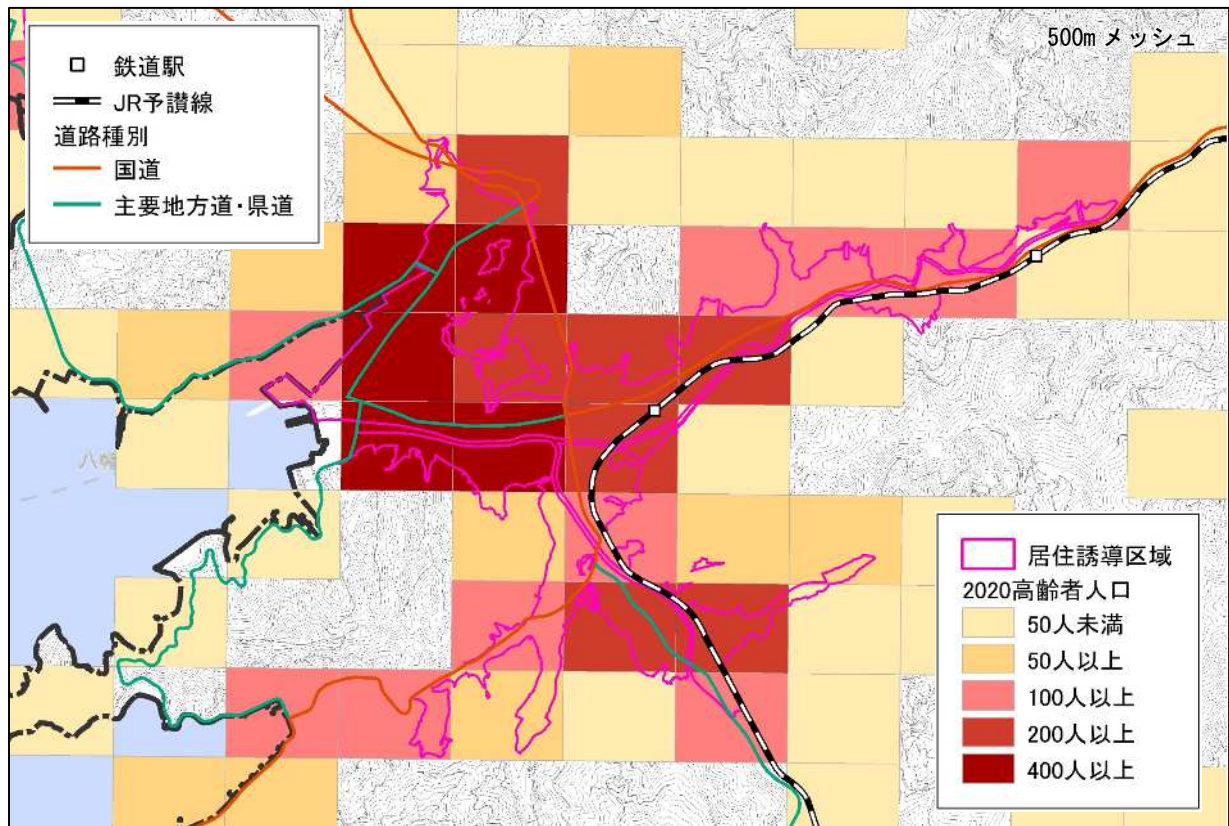


資料：国土数値情報

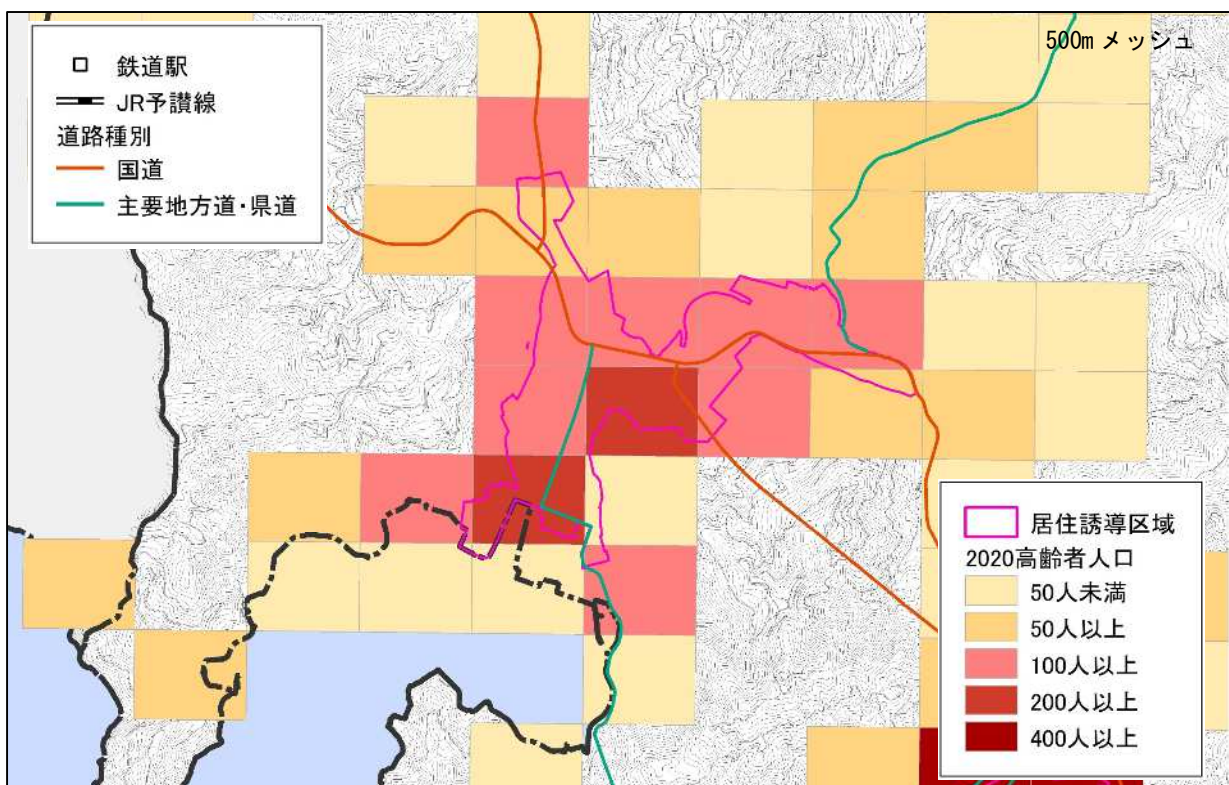
(3) 高齢者数の分布動向（自然増減のみ考慮）

【2020 年】

都市中心（八幡浜地区）



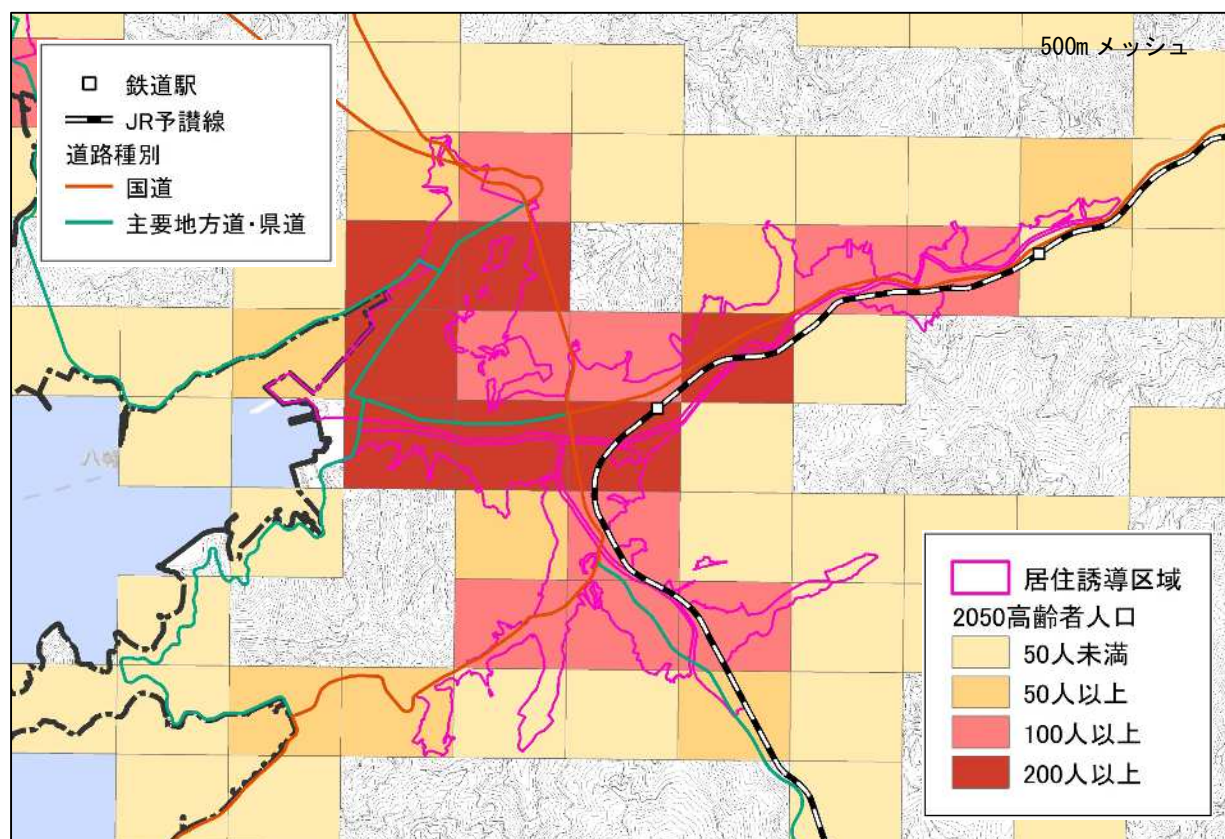
副中心（保内地区）



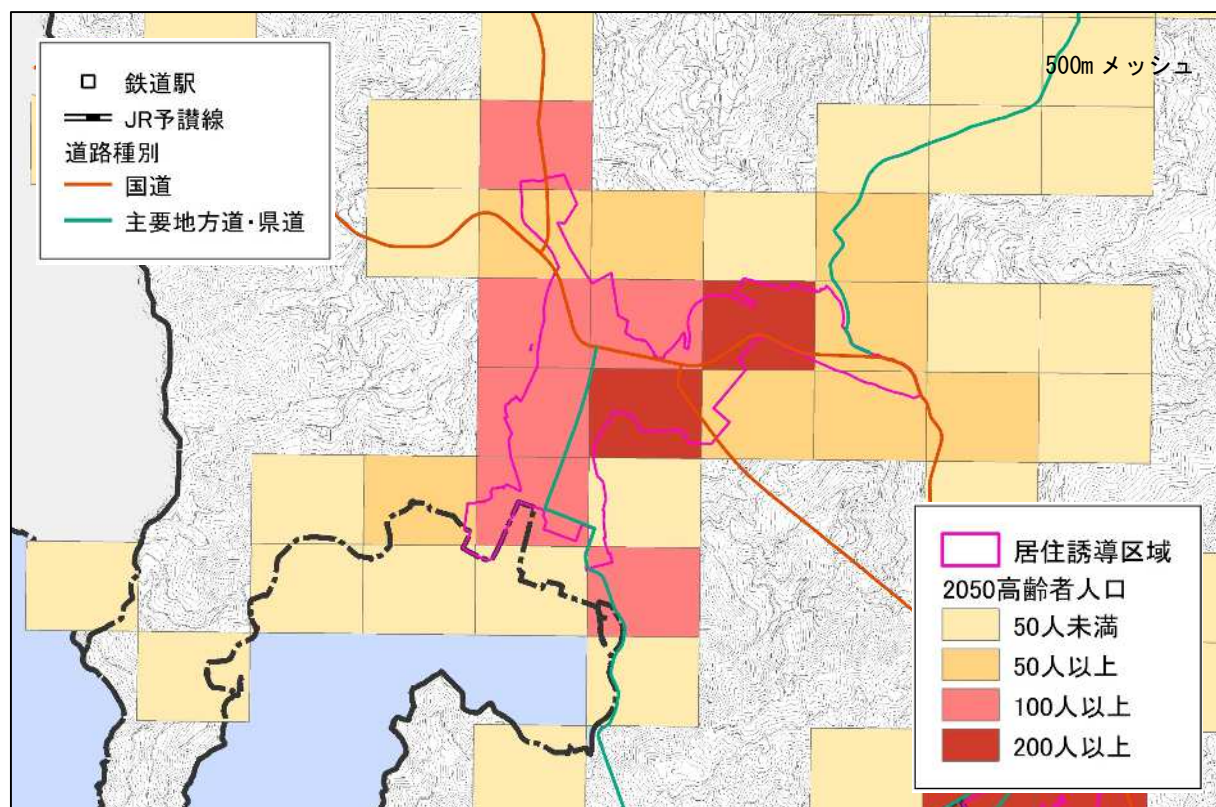
資料：国土数値情報

【2050 年】

都市中心（八幡浜地区）



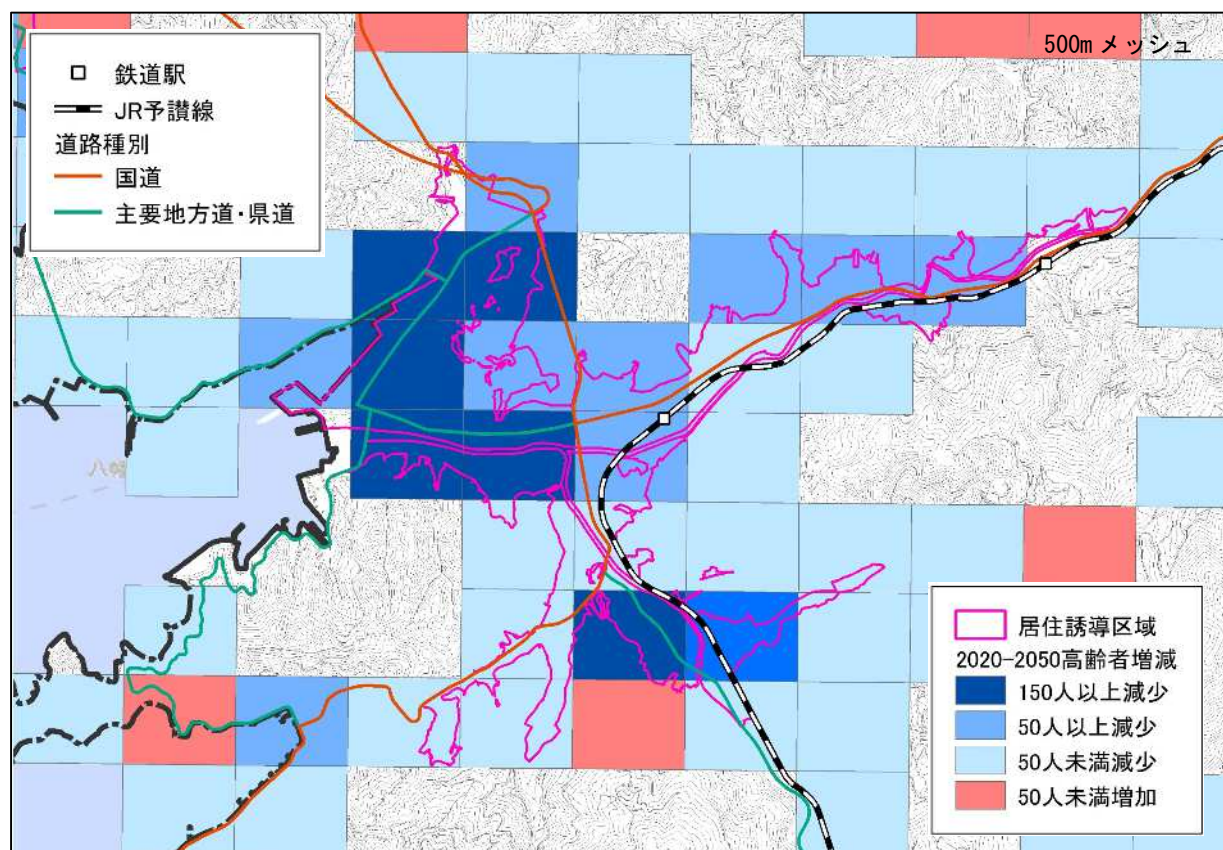
副中心（保内地区）



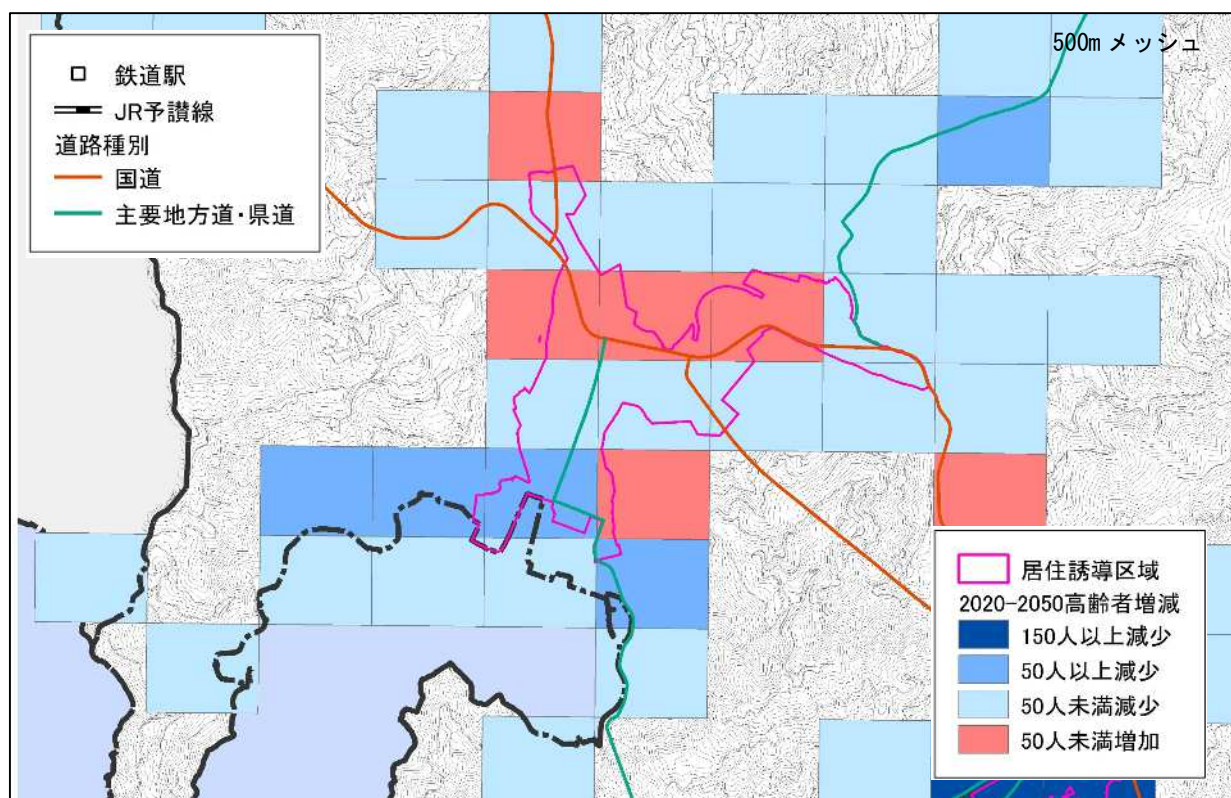
資料：国土数値情報

【高齢者人口増減（2020年→2050年）】

都市中心（八幡浜地区）



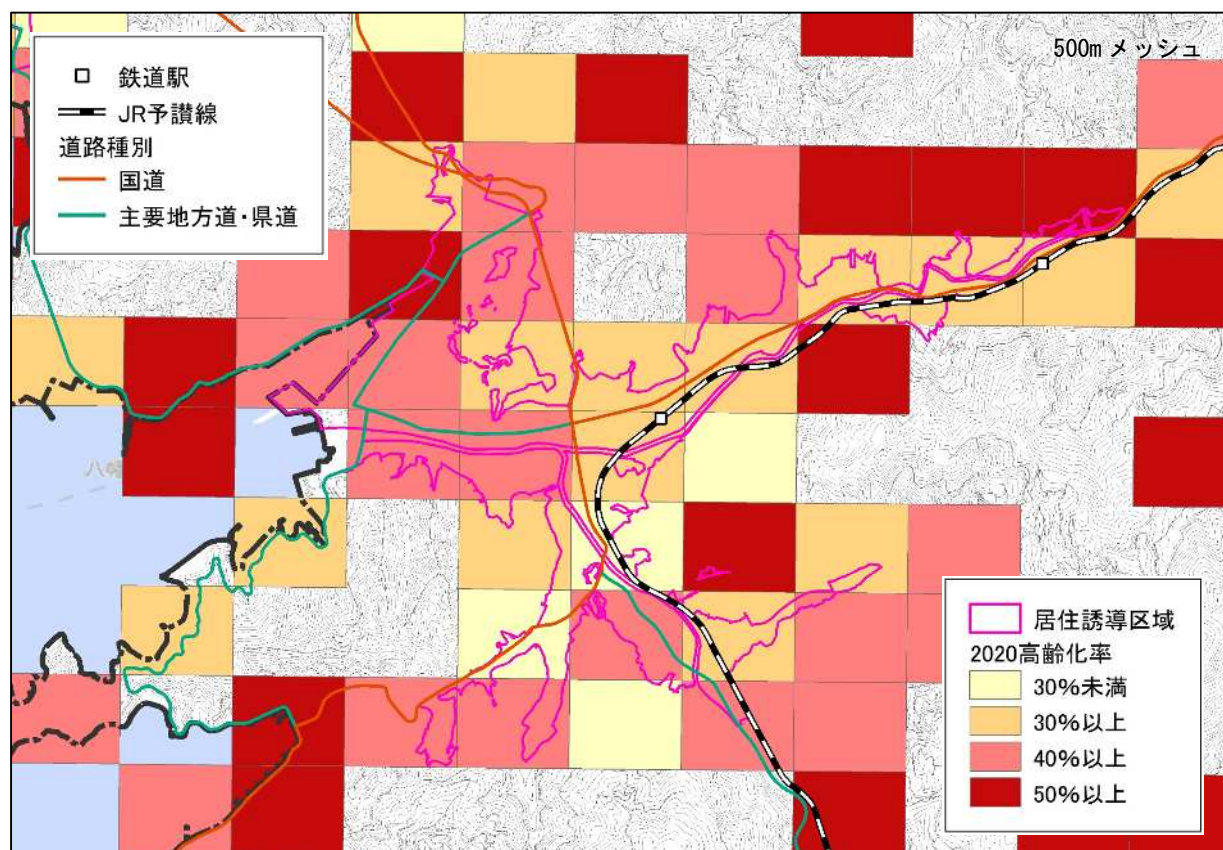
副中心（保内地区）



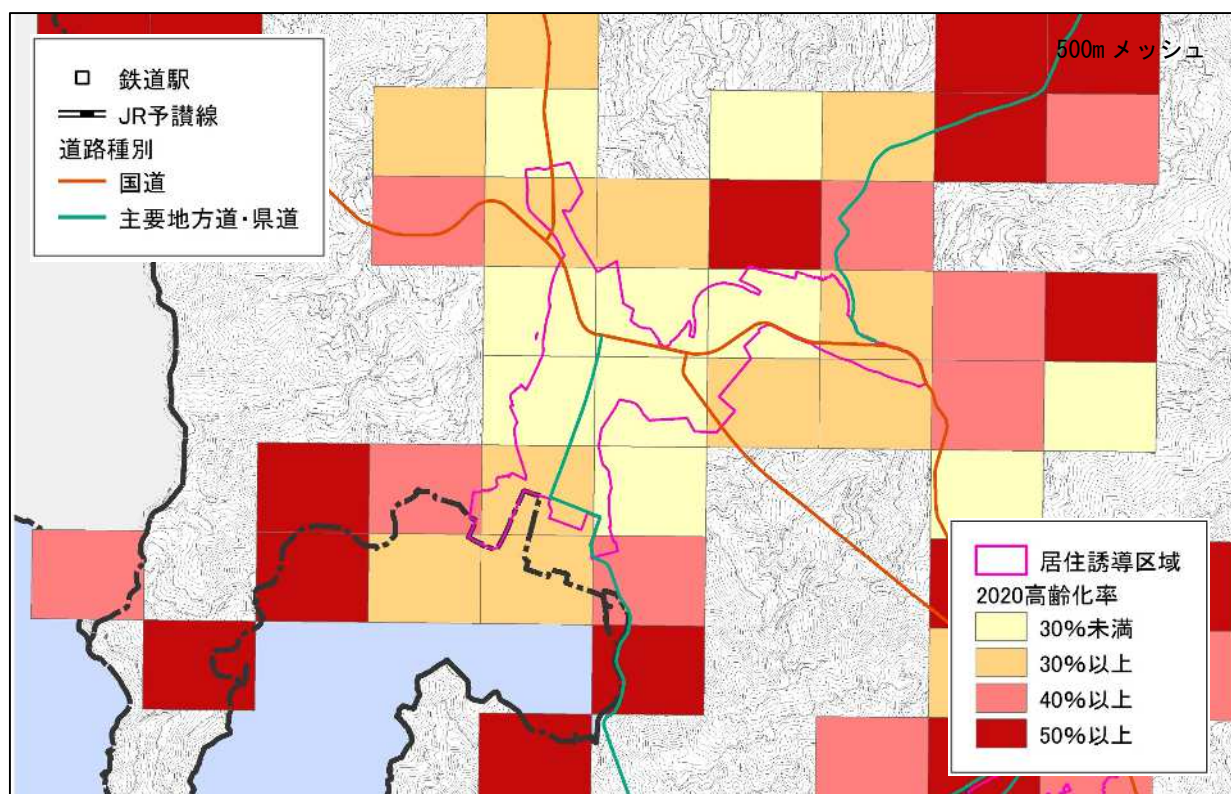
資料：国土数値情報

【現況の高齢化率（2020年）】

都市中心（八幡浜地区）



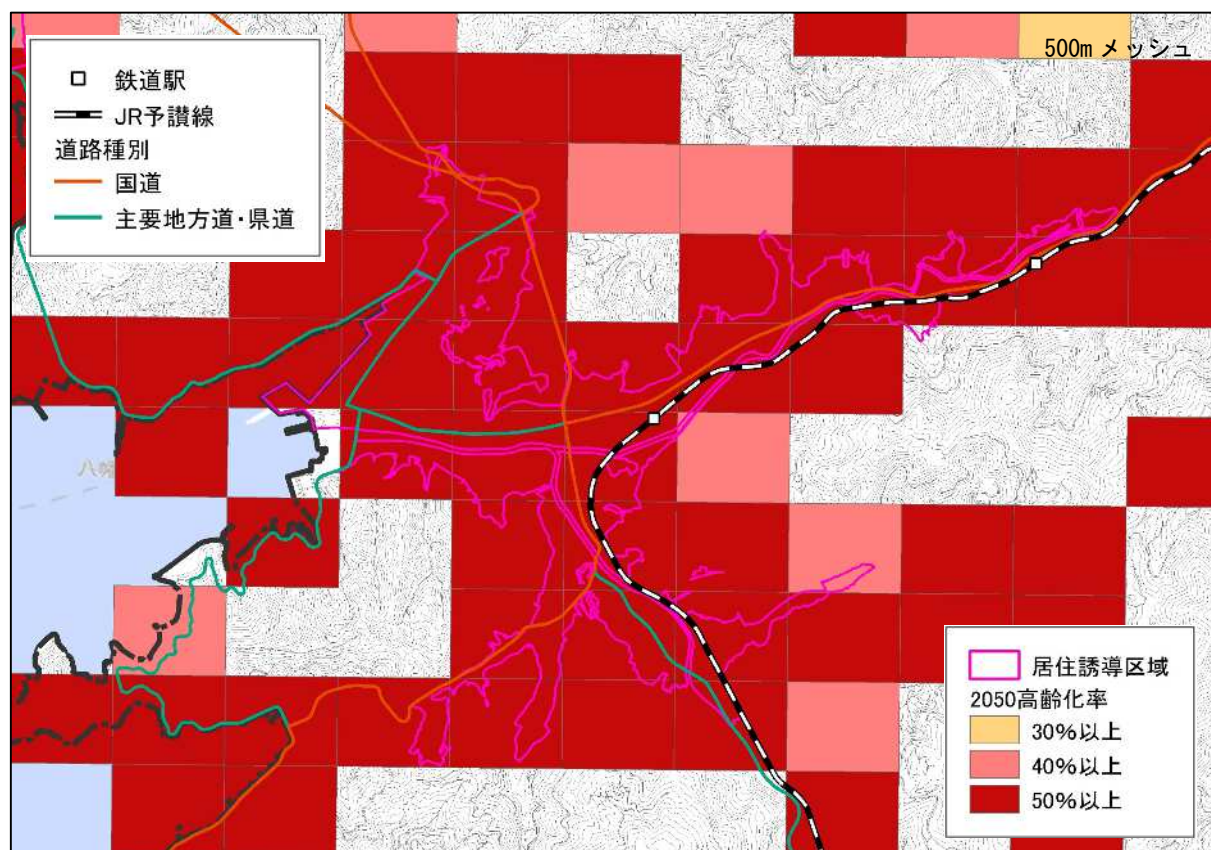
副中心（保内地区）



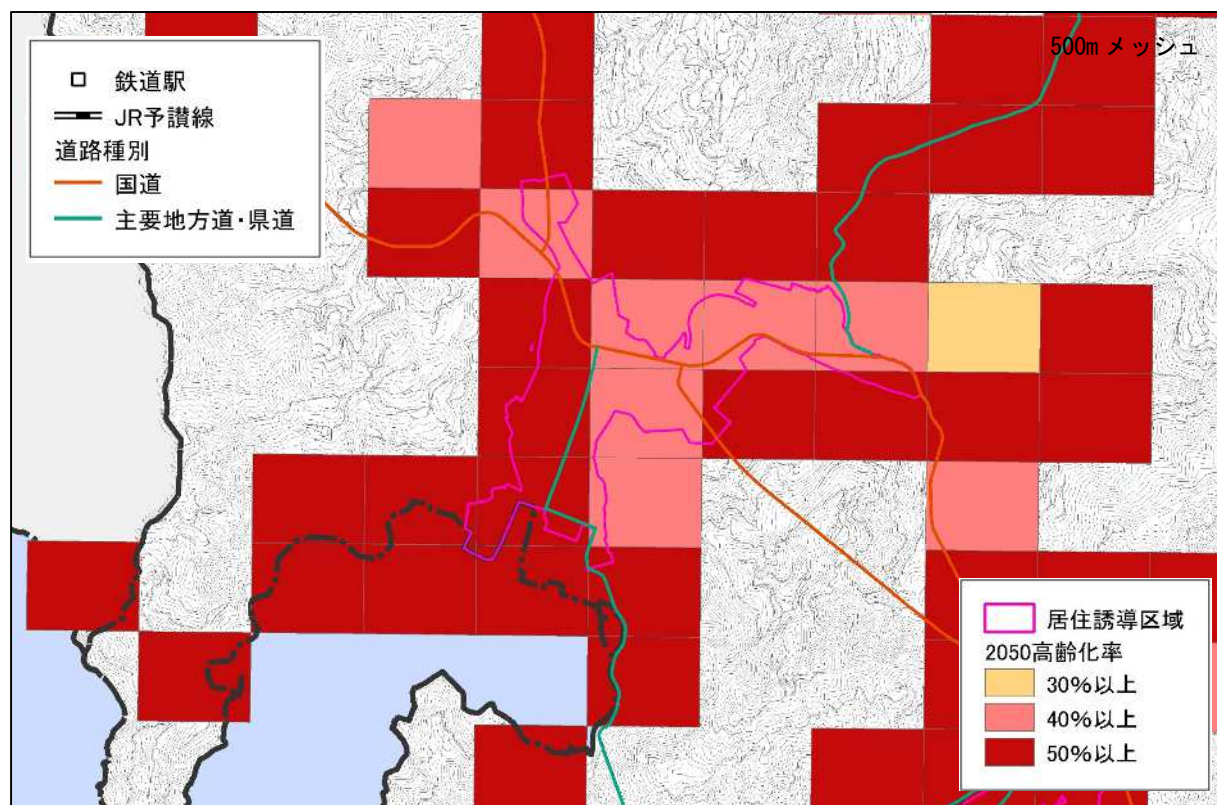
資料：国土数値情報

【将来の高齢化率（2050年）】

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）



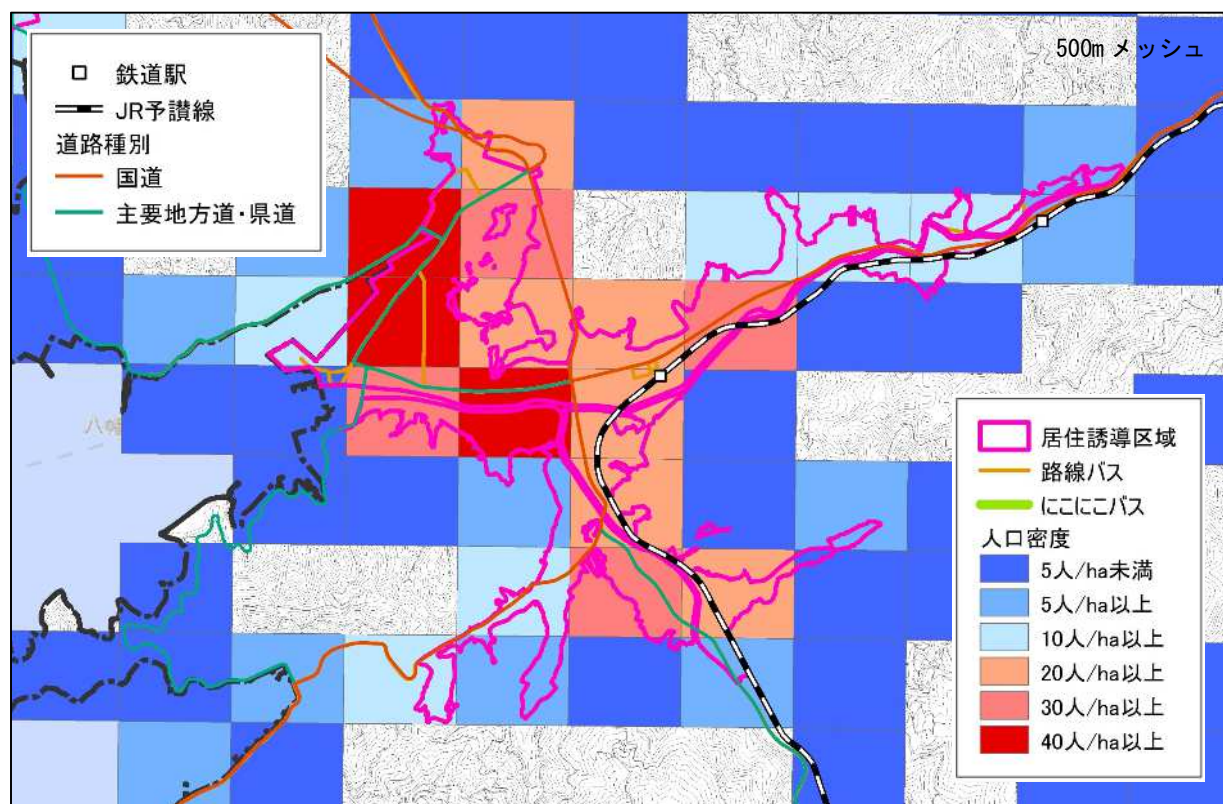
資料：国土数値情報

1-3. 現状及び将来見通しにおける都市構造上の課題

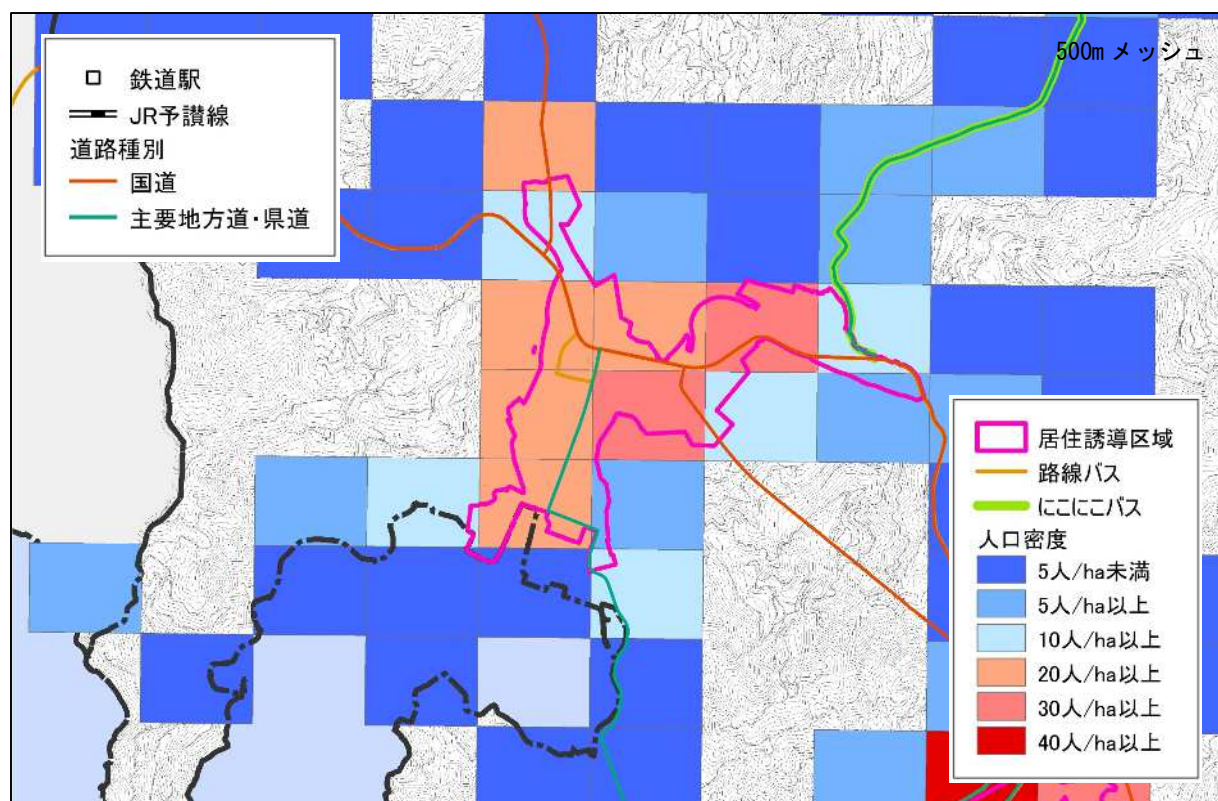
(1) 公共交通の利便性、持続可能性

【2020 年】

都市中心（八幡浜地区）



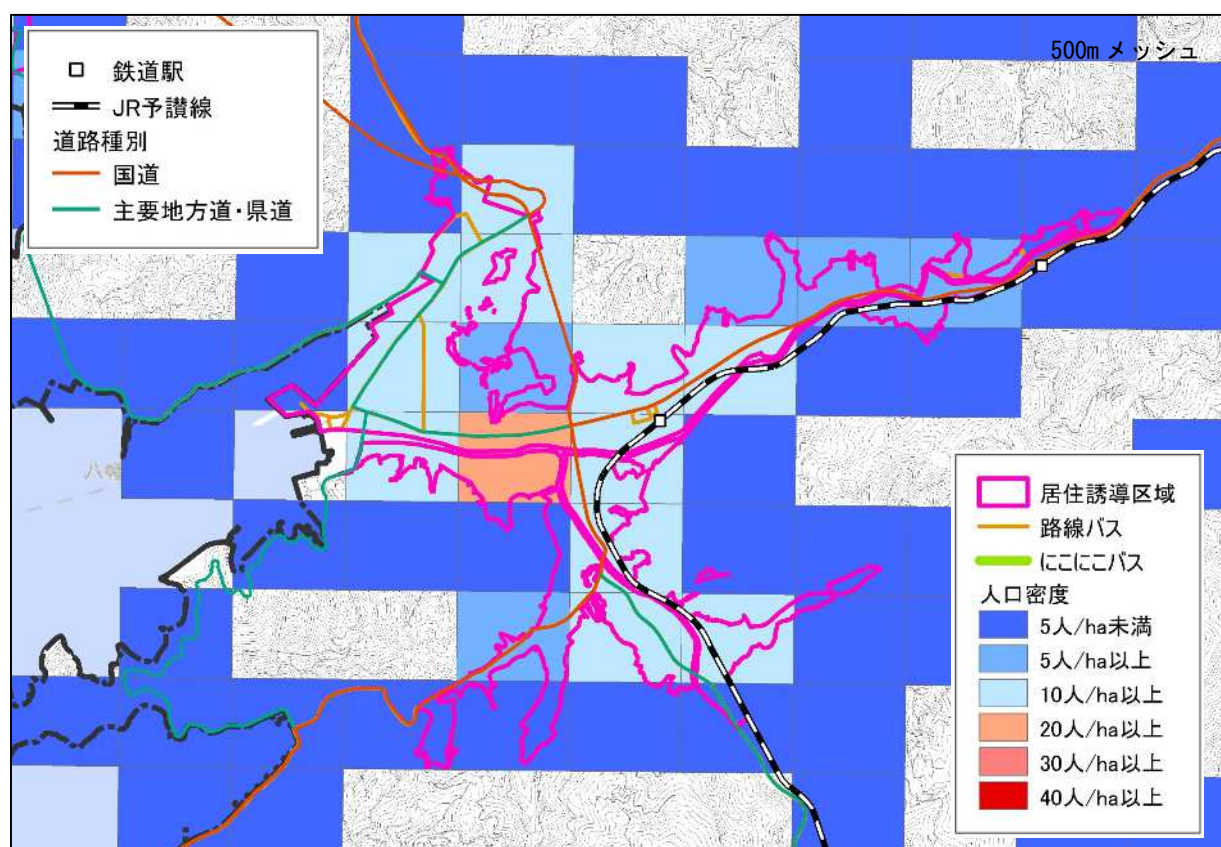
副中心（保内地区）



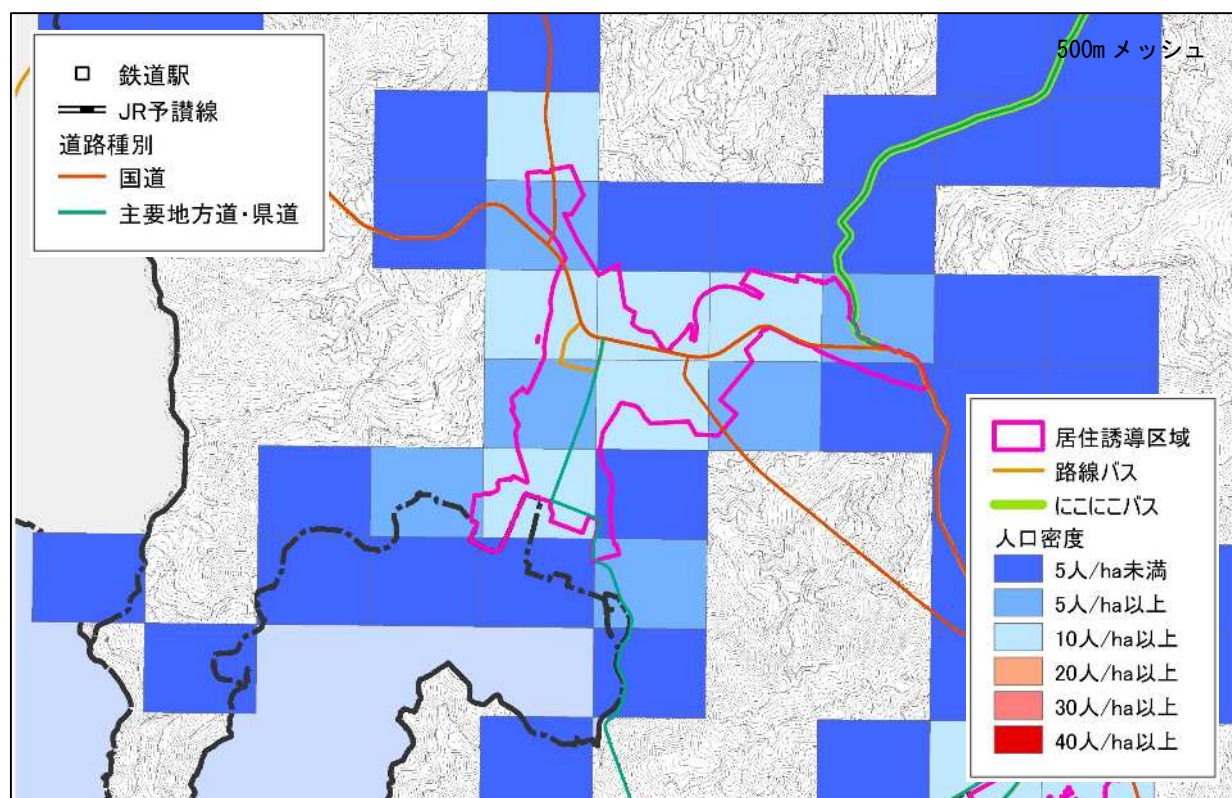
資料：国土数値情報

【2050 年】

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）



資料：国土数値情報

2. 誘導区域の設定（本編第5章）

2-1 都市機能誘導区域及び誘導施設の設定

（1）誘導施設の設定

◎八幡浜市における誘導施設の定義

誘導施設		定義		
		関係法令	条文	備考
医療施設	病院(救急告示病院)	医療法	第1条の5第1項に規定	患者20人以上の入院施設を有するもの
		救急病院等を定める省令		知事が認定、県が告示
	病院(その他)	医療法	第1条の5第1項に規定	患者20人以上の入院施設を有するもの
社会福祉施設	保健福祉センター	地域保健法	第18条に規定(保健センター)	保健センターに準ずる施設
	地域包括支援センター	介護保険法	第115条の46第1項に規定	
	保育所	児童福祉法	第39条第1項に規定	
教育・文化施設	幼稚園	学校教育法	第3章(第22条～第28条)に規定	
	認定こども園	認定こども園法(通称)	第2条第6項に規定	認定こども園
			第2条第7項に規定	幼保連携型認定こども園
		児童福祉法	第39条の2に規定	幼保連携型認定こども園
	児童センター	児童福祉法	第40条に規定(児童厚生施設)	児童館を含む
	博物館、美術館	博物館法	第2条第1項に規定(博物館、美術館)	
		博物館法	第31条に規定(博物館相当施設)	
	図書館	図書館法	第2条第1項に規定	
商業施設	大規模小売店舗	大規模小売店舗立地法	第2条第2項に規定(準ずる)	敷地面積 $\geq 1,500\text{ m}^2$ の小売店舗(基準面積 $> 1,000\text{ m}^2$ ではない)
	健康増進施設	健康増進施設認定規程	第2条に規定	健康増進施設に準ずる施設(認定の有無ではない)
その他	地域交流センター			都市再生整備計画/高次都市施設 地域交流センターに準ずる施設
	観光交流センター			都市再生整備計画/高次都市施設 観光交流センターに準ずる施設

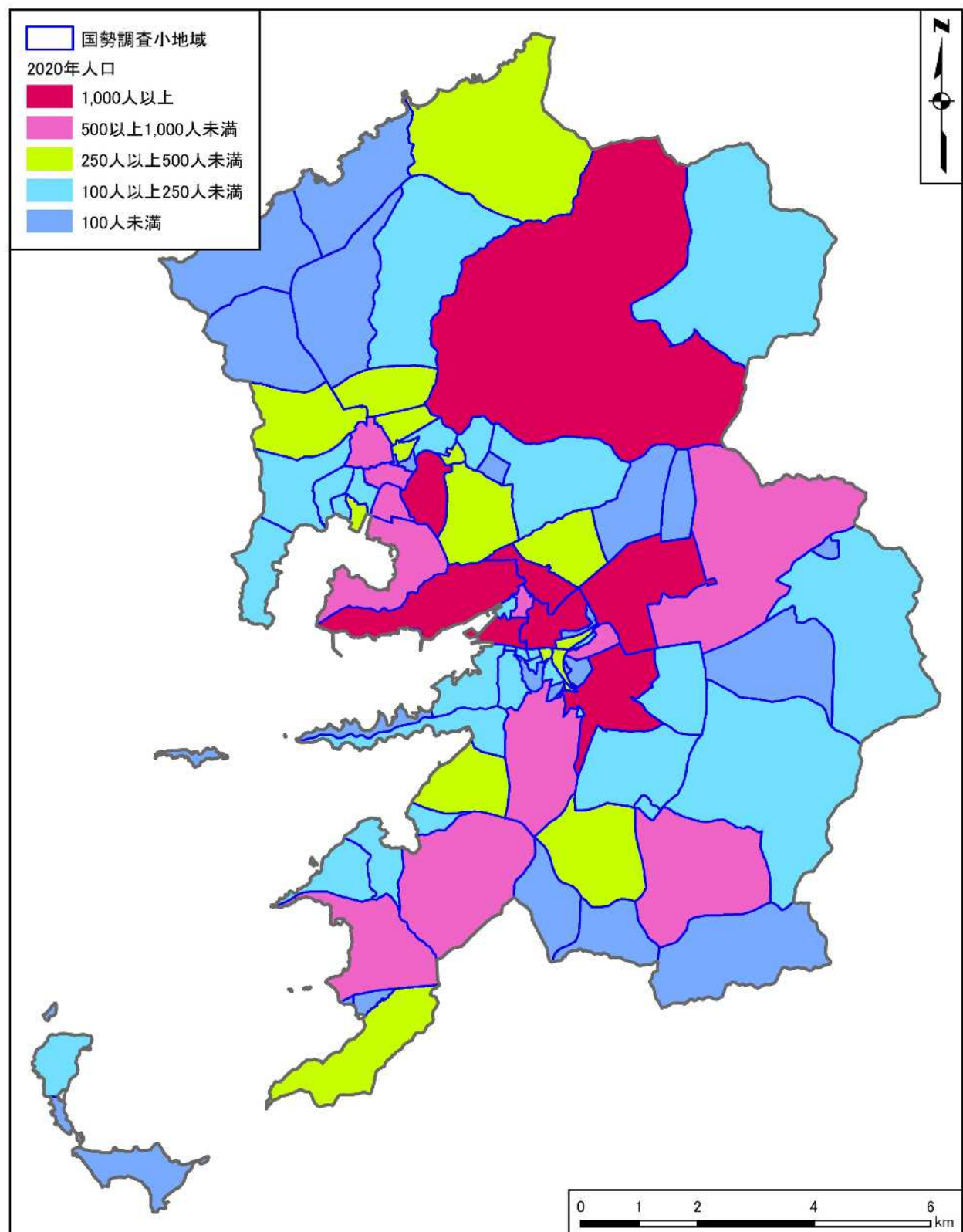
3. 防災指針（本編第7章）

3-1. 人口メッシュの考え方

- 100mメッシュは、3次メッシュ（1kmメッシュ）を緯線方向及び経線方向に10等分してできるメッシュである。
ここでは、国土数値情報「土地利用細分メッシュデータ」（国土交通省）を用い、本市の行政区域に係るものを抽出した。
- 土地利用細分メッシュデータから可住地を判定すると、該当する地目は「建物用地：住宅地・市街地等で建物が密集しているところ」となるが、この場合、工場等の非可住地を含むことになる。また、土地利用細分メッシュデータは、100mメッシュの代表的土地利用を地目としているため、例えば、農地に介在する集落は可住地として判定されない。
- 以上を踏まえ、土地利用細分メッシュデータをベースとしつつ、八幡浜市地形図及び航空写真の目視判読により、住宅地を含むメッシュを可住地メッシュとして精査判定した。

コード	種 別	定 義	備 考
0100	田	湿田・乾田・沼田・蓮田及び田とする。	大部分が農地であるが、一部に集落が含まれる場合がある。
0200	その他の農用地	麦・陸稲・野菜・草地・芝地・りんご・梨・桃・ブドウ・茶・桐・はぜ・こうぞ・しゅろ等を栽培する土地とする。	
0300	－	－	
0400	－	－	
0500	森林	多年生植物の密生している地域とする。	
0600	荒地	しの地・荒地・がけ・岩・万年雪・湿地・採鉱地等で旧土地利用データが荒地であるところとする。	
0700	建物用地	住宅地・市街地等で建物が密集しているところとする。	可住地のベースとなるが、工場や倉庫、大型商業施設等の非可住地が含まれる場合がある。
0800	－	－	
0901	道路	道路などで、面的に捉えられるものとする。	
0902	鉄道	鉄道・操車場などで、面的にとらえられるものとする。	
1000	その他の用地	運動競技場、空港、競馬場・野球場・学校・港湾地区・人工造成地の空地等とする。	
1100	河川地及び湖沼	人工湖・自然湖・池・養魚場等で平水時に常に水を湛えているところ及び河川・河川区域の河川敷とする。	
1200	－		
1300	－		
1400	海浜	海岸に接する砂、れき、岩の区域とする。	
1500	海水域	隠顕岩、干潟、シーパースも海に含める。	
1600	ゴルフ場	ゴルフ場のゴルフコースの集まっている部分のフェアウェイ及びラフの外側と森林の境目を境界とする。	

【国勢調査小地域ごとの人口】



資料：令和2年国勢調査

- 精査した可住地と国勢調査の小地域を重ね合わせ、各小地域の人口を可住地メッシュに配分することで、人口メッシュを作成した。
- 1メッシュの人口は、小地域人口を小地域内に含まれる可住地メッシュで均等割りして算出した。

(計算例)

小地域A：人口1,000人

可住地判定メッシュ：25メッシュ

1メッシュあたり：1,000人÷25メッシュ=40人/ha

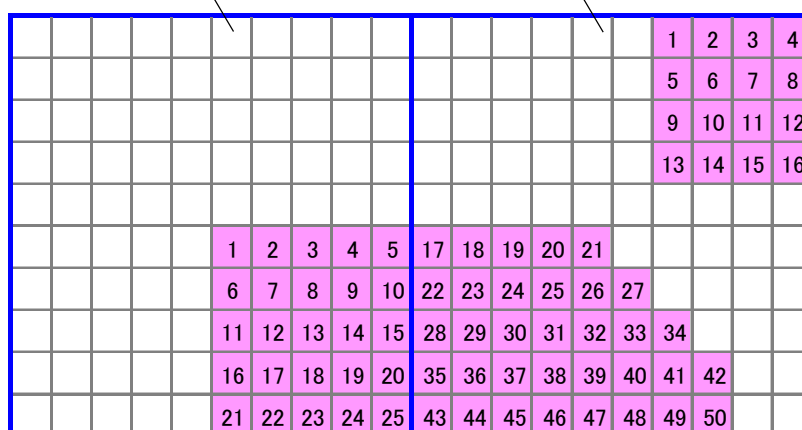
小地域B：人口2,500人

可住地判定メッシュ：50メッシュ

1メッシュあたり：2,500人÷50メッシュ=50人/ha

小地域A：1,000人

小地域B：2,500人



1メッシュ=100m×100m=10,000m²=1ha

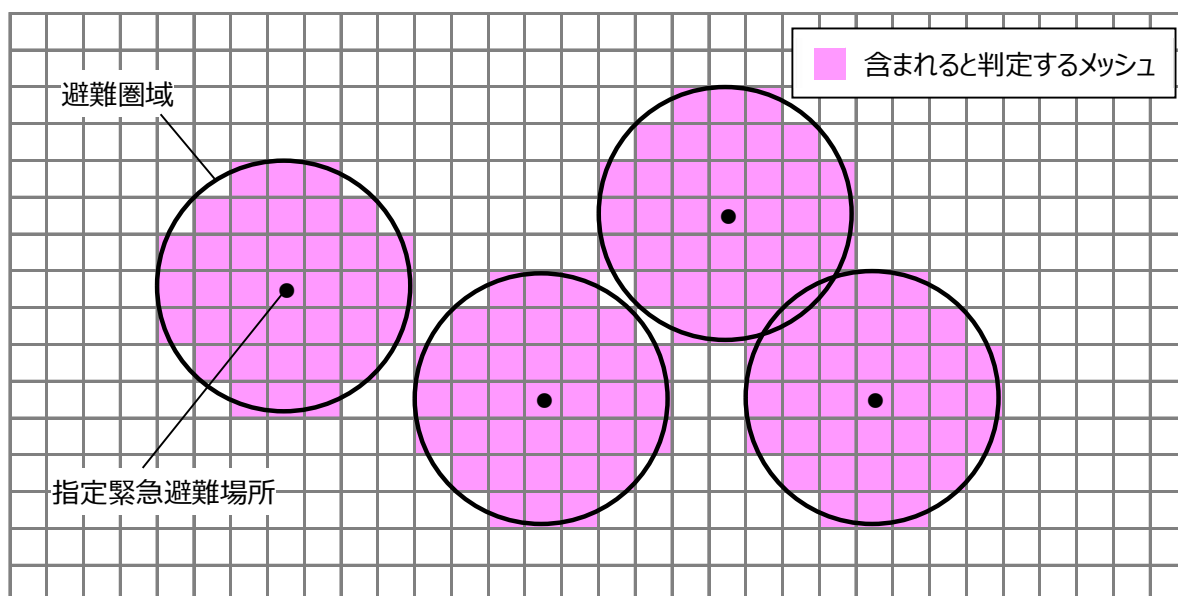
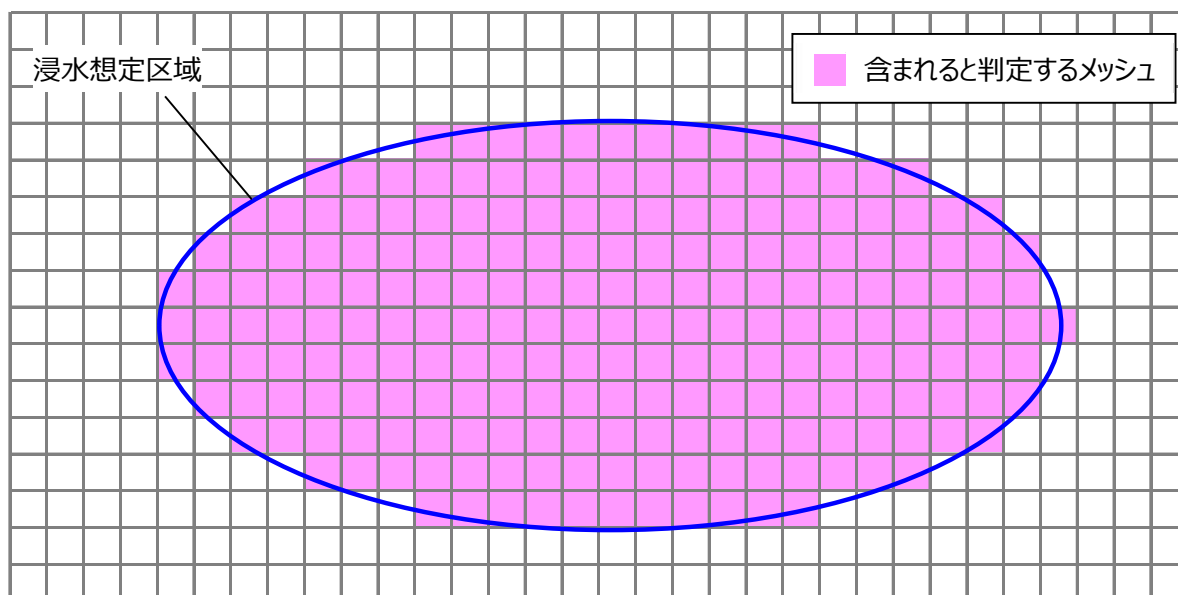
可住地判定のメッシュ

【人口集計の考え方】

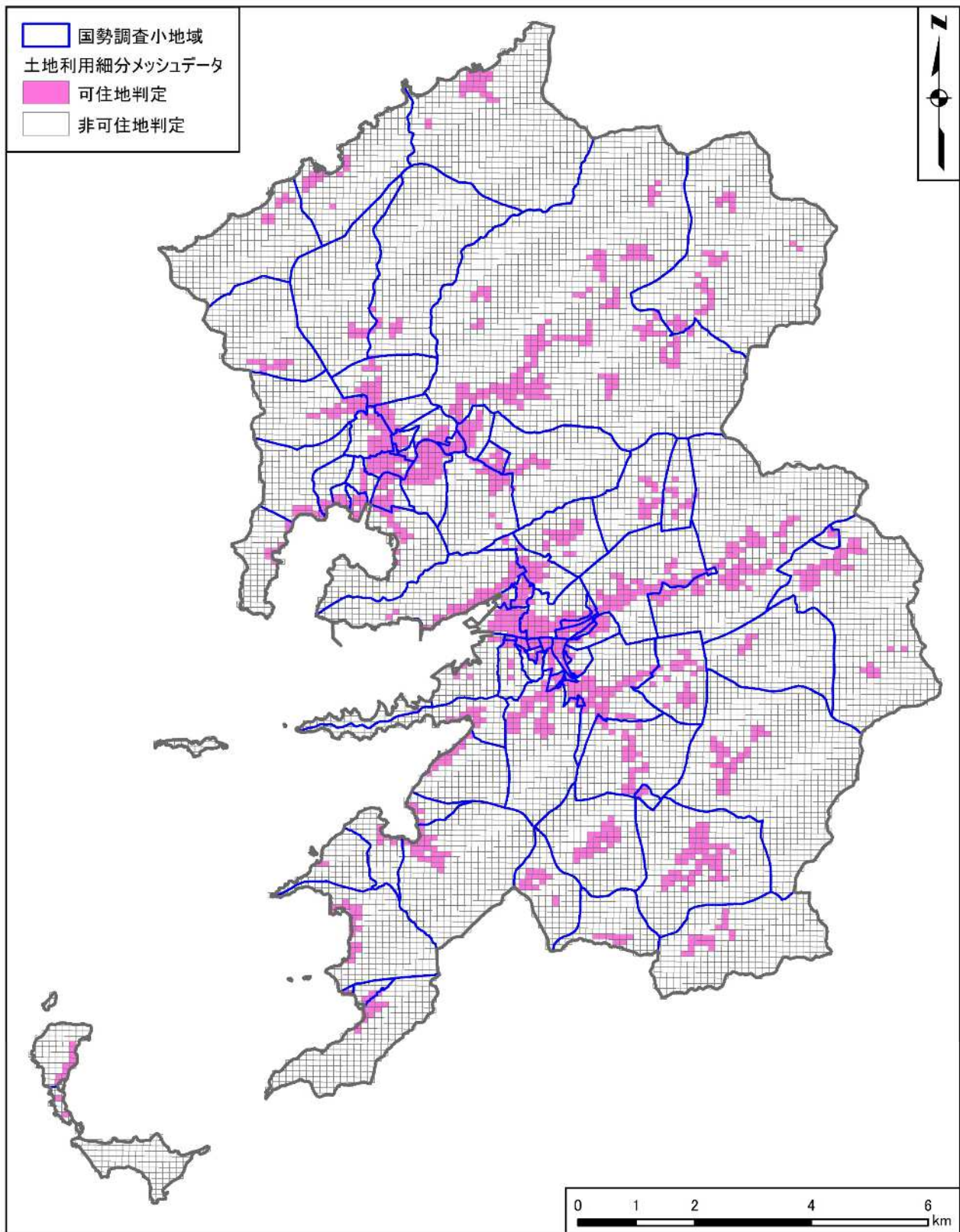
ハザードエリアとの重なりや避難圏域内外の判定は、100mメッシュの図心を含むか否かによる。

100mメッシュの図心がハザードエリアや避難圏域に含まれるとき、その範囲内と判定する。

100mメッシュには人口を配分しているため（P8参照）、範囲内と判定されたメッシュに含まれる人口を集計する。

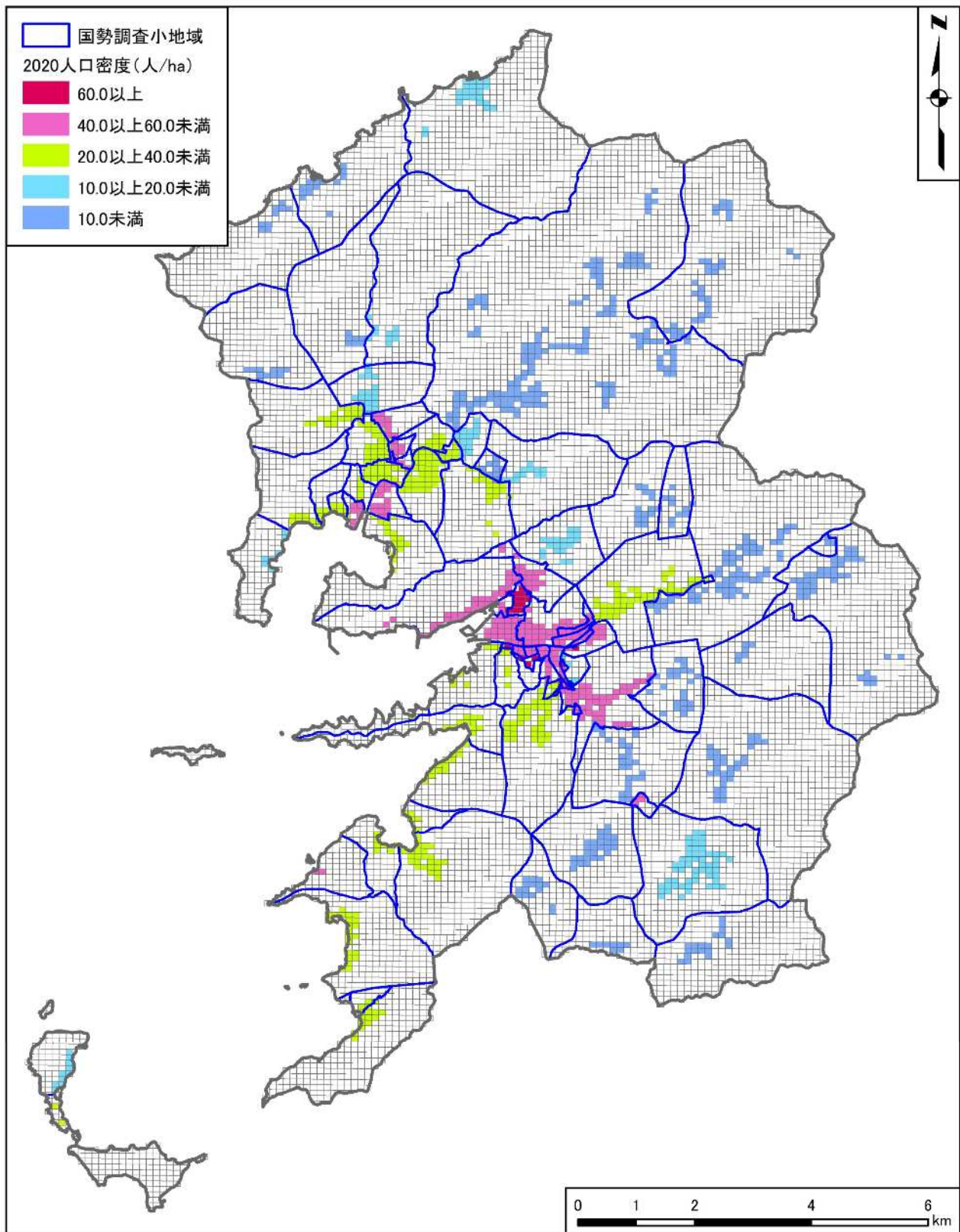


【可住地・非可住地の判定】



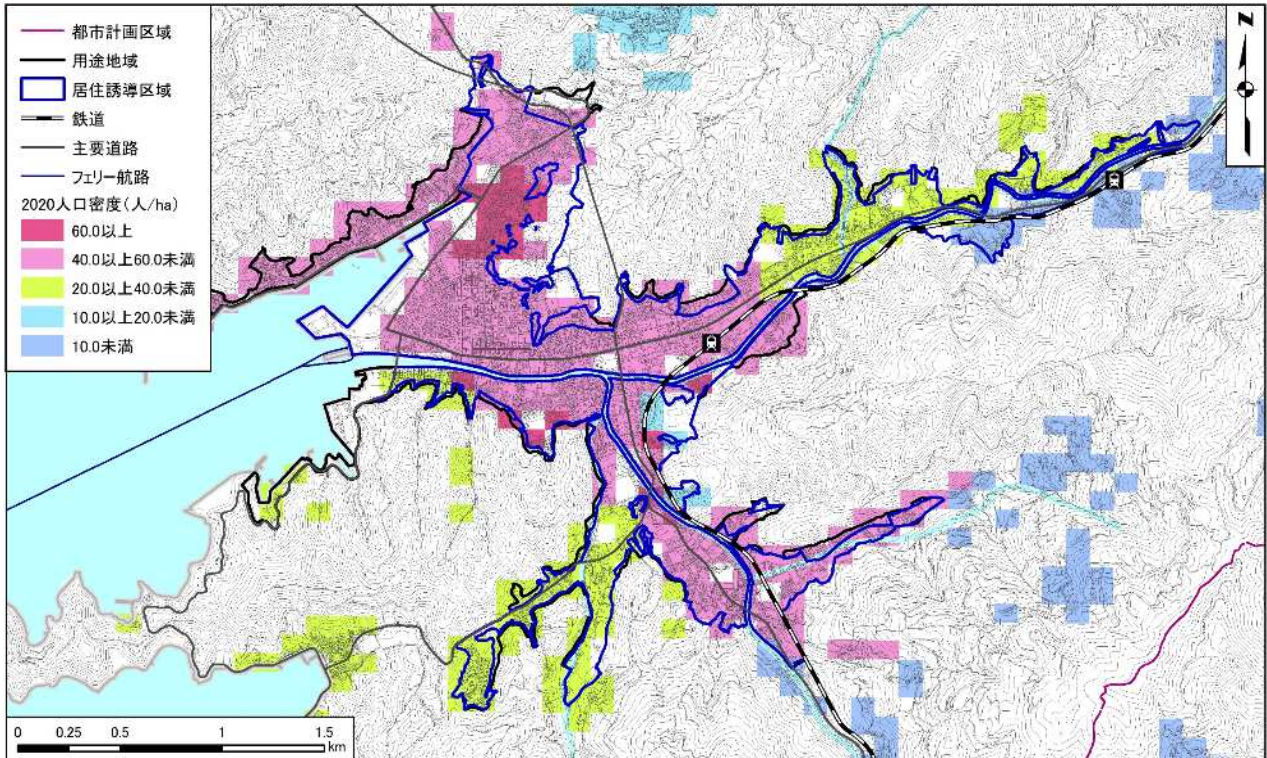
資料：令和2年国勢調査、国土数値情報「土地利用細分メッシュデータ」

【人口メッシュ（100m×100m）】

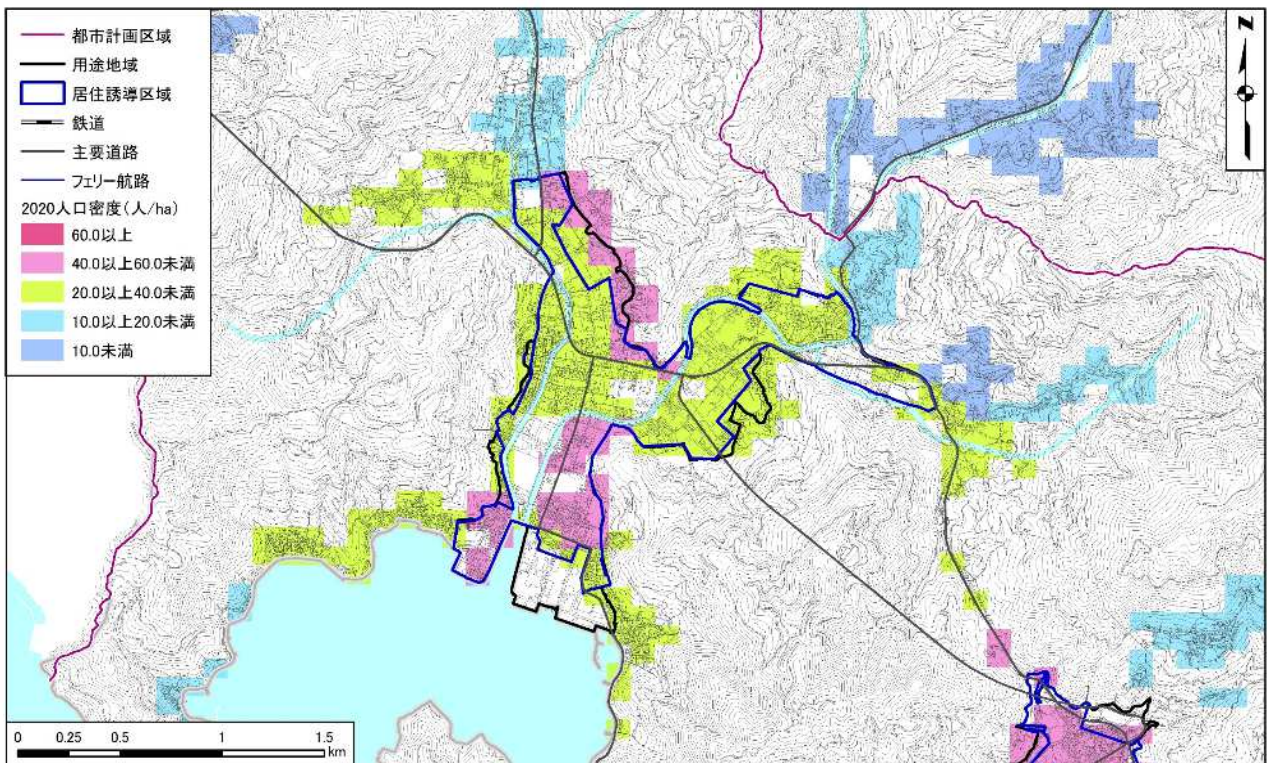


資料：令和2年国勢調査、国土数値情報「土地利用細分メッシュデータ」

【人口メッシュ（居住誘導区域）】
都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）



3-2. 災害リスク分析

(1) 洪水

計画規模（L1）…根拠：水防法第14条第2項、水防法施行規則第2条第4号（年超過確率：千丈川・喜木川ともに1/30）

想定最大規模（L2）…根拠：水防法第14条第1項（年超過確率：千丈川・喜木川ともに1/1000）

	八幡浜地区 居住誘導区域：271.1ha、9,755人 避難圏域：350m	保内地区 居住誘導区域：131.0ha、3,868人 避難圏域：350m
対象河川	○千丈川	○喜木川
計画規模 （L1）	○116.2ha（42.9%）、5,624人（57.7%）が浸水想定区域である。 ○浸水想定区域のうち、指定緊急避難場所の避難圏域は104.0ha、5,116人となっており、概ねカバーされている。 ○3m以上の浸水深エリア ^{*1} はない。	○66.9ha（51.1%）、2,407人（62.6%）が浸水想定区域内である。 ○保内地区では、すべて指定緊急避難場所の避難圏域でカバーされている。 ○3m以上の浸水深エリア ^{*1} はない。
想定最大規模 （L2）	○140.8ha（51.9%）、6,153人（63.1%）が浸水想定区域内である。 ○浸水想定区域のうち、指定緊急避難場所の避難圏域は126.4ha、5,810人となっており、概ねカバーされている。 ○3m以上の浸水深エリアは8.3ha（3.1%）、391人（4.0%）である。 ○3m以上の浸水深エリアは、全て避難圏域でカバーされている。 ○河川沿いすべての区間で河岸浸食の家屋倒壊等氾濫想定区域 ^{*2} となっている。氾濫流の家屋倒壊等氾濫想定区域は一部である。 ○浸水継続時間は、ほとんどのエリアで12時間未満であり、一部最長でも24時間未満である。	○居住誘導区域の全域が浸水想定区域内である。 ○全域が浸水想定区域内であるが、指定緊急避難場所の避難圏域でカバーされている。 ○3m以上の浸水深エリアは100.1ha（76.5%）、3,169人（81.9%）である。 ○河川沿いすべての区間で河岸浸食の家屋倒壊等氾濫想定区域 ^{*2} となっている。氾濫流の家屋倒壊等氾濫想定区域は一部である。氾濫流の家屋倒壊等氾濫想定区域もあるが、居住誘導区域との重複は一部である。 ○浸水継続時間は、ほとんどのエリアで12時間未満であり、一部最長でも24時間未満である。

※1 「3m以上の浸水深エリア」について



5.0m

5m→2階が水没

3.0m

3m→2階床面が浸水

一般的な2階建て家屋では**垂直避難が困難**

0.5m

0.5m→1階が床上浸水

氾濫時は0.5mの水深で大人でも避難が困難

資料：愛媛県HP「えひめ水防トピックス」より引用・加筆

※2 「家屋倒壊等氾濫想定区域」について

家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の条件下において家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食が発生することが想定される区域であり、氾濫流と河岸侵食の2種類がある。

●家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

→河川堤防の決壊又は洪水氾濫流により、木造家屋の倒壊のおそれがある区域

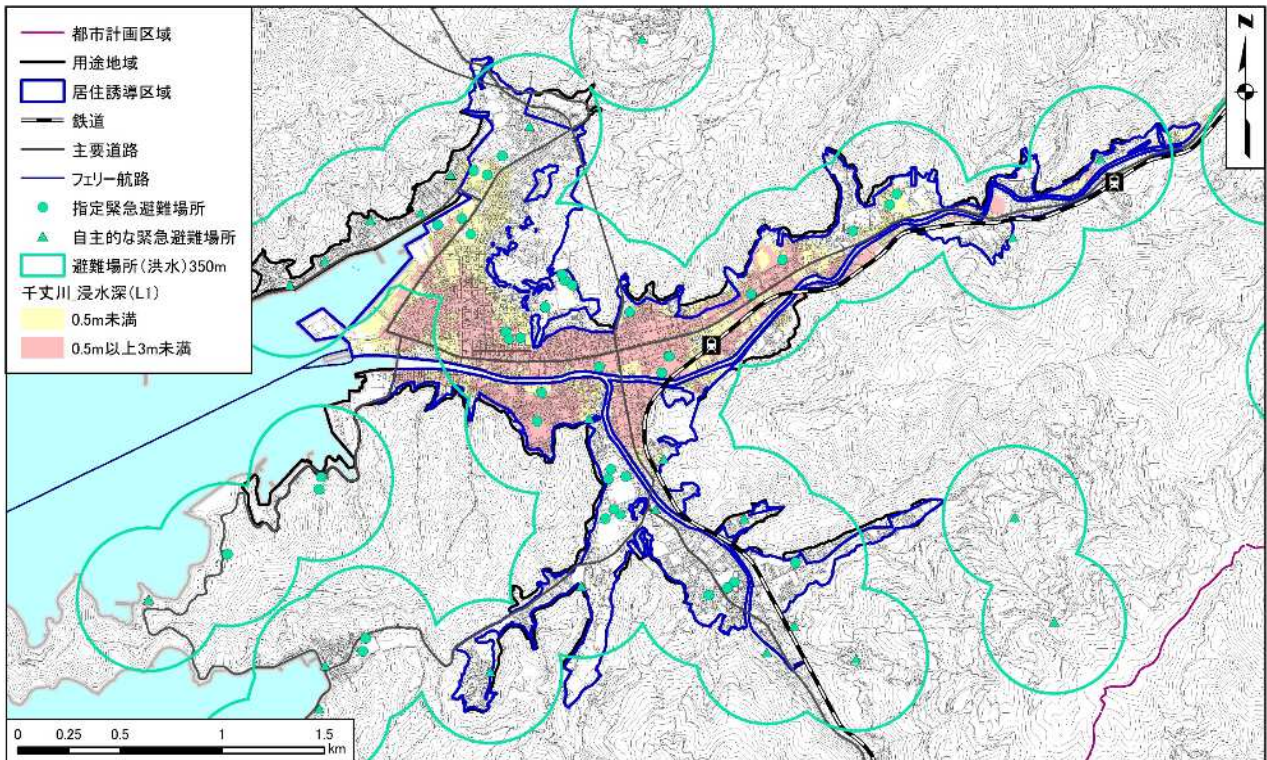
●家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）

→洪水時の河岸侵食により、木造・非木造の家屋倒壊のおそれがある区域

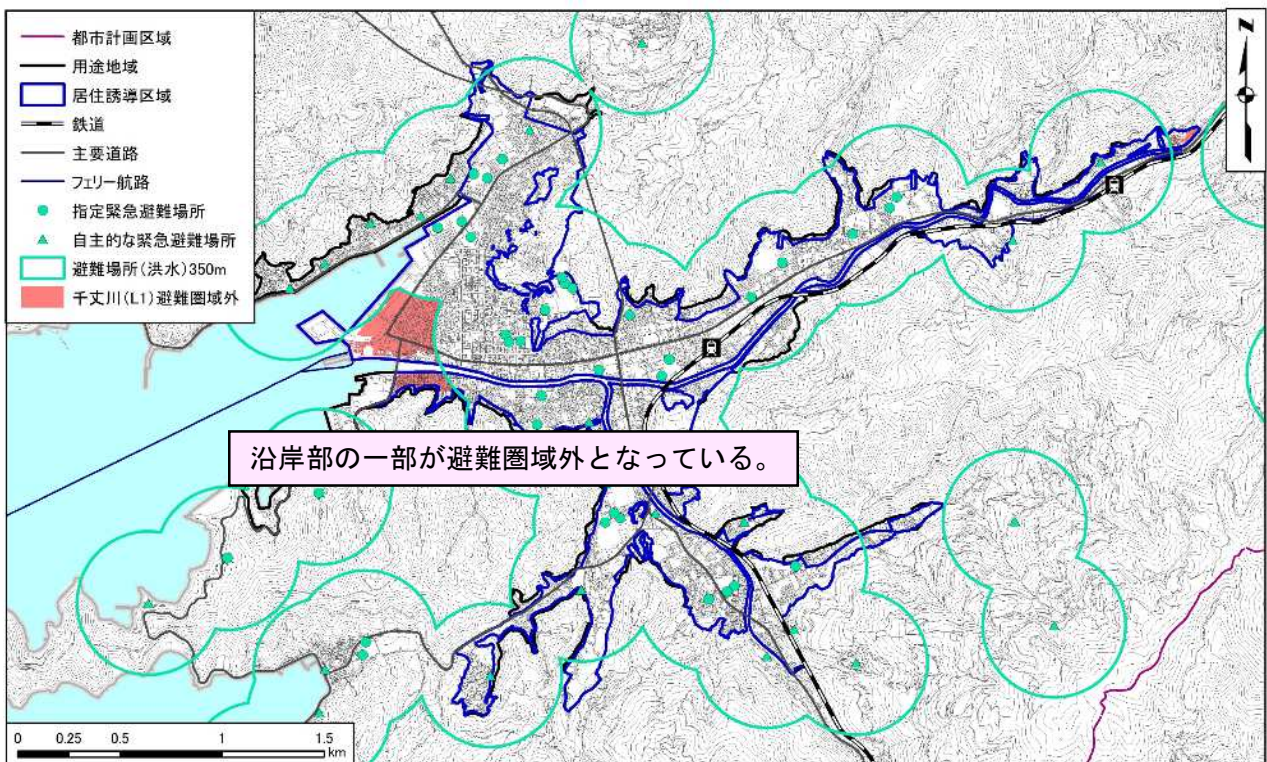
なお、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定のもとで算出された範囲をおおよその区域で表示されるものであり、その境界は厳密ではない。

資料：水害ハザードマップ作成の手引き平成28年4月（令和3年12月一部改定）
国土交通省水管理・国土保全局河川環境課水防企画室

【千丈川浸水想定区域（L1）】 避難圏域：350m
都市中心（八幡浜地区）

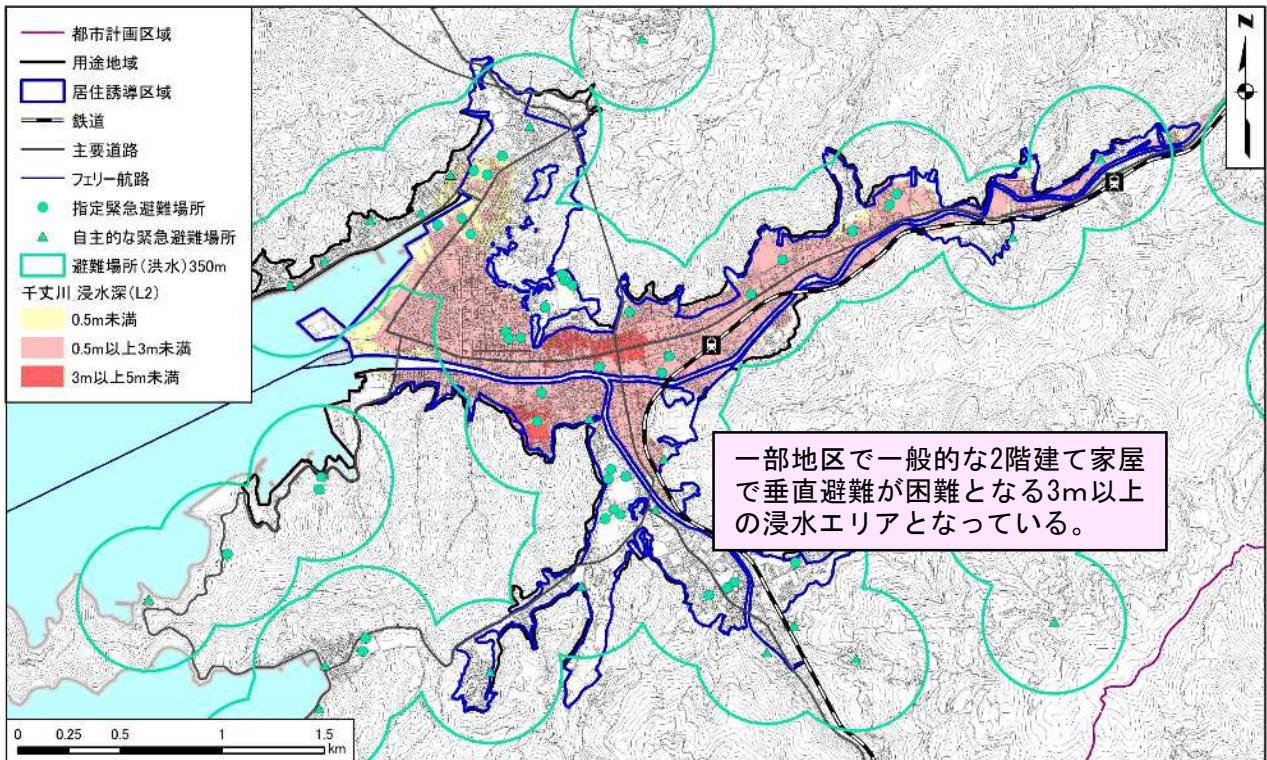


【千丈川浸水想定区域（L1）_居住誘導区域内で避難圏域外】
都市中心（八幡浜地区）

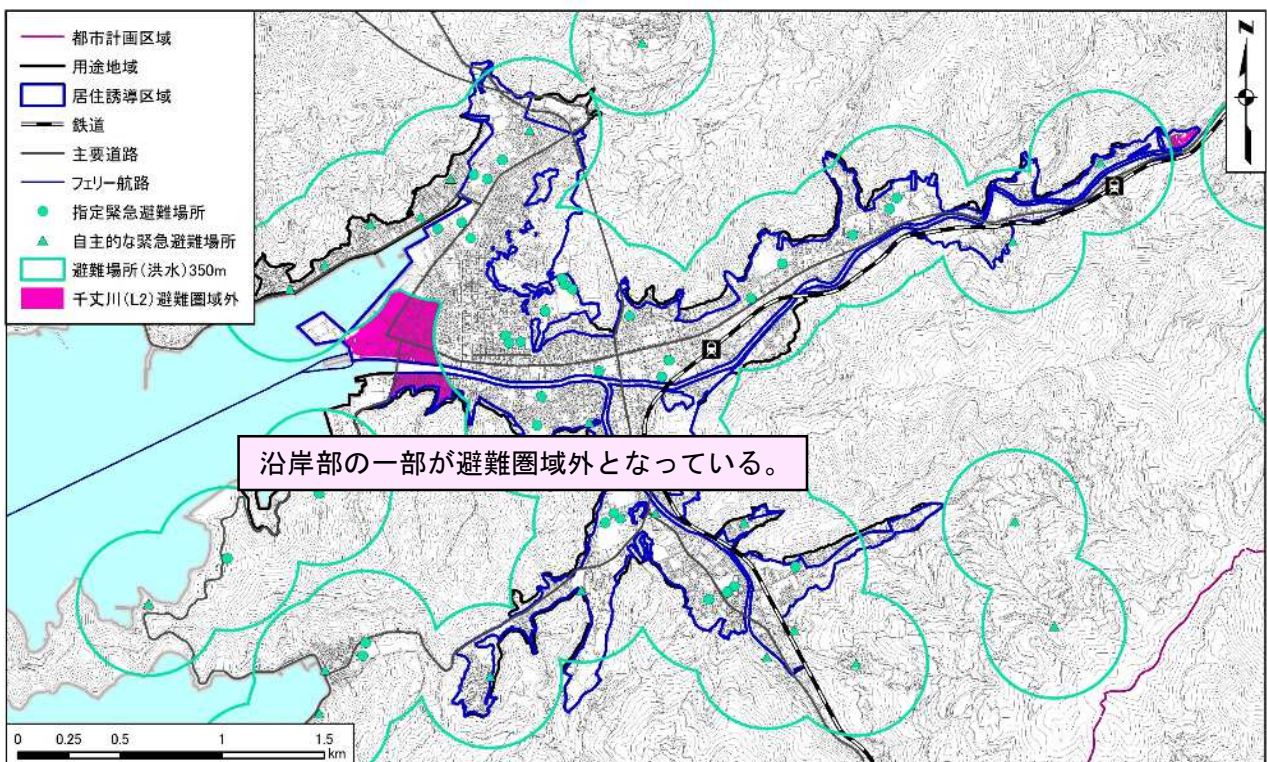


資料：愛媛県洪水浸水想定区域図_千丈川（平成28年5月）、八幡浜市資料

【千丈川浸水想定区域（L2）】 避難圏域：350m
都市中心（八幡浜地区）

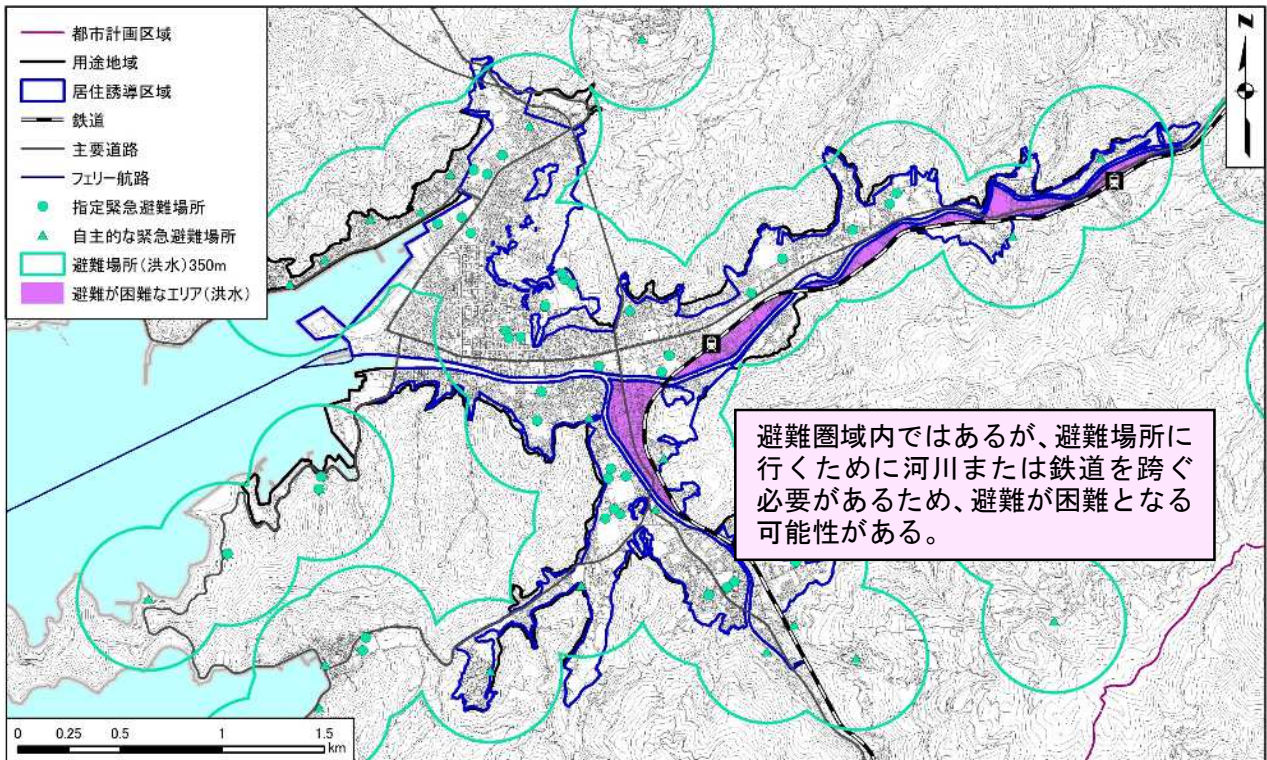


【千丈川浸水想定区域（L2）_居住誘導区域内で避難圏域外】
都市中心（八幡浜地区）



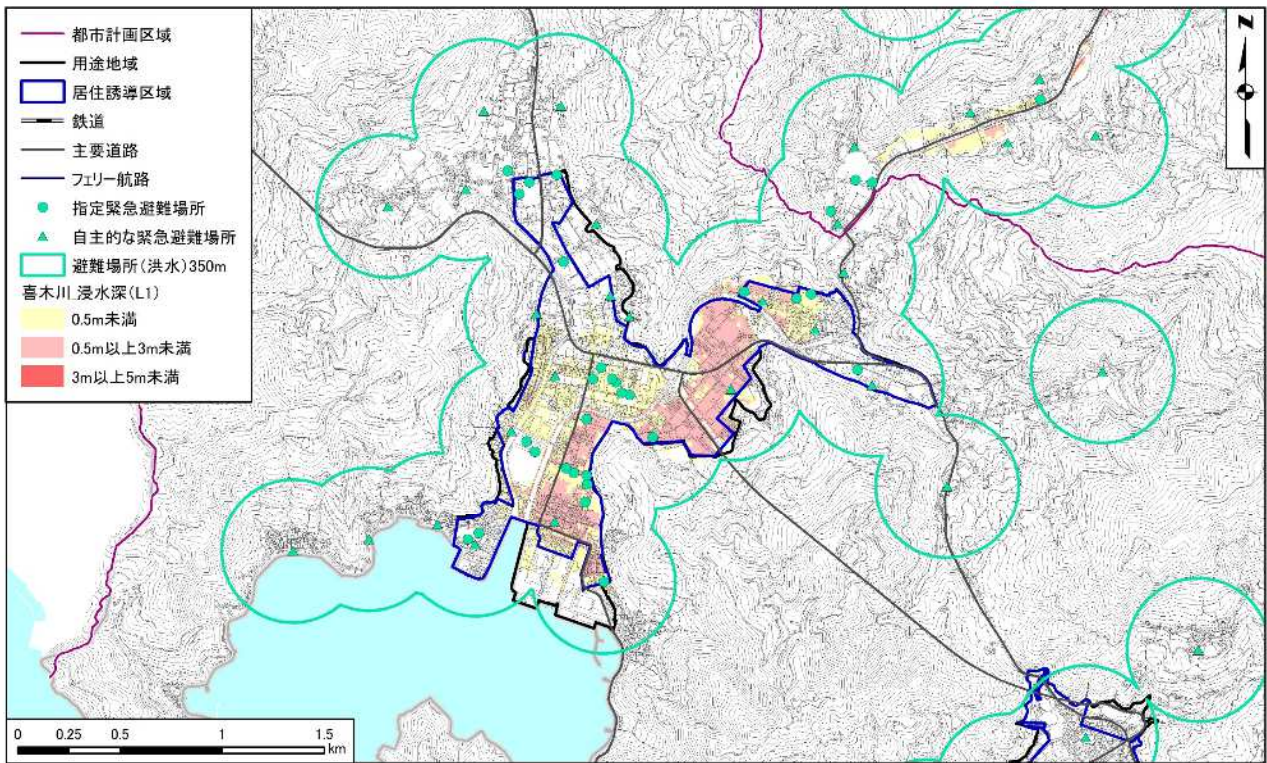
資料：愛媛県洪水浸水想定区域図_千丈川（平成28年5月）、八幡浜市資料

【避難が困難なエリア】 避難圏域：350m
都市中心（八幡浜地区）

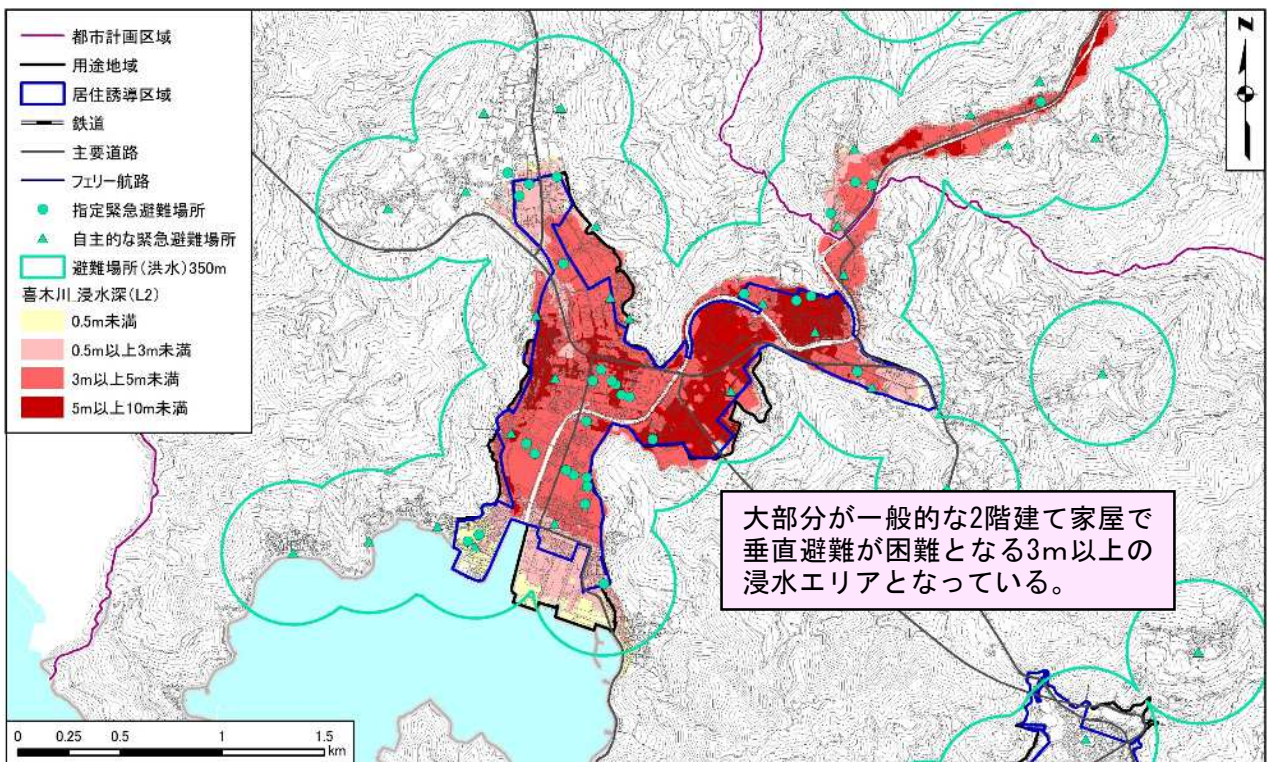


資料：愛媛県洪水浸水想定区域図_千丈川（平成28年5月）、八幡浜市資料

【喜木川浸水想定区域（L1）】 避難圏域：350m
副中心（保内地区）

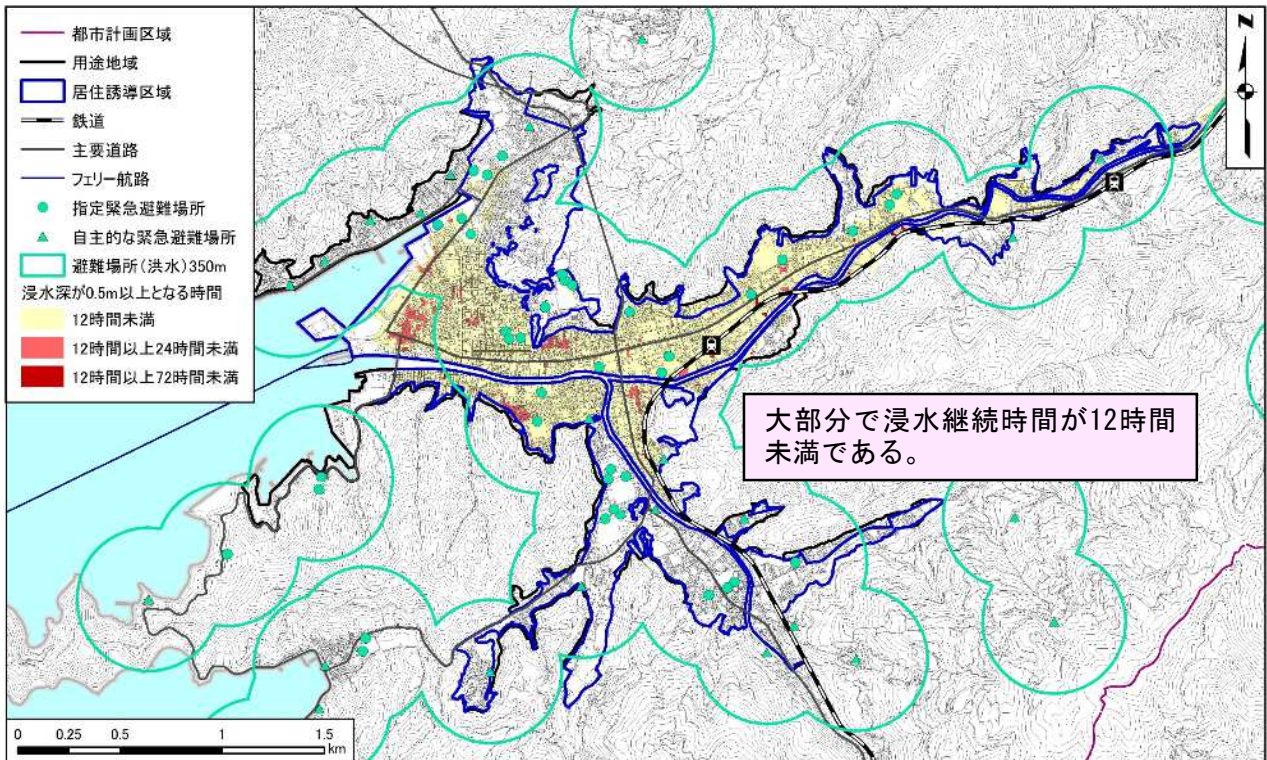


【喜木川浸水想定区域（L2）】 避難圏域：350m
副中心（保内地区）



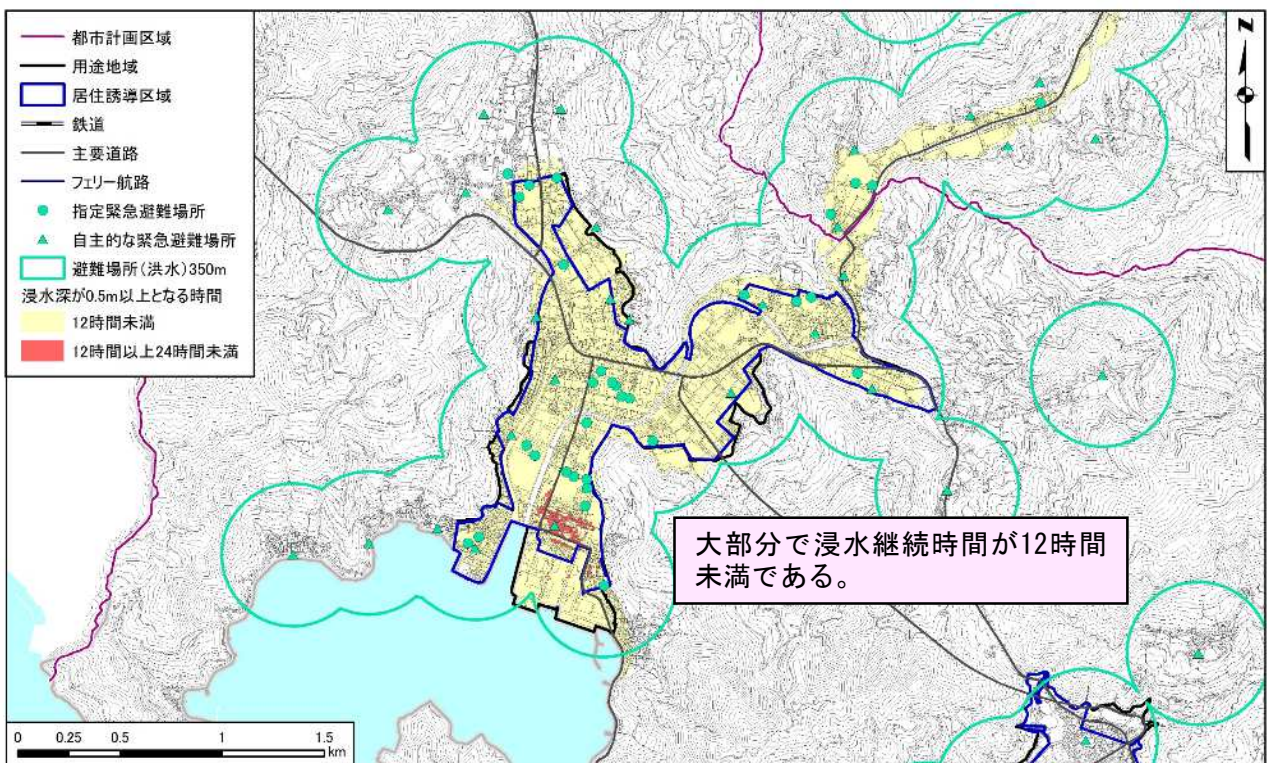
資料：愛媛県洪水浸水想定区域図_喜木川（令和2年6月）、八幡浜市資料

【千丈川浸水継続時間（L2）】 避難圏域：350m
都市中心（八幡浜地区）



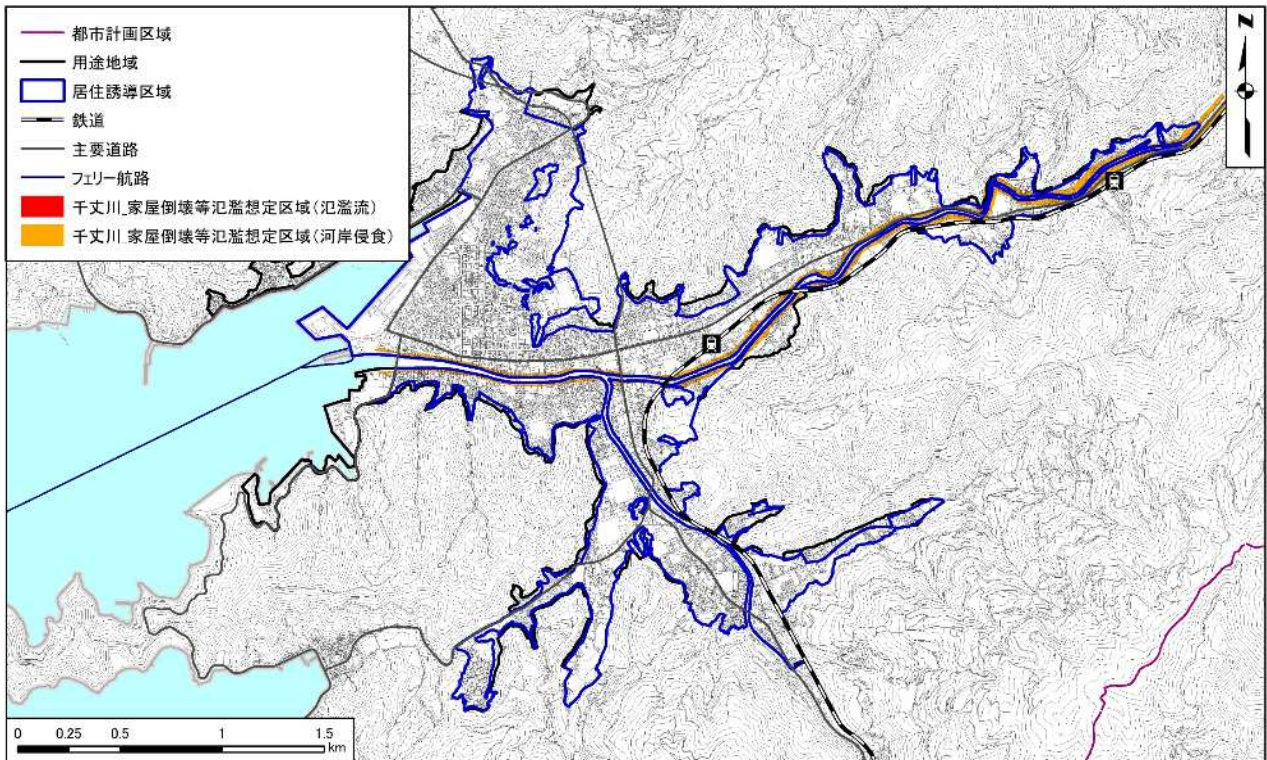
資料：愛媛県洪水浸水想定区域図_千丈川（平成28年5月）、八幡浜市資料

【喜木川浸水継続時間（L2）】 避難圏域：350m
副中心（保内地区）



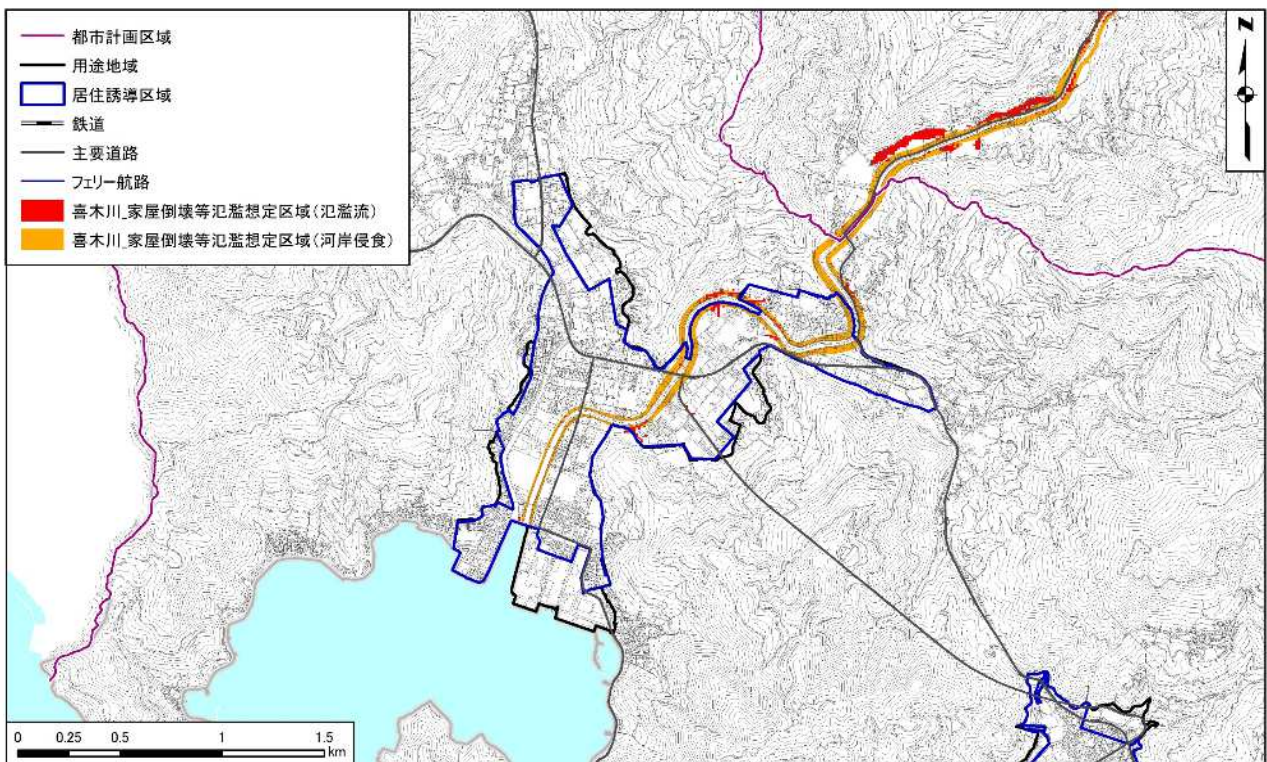
資料：愛媛県洪水浸水想定区域図_喜木川（令和2年6月）、八幡浜市資料

【千丈川家屋倒壊等氾濫想定区域（L2）】
都市中心（八幡浜地区）



資料：愛媛県洪水浸水想定区域図_千丈川（平成28年5月）、八幡浜市資料

【喜木川家屋倒壊等氾濫想定区域（L2）】
副中心（保内地区）



資料：愛媛県洪水浸水想定区域図_喜木川（令和2年6月）、八幡浜市資料

【千丈川浸水想定区域（L1）の面積・人口】 避難圏域：350m

居住誘導区域【八幡浜地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	271.1	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.5m未満		45.7	16.9	40.0	14.8	5.7	2.1
0.5m以上3m未満		70.5	26.0	64.0	23.6	6.5	2.4
計		116.2	42.9	104.0	38.4	12.2	4.5

居住誘導区域【八幡浜地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	9,755	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.5m未満		1,961	20.1	1,795	18.4	166	1.7
0.5m以上3m未満		3,663	37.6	3,321	34.0	343	3.5
計		5,624	57.7	5,116	52.4	508	5.2

【喜木川浸水想定区域（L1）の面積・人口】 避難圏域：350m

居住誘導区域【保内地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	131.0	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.5m未満		32.3	24.7	32.3	24.7	0.0	0.0
0.5m以上3m未満		34.6	26.4	34.6	26.4	0.0	0.0
計		66.9	51.1	66.9	51.1	0.0	0.0

居住誘導区域【保内地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	3,868	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.5m未満		1,033	26.7	1,033	26.7	0	0.0
0.5m以上3m未満		1,374	35.5	1,374	35.5	0	0.0
計		2,407	62.2	2,407	62.2	0	0.0

【浸水想定区域全体（L1）の面積・人口】 避難圏域：350m

居住誘導区域【全体】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	402.0	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.5m未満		78.1	19.4	72.4	18.0	5.7	1.4
0.5m以上3m未満		105.1	26.1	98.5	24.5	6.5	1.6
計		183.1	45.6	170.9	42.5	12.2	3.0

居住誘導区域【全体】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	13,623	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.5m未満		2,994	22.0	2,828	20.8	166	1.2
0.5m以上3m未満		5,037	37.0	4,695	34.5	343	2.5
計		8,031	59.0	7,523	55.2	508	3.7

【千丈川浸水想定区域（L2）の面積・人口】 避難圏域：350m

居住誘導区域【八幡浜地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	271.1	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.5m未満		17.6	6.5	13.4	4.9	4.2	1.6
0.5m以上3m未満		114.8	42.4	104.7	38.6	10.2	3.8
3m以上5m未満		8.3	3.1	8.3	3.1	0.0	0.0
5m以上10m未満		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		140.8	51.9	126.4	46.6	14.4	5.3
3m以上		8.3	3.1	8.3	3.1	0.0	0.0

居住誘導区域【八幡浜地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	9,755	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.5m未満		545	5.6	545	5.6	0	0.0
0.5m以上3m未満		5,216	53.5	4,874	50.0	343	3.5
3m以上5m未満		391	4.0	391	4.0	0	0.0
5m以上10m未満		0	0.0	0	0.0	0	0.0
計		6,153	63.1	5,810	59.6	343	3.5
3m以上		391	4.0	391	4.0	0	0.0

【喜木川浸水想定区域（L2）の面積・人口】 避難圏域：350m

居住誘導区域【保内地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	131.0	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.5m未満		3.9	3.0	3.9	3.0	0.0	0.0
0.5m以上3m未満		20.3	15.5	20.3	15.5	0.0	0.0
3m以上5m未満		61.5	47.0	61.5	47.0	0.0	0.0
5m以上10m未満		38.6	29.5	38.6	29.5	0.0	0.0
計		124.4	95.0	124.4	95.0	0.0	0.0
3m以上		100.1	76.5	100.1	76.5	0.0	0.0

居住誘導区域【保内地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	3,868	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.5m未満		99	2.5	99	2.5	0	0.0
0.5m以上3m未満		601	15.5	601	15.5	0	0.0
3m以上5m未満		1,881	48.6	1,881	48.6	0	0.0
5m以上10m未満		1,288	33.3	1,288	33.3	0	0.0
計		3,868	100.0	3,868	100.0	0	0.0
3m以上		3,169	81.9	3,169	81.9	0	0.0

【浸水想定区域全体（L2）の面積・人口】

居住誘導区域【全体】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	402.0	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.5m未満		21.5	5.4	17.3	4.3	4.2	1.1
0.5m以上3m未満		135.2	33.6	125.0	31.1	10.2	2.5
3m以上5m未満		69.8	17.4	69.8	17.4	0.0	0.0
5m以上10m未満		38.6	9.6	38.6	9.6	0.0	0.0
計		265.2	66.0	250.8	62.4	14.4	3.6
3m以上		108.5	27.0	108.5	27.0	0.0	0.0

居住誘導区域【全体】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	13,623	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.5m未満		643	4.7	643	4.7	0	0.0
0.5m以上3m未満		5,817	42.7	5,474	40.2	343	2.5
3m以上5m未満		2,272	16.7	2,272	16.7	0	0.0
5m以上10m未満		1,288	9.5	1,288	9.5	0	0.0
計		10,021	73.6	9,678	71.0	343	2.5
3m以上		3,560	26.1	3,560	26.1	0	0.0

(2) 土砂災害

土砂災害警戒区域…土砂災害防止法^{※1}第7条第1項、土砂災害防止法施行令第2条

土砂災害特別警戒区域…土砂災害防止法^{※1}第9条第1項、土砂災害防止法施行令第3条

地すべり防止区域…地すべり等防止法第3条

急傾斜地崩壊危険区域…急傾斜地法^{※2}第3条

※1 「土砂災害防止法」は通称であり、正式名称は「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」である。

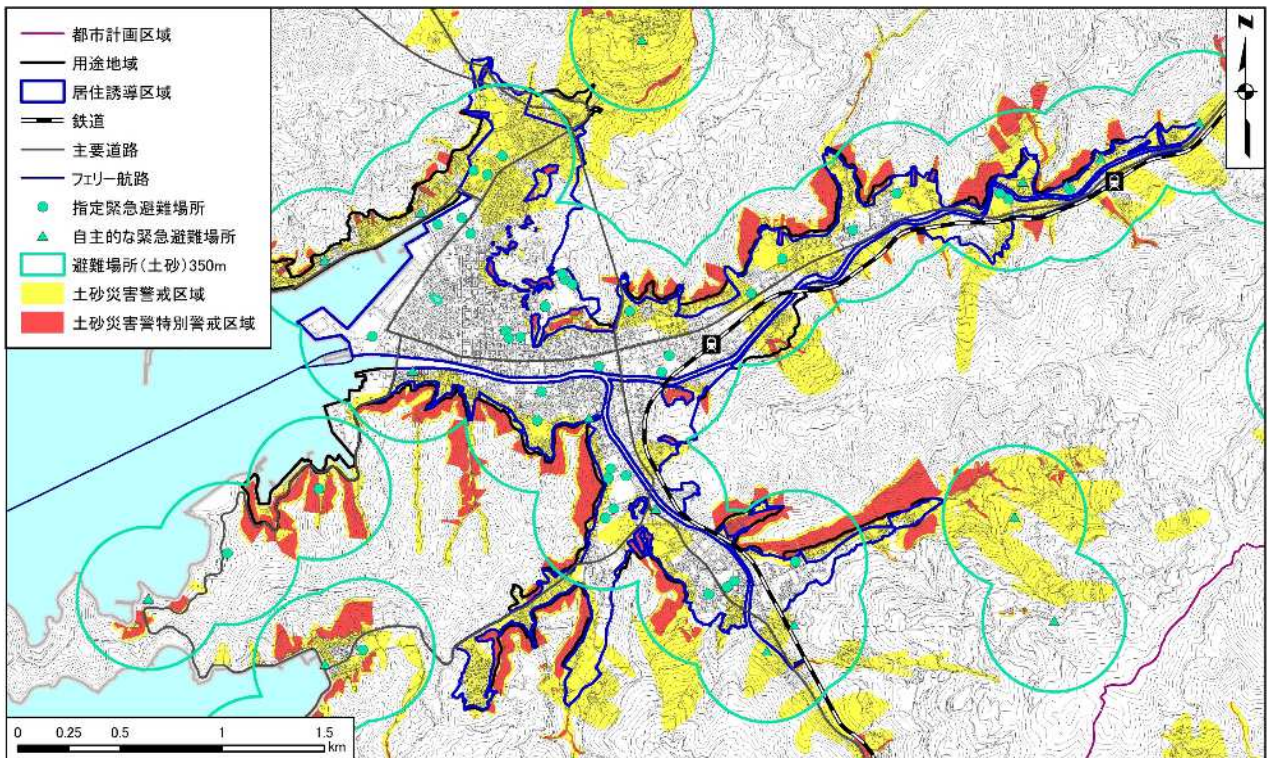
※2 「急傾斜地法」は通称であり、正式名称は「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」である。

	八幡浜地区 居住誘導区域：271.1ha、9,755人 避難圏域：350m	保内地区 居住誘導区域：131.0ha、3,868人 避難圏域：350m
土砂災害 警戒区域	○108.2ha (39.9%)、3,859人 (39.6%) が土砂災害警戒区域である。 ○土砂災害警戒区域のうち、指定緊急避難場所の避難圏域は91.4ha、3,503人 となっており、概ねカバーされている。	○30.1ha (23.0%)、852人 (22.0%) が 土砂災害警戒区域である。 ○保内地区では、すべて指定緊急避難場所の避難圏域でカバーされている。
土砂災害 特別警戒区域	○法規定に基づき、居住誘導区域の当初指定時から当該区域を含めていない。	
地すべり防止 区域	○法規定に基づき、居住誘導区域の当初指定時から当該区域を含めていない。	
急傾斜地崩壊 危険区域	○法規定に基づき、居住誘導区域の当初指定時から当該区域を含めていない。	

【土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域】 避難圏域：350m

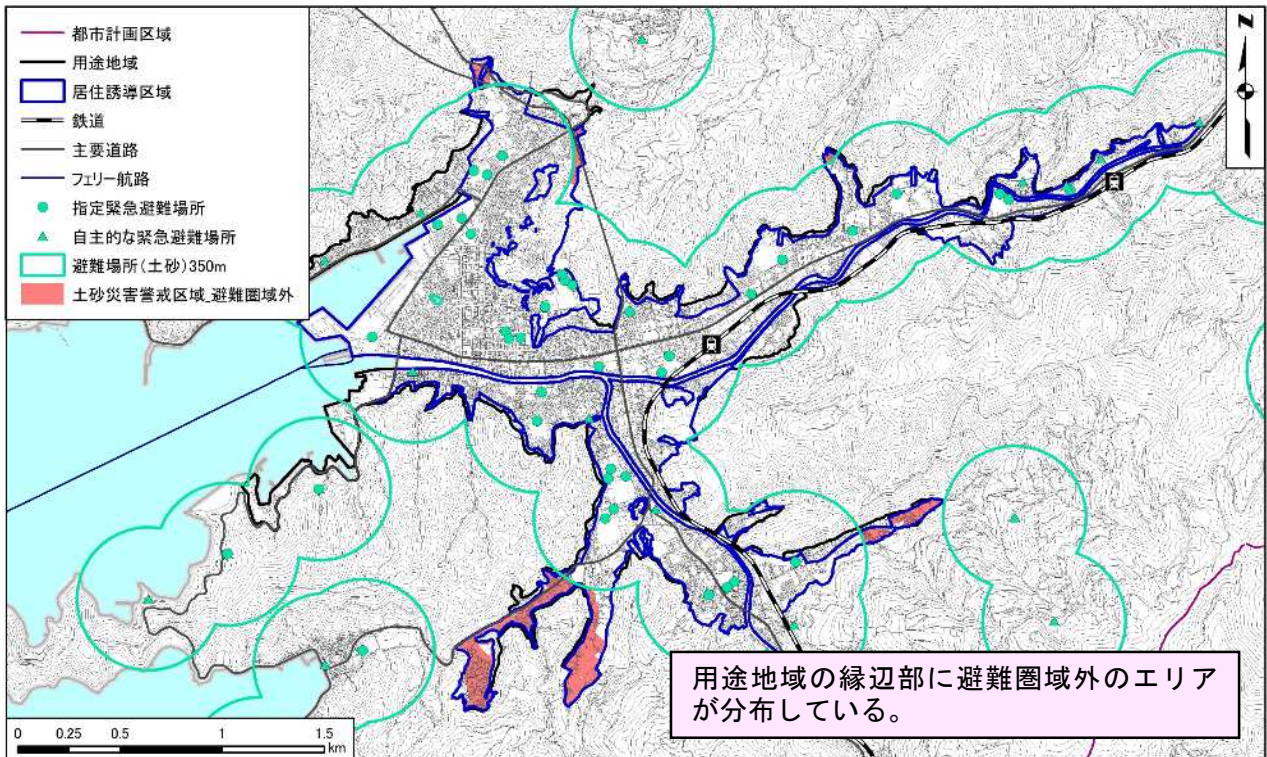
○地域防災計画（令和３年１０月時点）の避難場所は、土砂災害警戒区域内にも存在するが、地域防災計画の次回更新時には、避難場所の適否を検討する。

都市中心（八幡浜地区）



【土砂災害警戒区域_居住誘導区域内で避難圏域外】

都市中心（八幡浜地区）



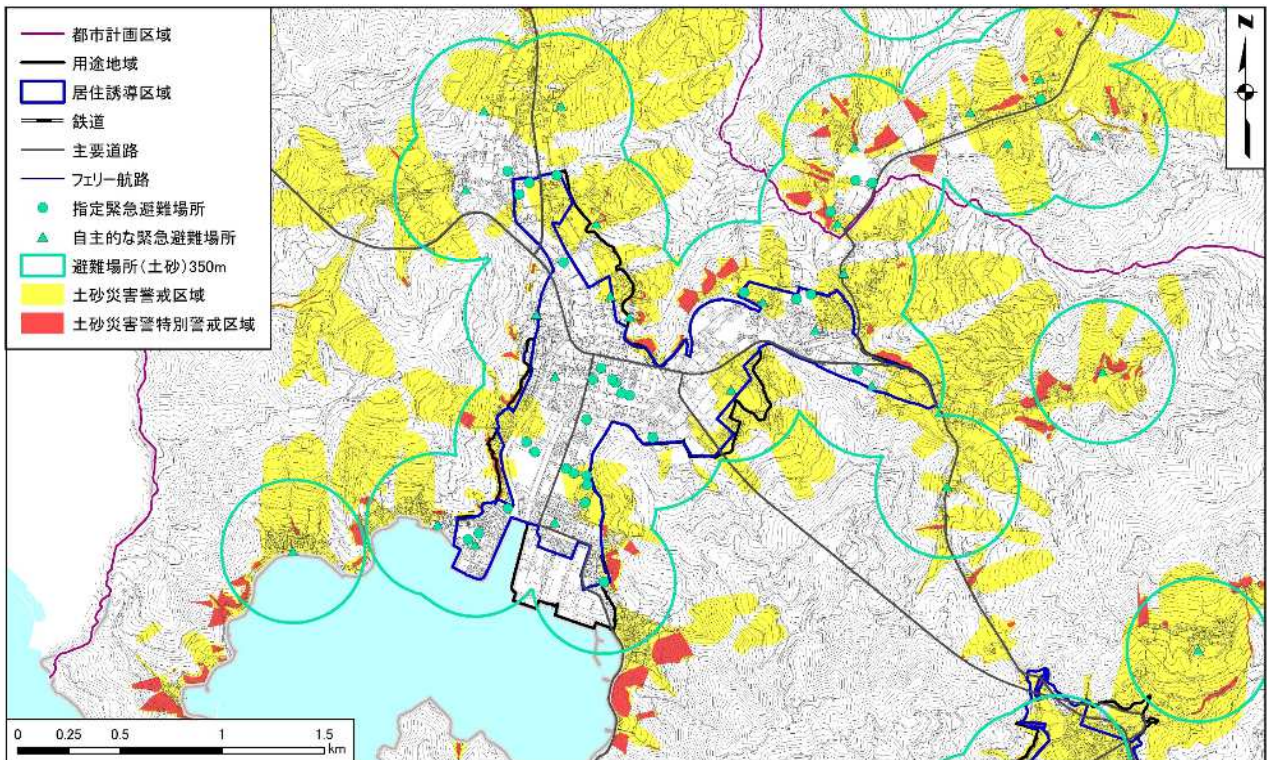
※土砂災害特別警戒区域は、法規定に基づき居住誘導区域に含めていない。

資料：えひめ土砂災害情報マップ、八幡浜市資料

【土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域】 避難圏域：350m

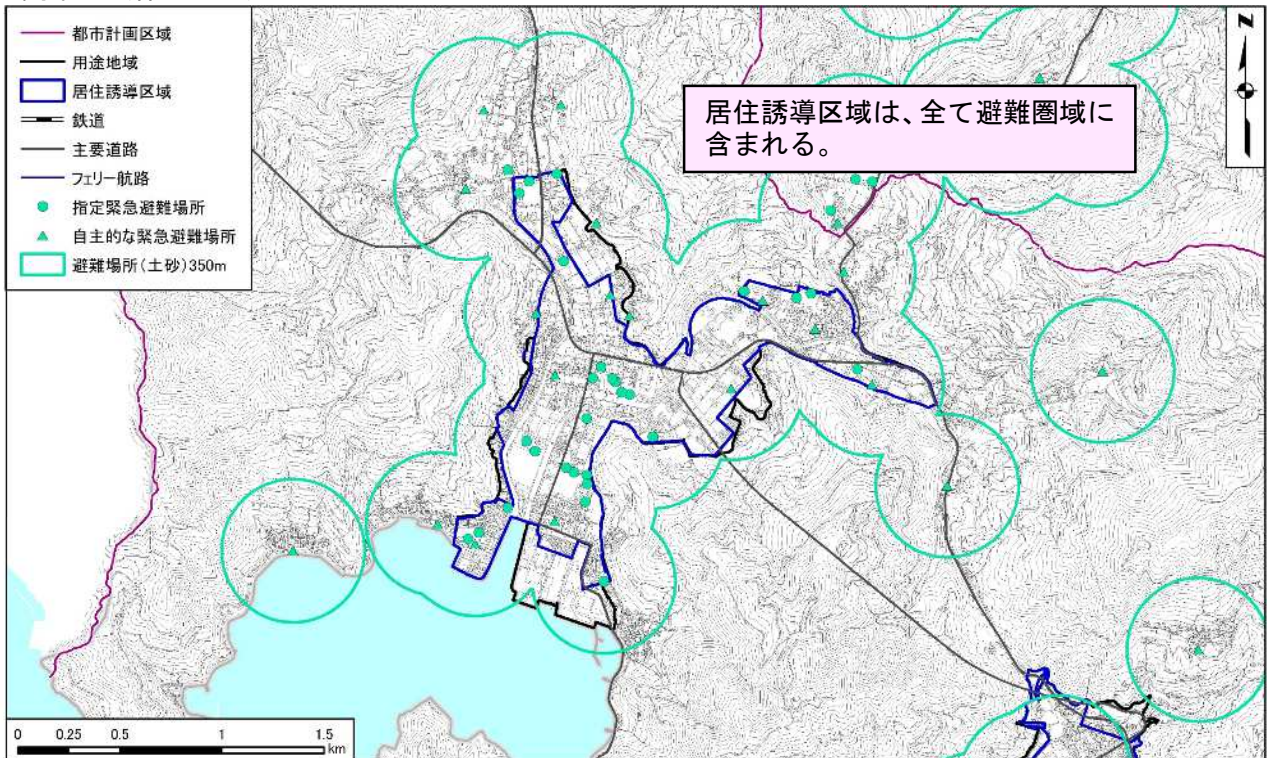
○地域防災計画（令和３年１０月時点）の避難場所は、土砂災害警戒区域内にも存在するが、地域防災計画の次回更新時には、避難場所の適否を検討する。

副中心（保内地区）



【土砂災害警戒区域_居住誘導区域内で避難圏域外】

副中心（保内地区）



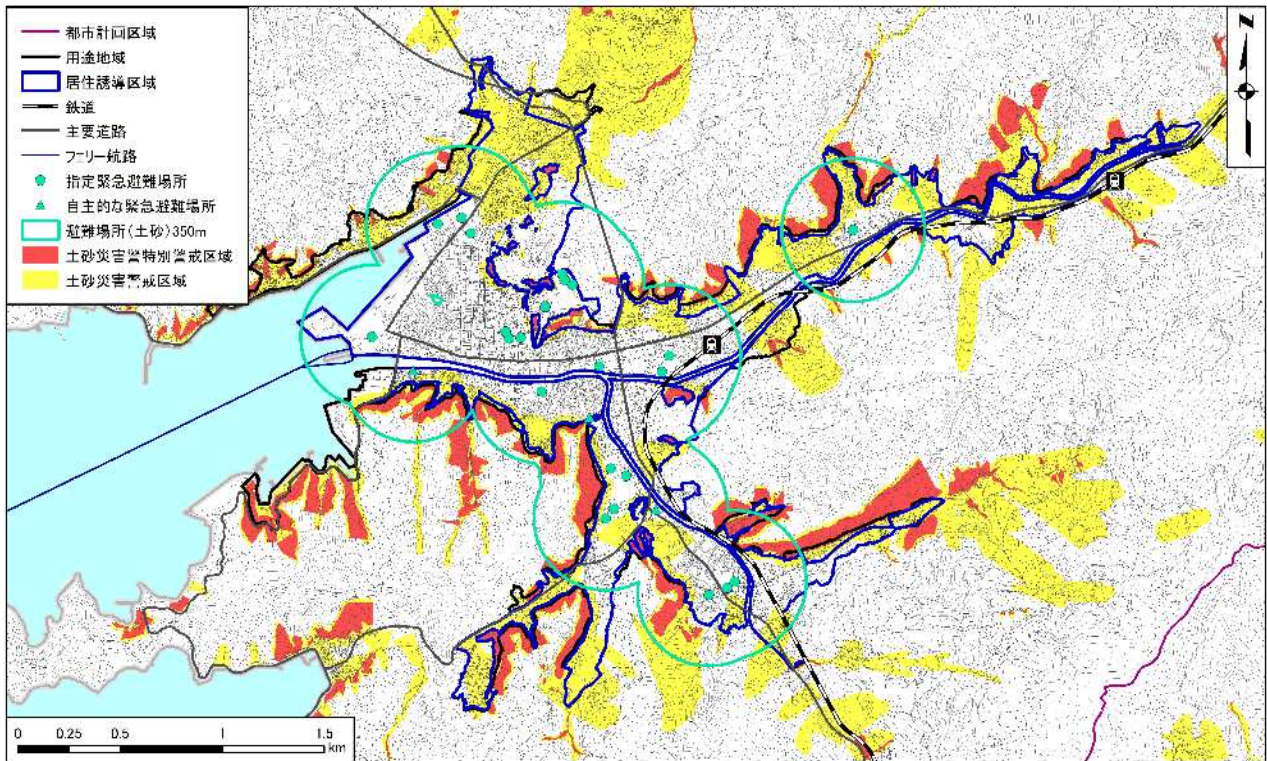
※土砂災害特別警戒区域は、法規定に基づき居住誘導区域に含めていない。

資料：えひめ土砂災害情報マップ、八幡浜市資料

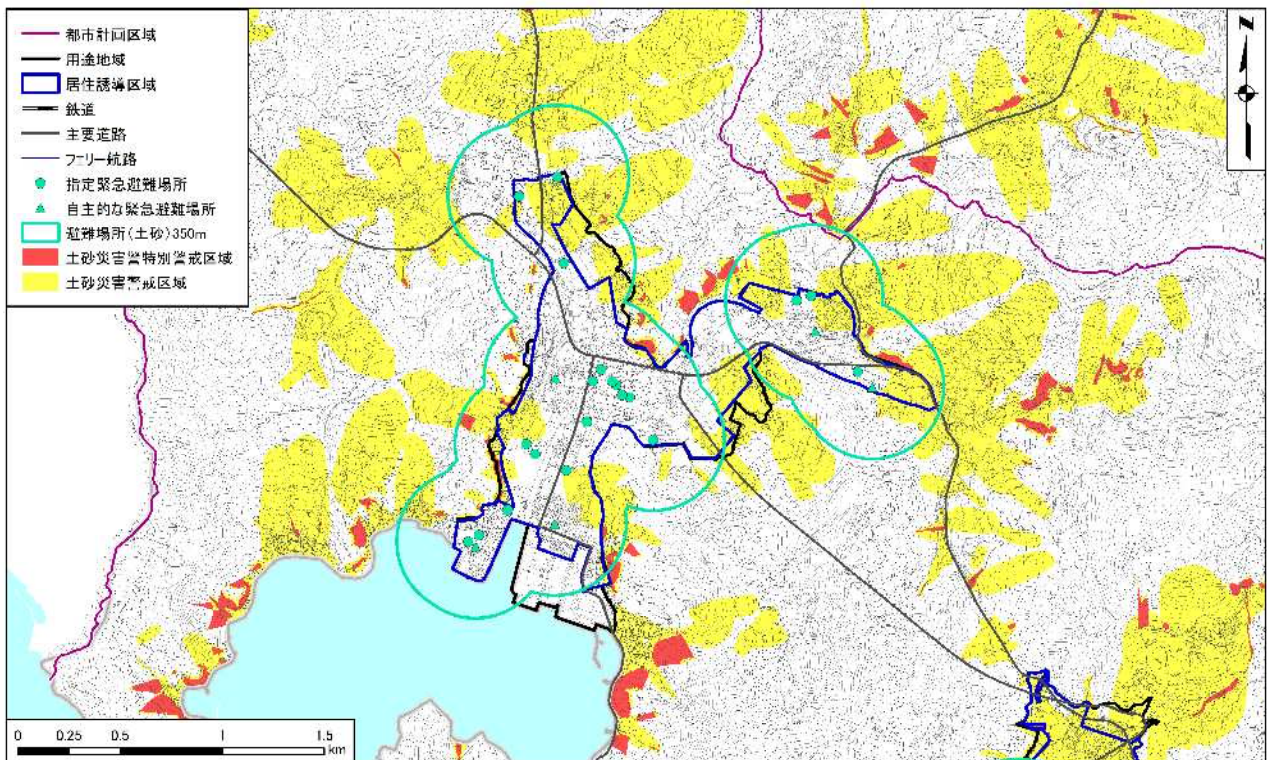
【土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域】 避難圏域：350m

○地域防災計画（令和 3 年 10 月時点）のうち、居住誘導区域内かつ土砂災害警戒区域外にある避難場所を示し、居住誘導区域内の災害リスクを分析する。

都市中心（八幡浜地区）



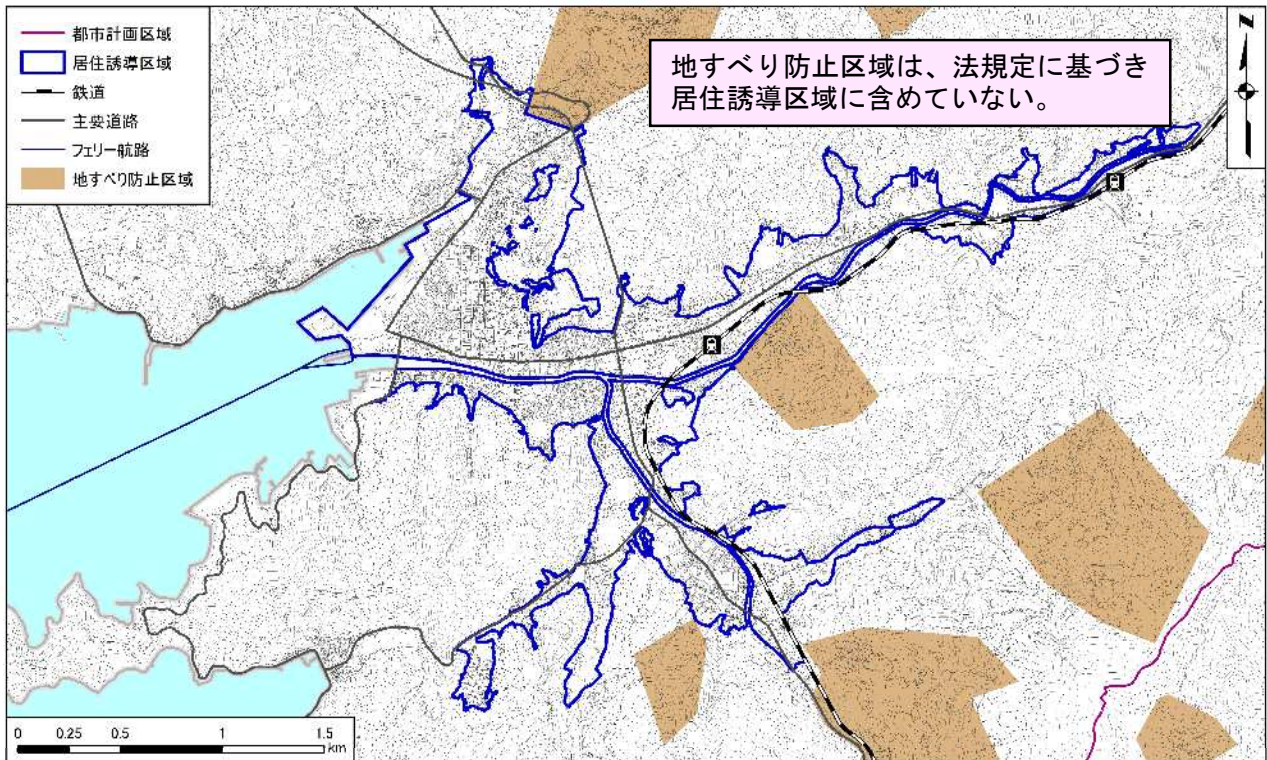
副中心（保内地区）



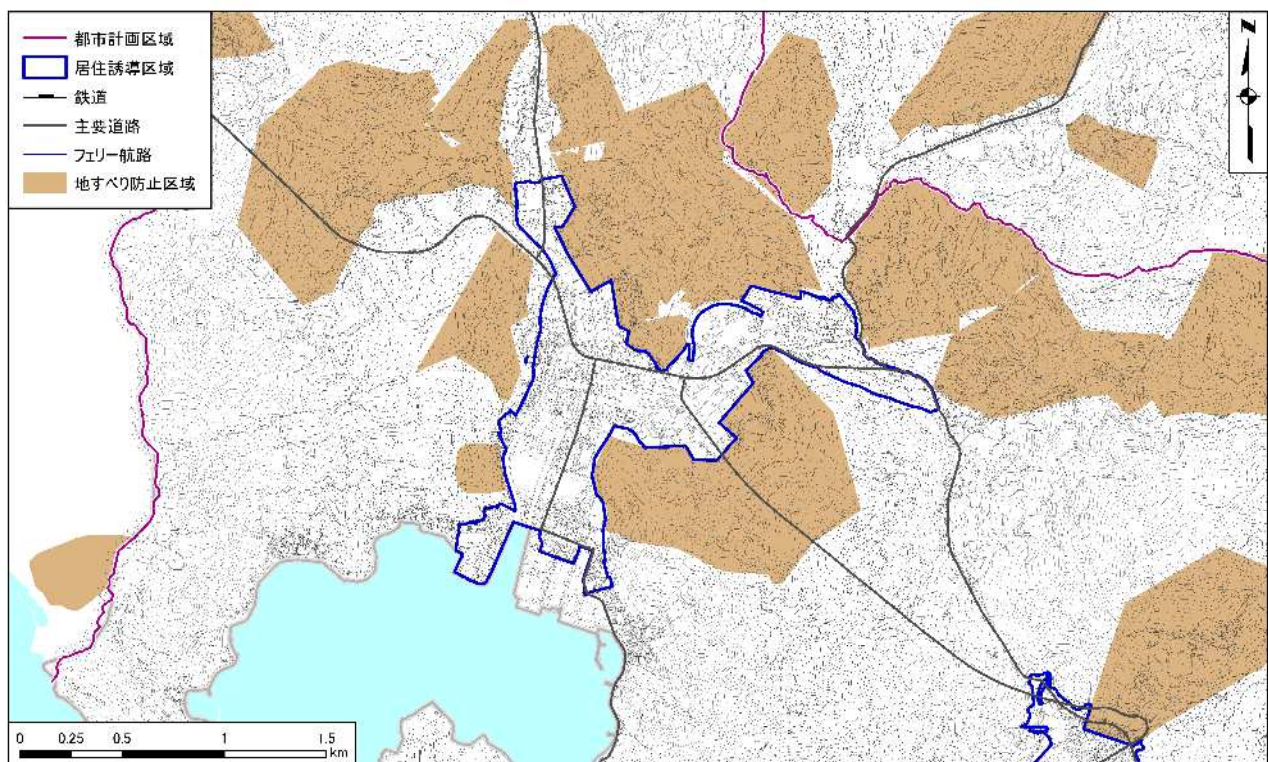
※土砂災害特別警戒区域は、法規定に基づき居住誘導区域に含めていない。

資料：えひめ土砂災害情報マップ、八幡浜市資料

【地すべり防止区域】 避難圏域：350m
都市中心（八幡浜地区）

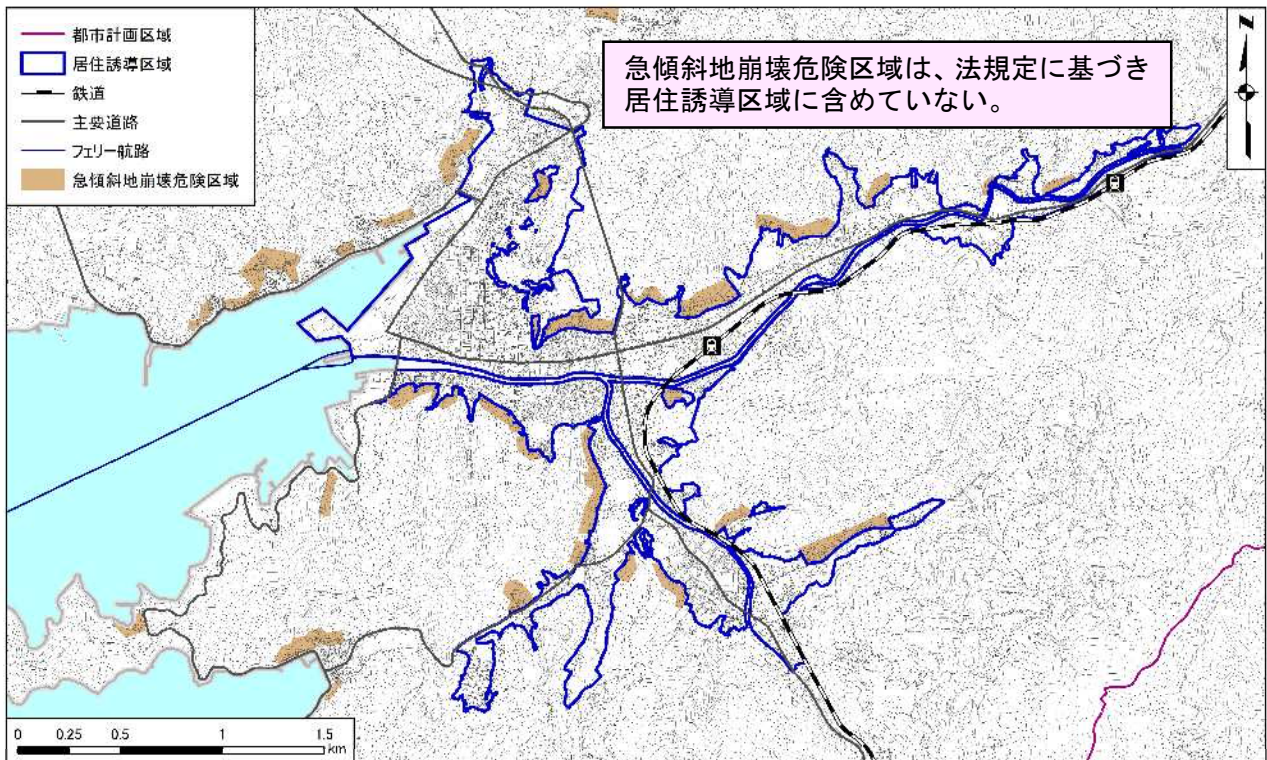


副中心（保内地区）

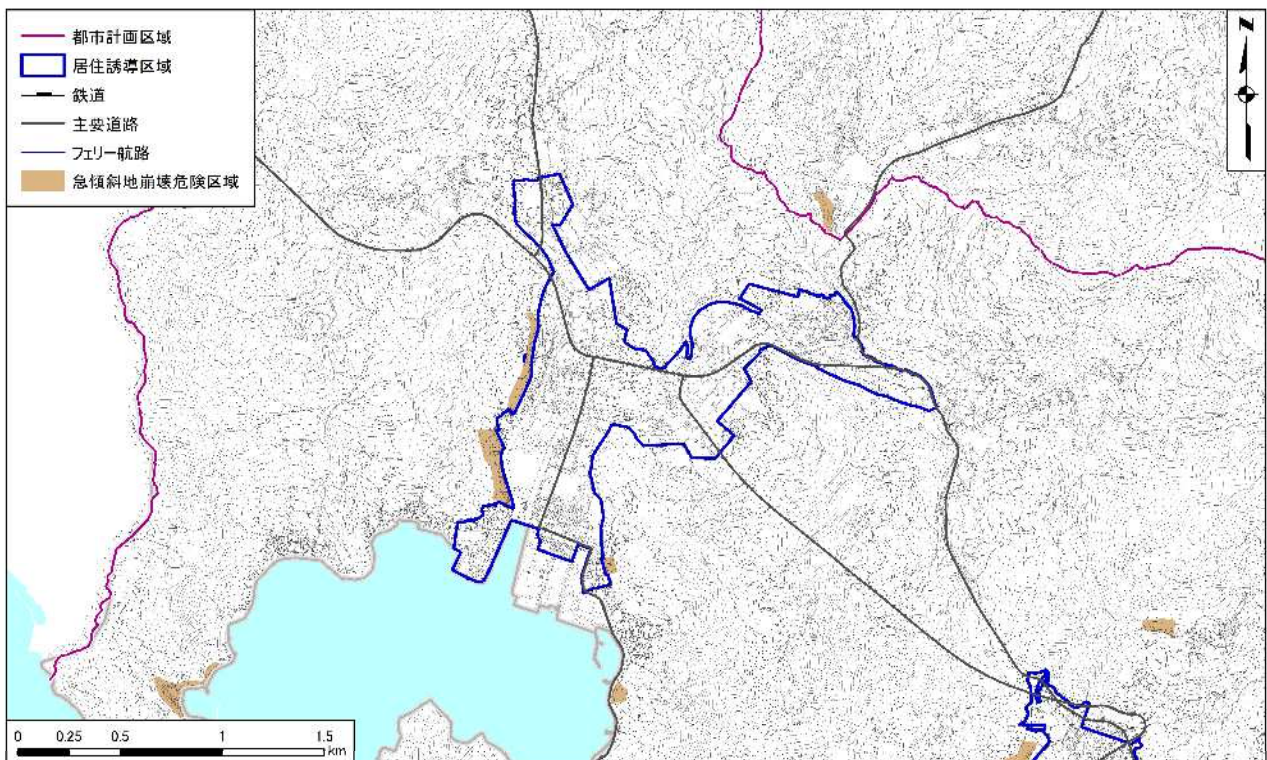


資料：八幡浜市資料を採用

【急傾斜地崩壊危険区域】 避難圏域：350m
都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）



資料：八幡浜市資料を採用

【土砂災害のハザードエリアの面積・人口（八幡浜地区）】 避難圏域：350m

居住誘導区域【八幡浜地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	271.1	②	②/①	③	③/①	④	④/①
種別		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
土砂災害警戒区域		108.2	39.9	91.4	33.7	16.8	6.2
土砂災害特別警戒区域		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地すべり防止区域		0.0	0.0				
急傾斜地崩壊危険区域		0.0	0.0				

居住誘導区域【八幡浜地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	9,755	②	②/①	③	③/①	④	④/①
種別		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
土砂災害警戒区域		3,859	39.6	3,503	35.9	355	3.6
土砂災害特別警戒区域		0	0.0	0	0.0	0	0.0
地すべり防止区域		0	0.0				
急傾斜地崩壊危険区域		1	0.0				

【土砂災害のハザードエリアの面積・人口（保内地区）】 避難圏域：350m

居住誘導区域【保内地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	131.0	②	②/①	③	③/①	④	④/①
種別		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
土砂災害警戒区域		30.1	23.0	30.1	23.0	0.0	0.0
土砂災害特別警戒区域		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地すべり防止区域		0.0	0.0				
急傾斜地崩壊危険区域		0.0	0.0				

居住誘導区域【保内地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	3,868	②	②/①	③	③/①	④	④/①
種別		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
土砂災害警戒区域		852	22.0	852	22.0	0	0.0
土砂災害特別警戒区域		0	0.0	0	0.0	0	0.0
地すべり防止区域		0	0.0				
急傾斜地崩壊危険区域		1	0.0				

【土砂災害のハザードエリアの面積・人口（居住誘導区域全体）】 避難圏域：350m

居住誘導区域【全体】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	402.0	②	②/①	③	③/①	④	④/①
種別		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
土砂災害警戒区域		138.3	34.4	121.5	30.2	16.8	4.2
土砂災害特別警戒区域		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地すべり防止区域		0.0	0.0				
急傾斜地崩壊危険区域		0.0	0.0				

居住誘導区域【全体】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	13,623	②	②/①	③	③/①	④	④/①
種別		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
土砂災害警戒区域		4,710	34.6	4,355	32.0	355	2.6
土砂災害特別警戒区域		0	0.0	0	0.0	0	0.0
地すべり防止区域		0	0.0				
急傾斜地崩壊危険区域		2	0.0				

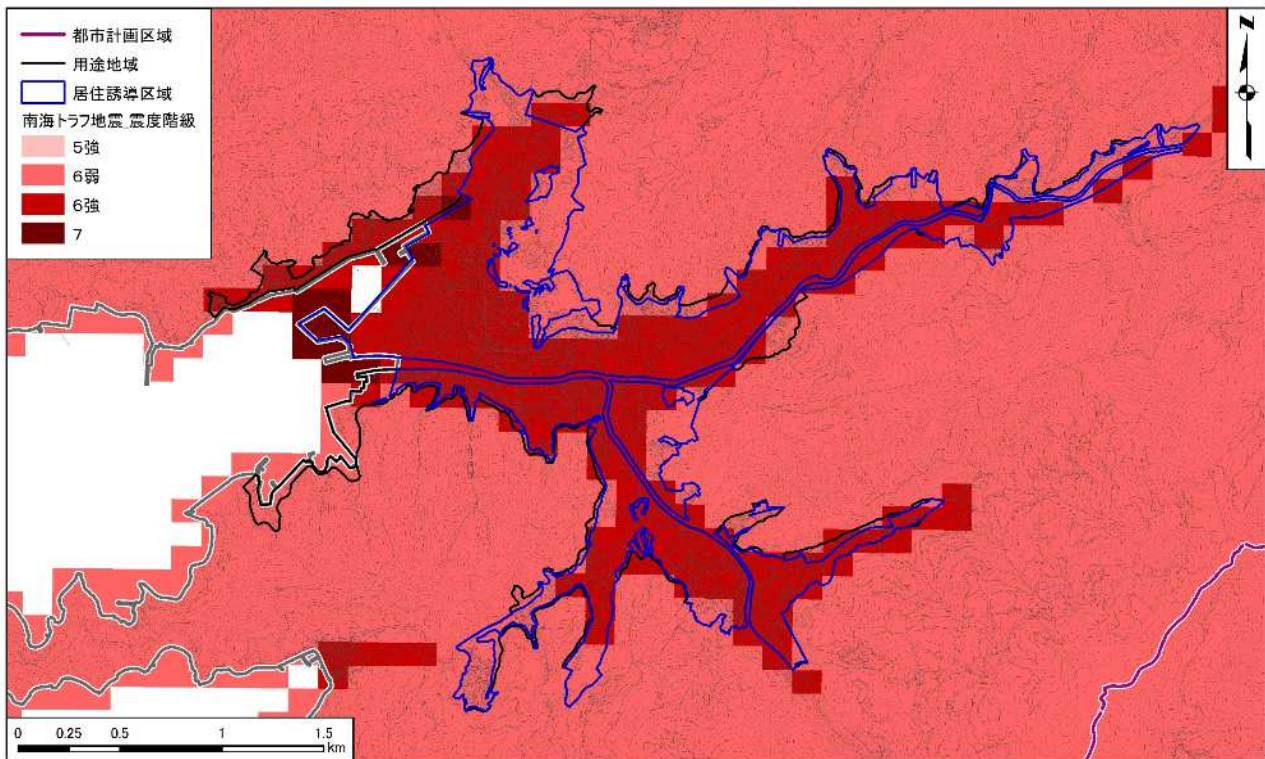
※土砂災害特別警戒区域、地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域は、法規定に基づき居住誘導区域に含めていない。
 ※土砂災害警戒区域の避難圏域内外の数値は、地域防災計画（令和3年10月時点）の避難場所をもとに算出している。

(3) 地震・津波

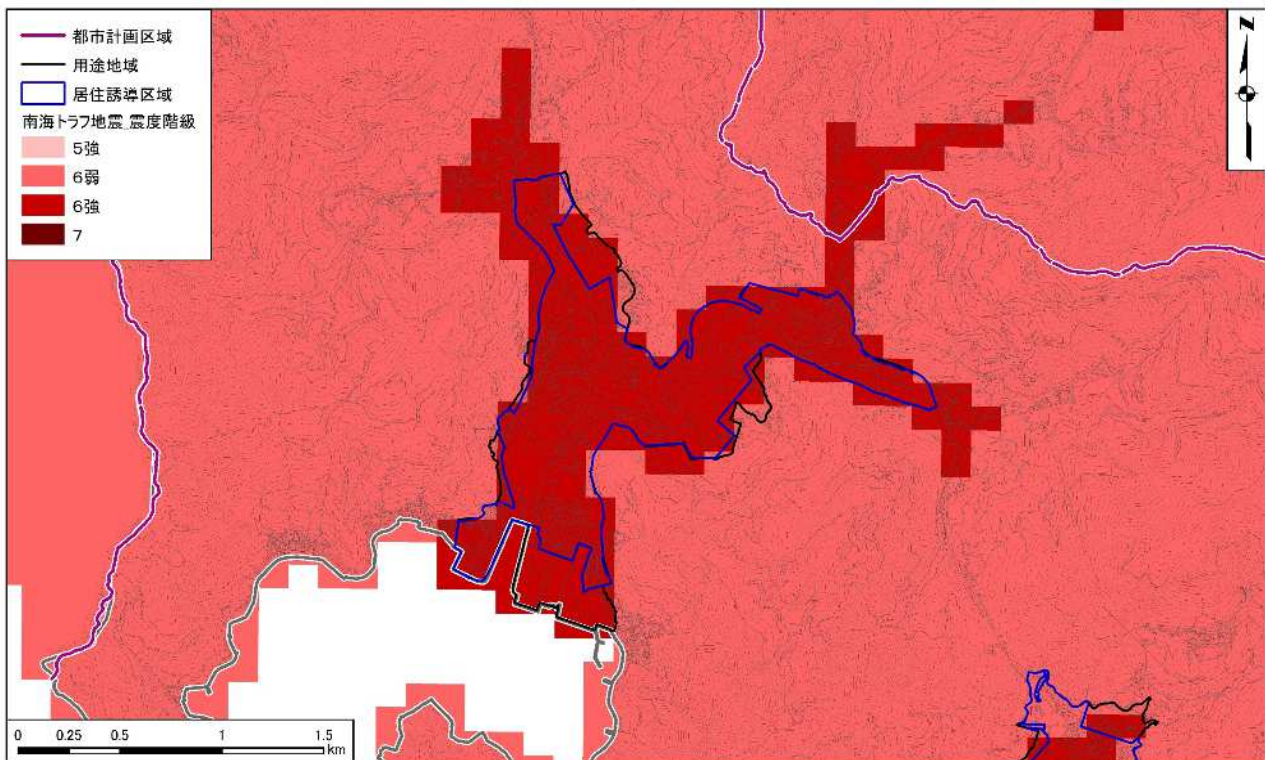
①地震・津波

【震度階級】

都市中心（八幡浜地区）



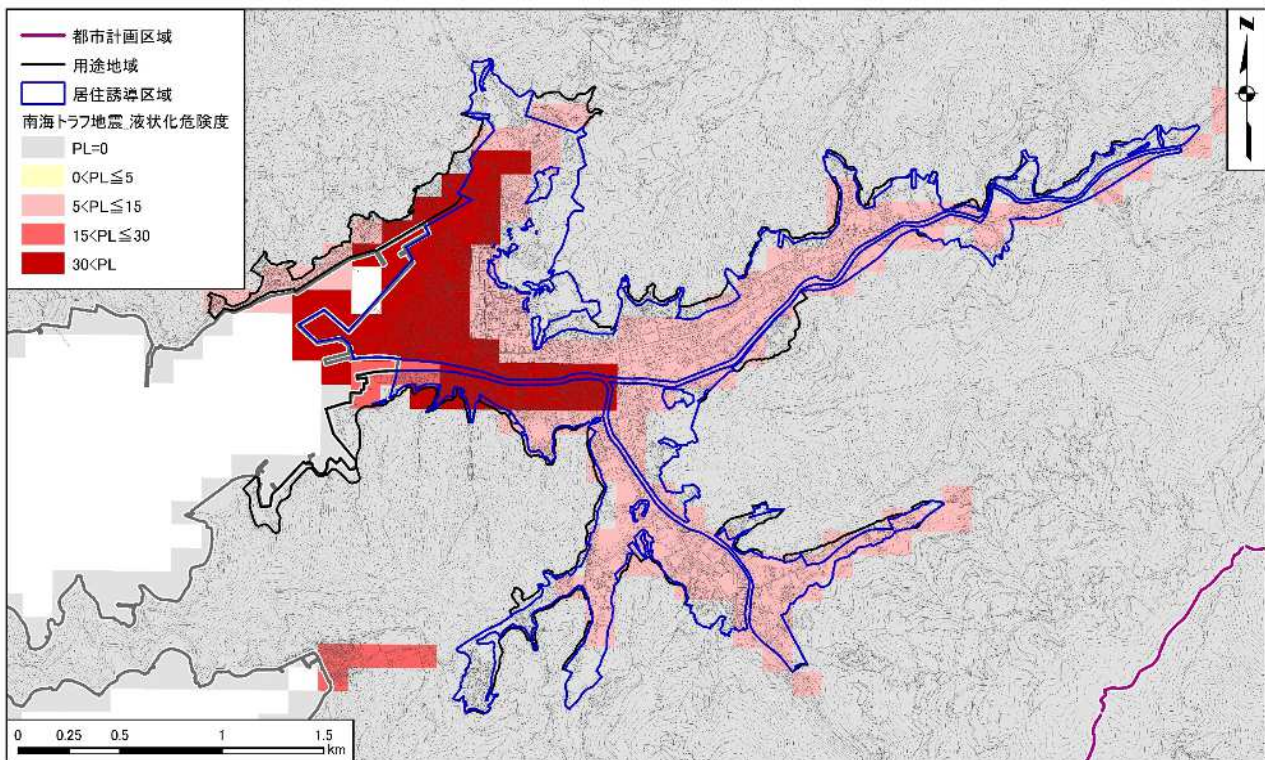
副中心（保内地区）



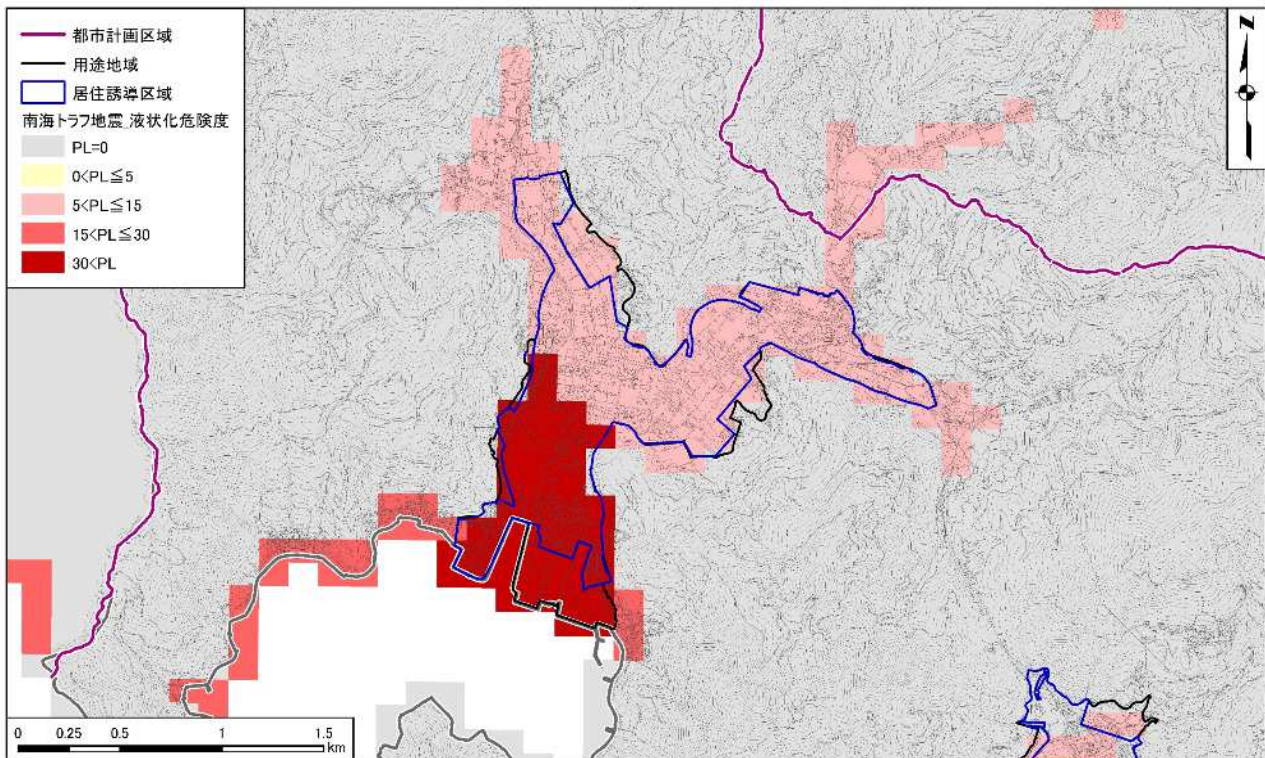
資料：愛媛県地震被害想定調査結果（第一次報告）、八幡浜市資料

【液状化危険度】

都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）



資料：愛媛県地震被害想定調査結果（第一次報告）、八幡浜市資料

②津波浸水

津波浸水想定区域※…津波防災地域づくりに関する法律第8条第1項

津波災害警戒区域…津波防災地域づくりに関する法律第53条第1項

※愛媛県では、発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす津波に対して津波浸水想定を設定し、津波浸水想定区域を公表している。また、これを踏まえて津波災害警戒区域を指定している。

	八幡浜地区 居住誘導区域：271.1ha、9,755人 避難圏域：250m	保内地区 居住誘導区域：131.0ha、3,868人 避難圏域：250m
最大クラスの津波 (L2 津波)	○142.9ha (52.7%)、6,152人 (63.1%) が津波浸水想定区域内である。 ○津波浸水想定区域のうち、指定緊急避難場所の避難圏域は121.6ha、5,555人、避難圏域外は21.3ha、597人となっており、概ねカバーされている。 ○2m以上の津波浸水深エリア※¹は106.5ha (39.3%)、4,895人 (50.2%)である。 ○2m以上の浸水深エリアのうち、18.4ha、597人が指定緊急避難場所の避難圏域外である。 ○沿岸部では、最短で5分、遅くとも10分以内に浸水深30cm※²に達する予測である。	○101.8ha (77.7%)、3,243人 (83.8%) が津波浸水想定区域内である。 ○津波浸水想定区域のうち、指定緊急避難場所の避難圏域は71.4ha、2,293人、避難圏域外は30.4ha、950人となっており、八幡浜地区と比較して避難圏域外の面積・人口が多い。 ○2m以上の津波浸水深エリア※¹は86.8ha (66.3%)、2,697人 (69.7%)である。 ○2m以上の浸水深エリアのうち、26.3ha、842人が指定緊急避難場所の避難圏域外である。 ○沿岸部では、最短で5分以内に浸水深30cm※²に達する予測である。

※1 「2m以上の津波浸水深エリア」について

- 東日本大震災による津波では、浸水深2m前後で建物被災状況に差が確認されており、浸水深2mが建物流出の目安と考えられている。

東日本大震災による被災現況調査結果について（第1次報告）

（2）浸水深と建物被災状況の関係

浸水深と建物被災状況の全般的な傾向を把握したところ、

- ・浸水深2m前後で被災状況に大きな差があり、浸水深2m以下の場合には建物が全壊となる割合は大幅に低下することが分かりました。

浸水深と建物被災状況の調査結果は、被災市町村ごとに整理し、提供してまいります。調査結果は、復興計画の検討にあたり、津波浸水シミュレーションや土地利用調整ガイドラインと併せ、被災リスクを評価するための基礎資料として活用されることが期待されます。

資料：東日本大震災による被災現況調査結果について（第1次報告）

※2 「浸水深30cm」について

- 津波は、30cm程度（ひざ下程度）でも立っていることが困難となり、速い流れに巻き込まれ、身動きが取れなくなる危険性がある。
- 気象庁の基準では、予想される津波の高さが20cm以上1m以下の津波である場合に津波注意報を発表する。

2. 「遠く」よりも「高い」ところへ

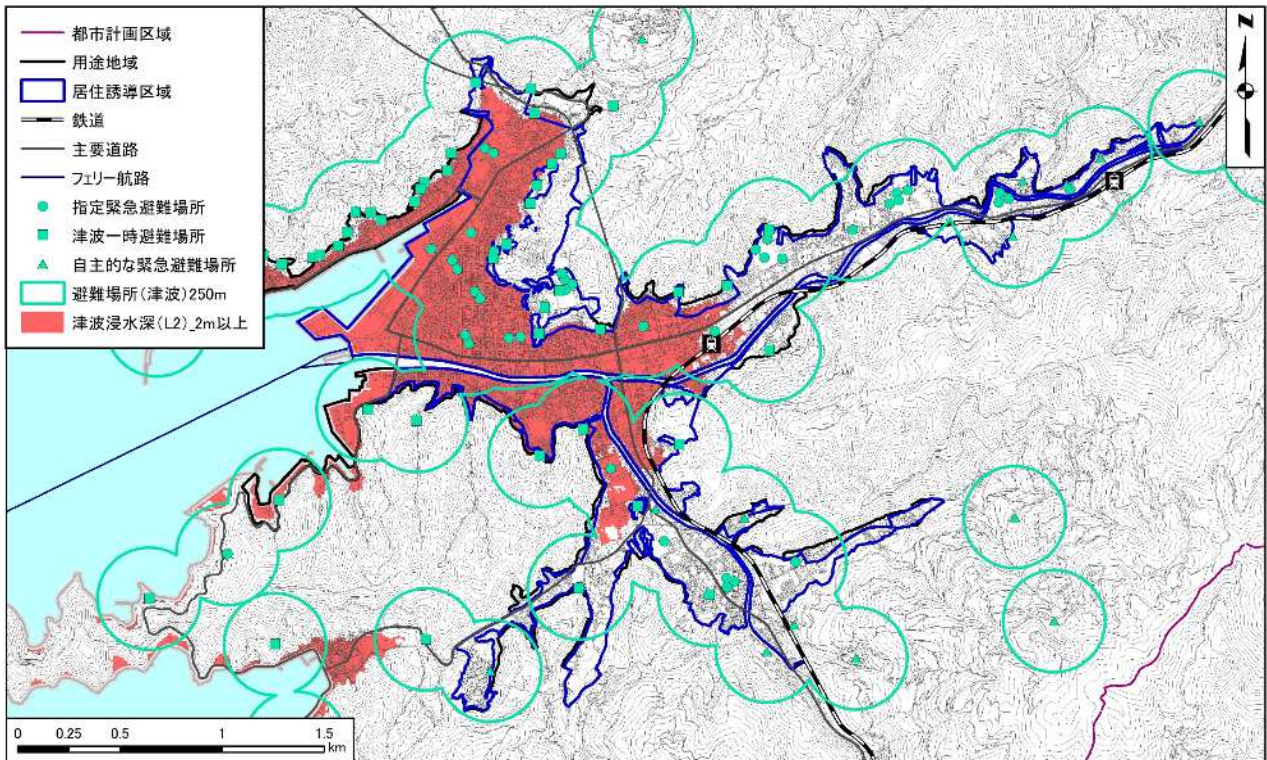
津波は30cmでも足を取られ、避難行動に支障をきたします。避難の際は「より遠くへ」ではなく、「より高くへ」逃げるのが重要です。逃げ遅れた場合は、鉄筋コンクリートの高い建物等に避難してください。

■津波浸水深の見方



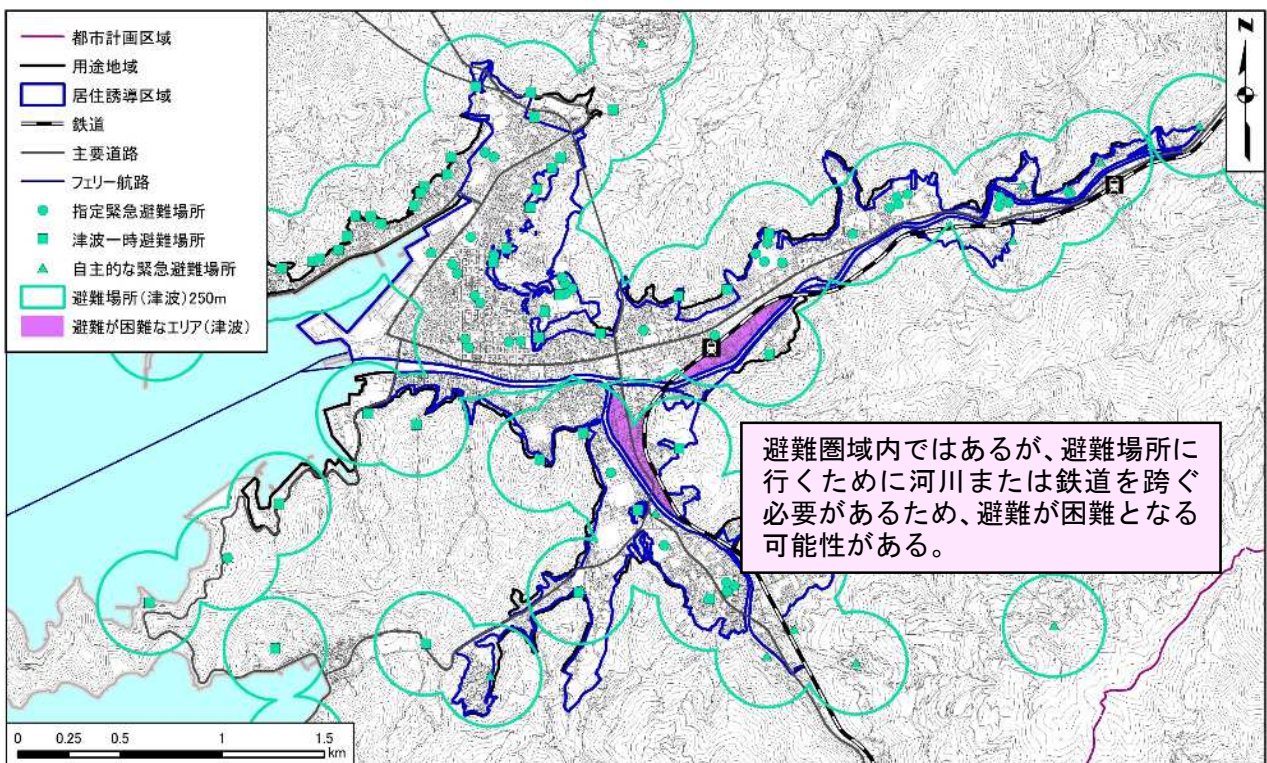
資料：愛媛で想定される災害

【津波浸水想定区域（L2）_浸水深2m以上】 避難圏域：250m
都市中心（八幡浜地区）



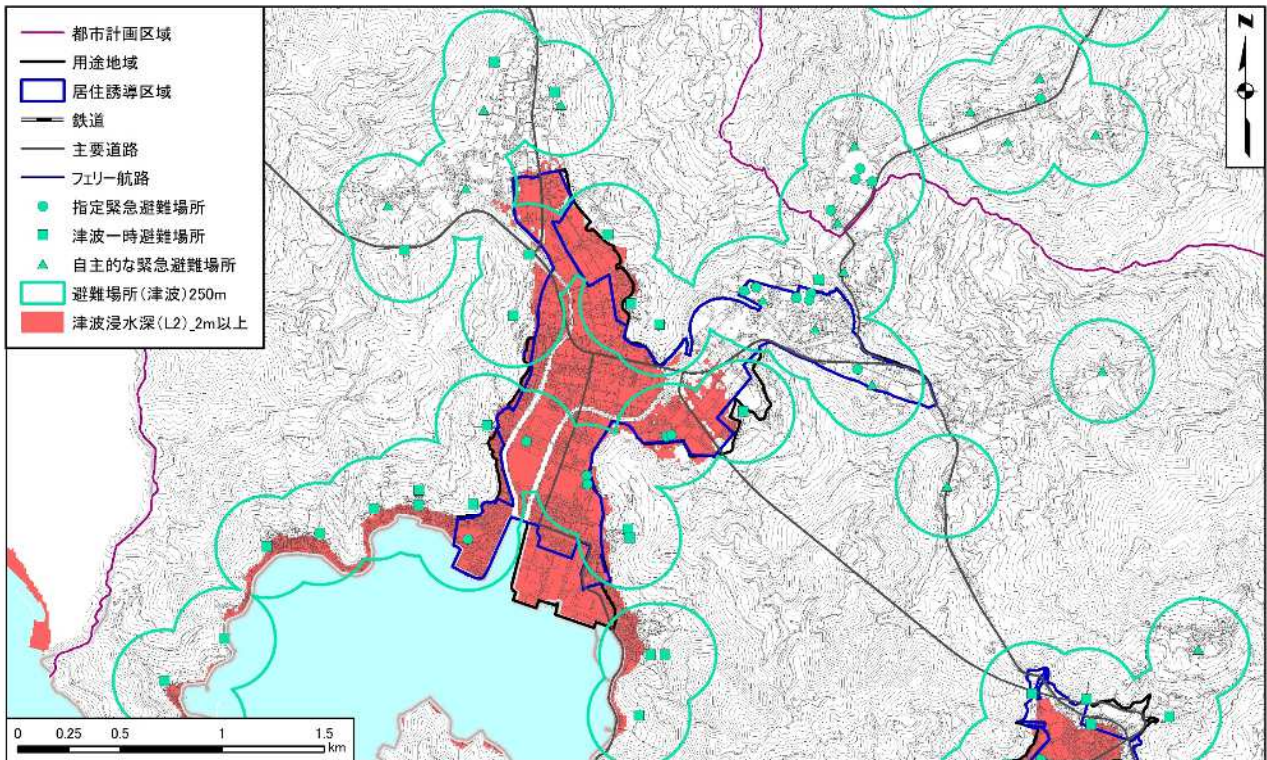
資料：愛媛県津波浸水想定図（平成25年6月）、八幡浜市資料

【津波浸水想定区域（L2）_避難が困難なエリア】 避難圏域：250m
都市中心（八幡浜地区）



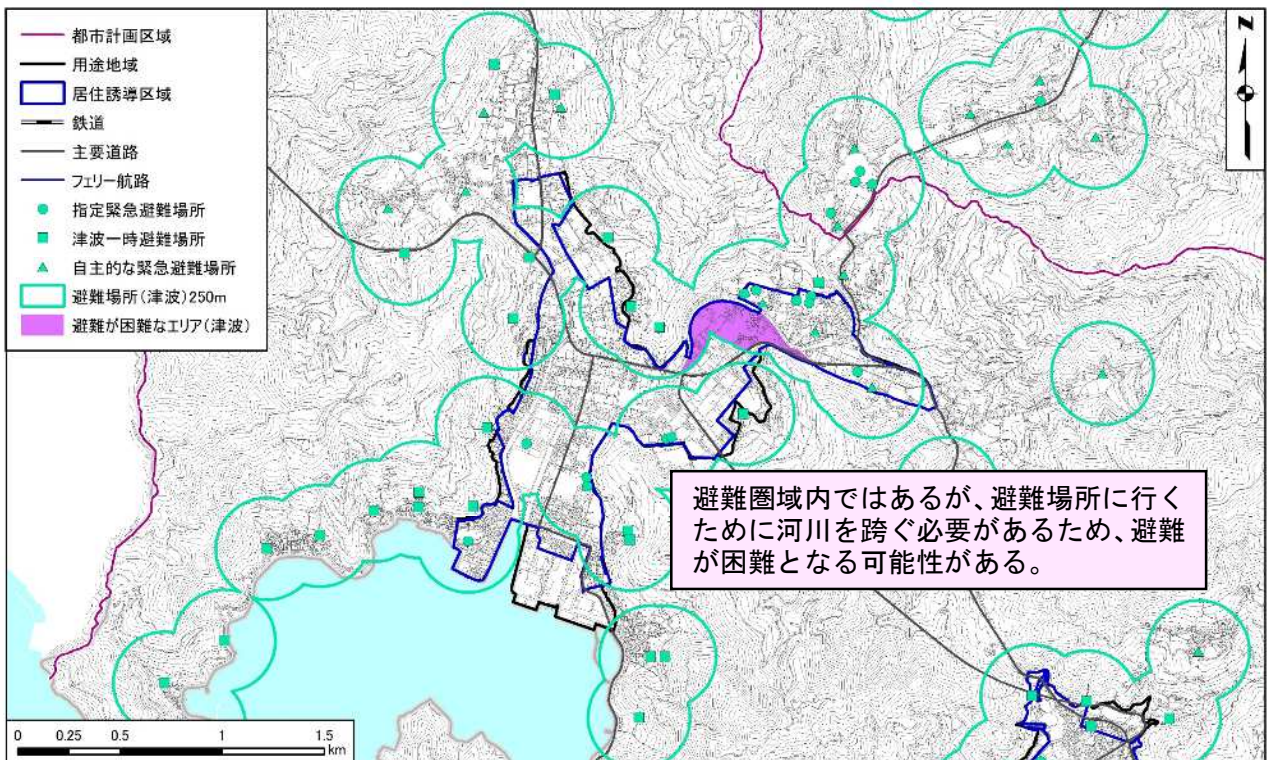
資料：愛媛県津波浸水想定図（平成25年6月）、八幡浜市資料

【津波浸水想定区域（L2）_浸水深2m以上】 避難圏域：250m
副中心（保内地区）



資料：愛媛県津波浸水想定図（平成25年6月）、八幡浜市資料

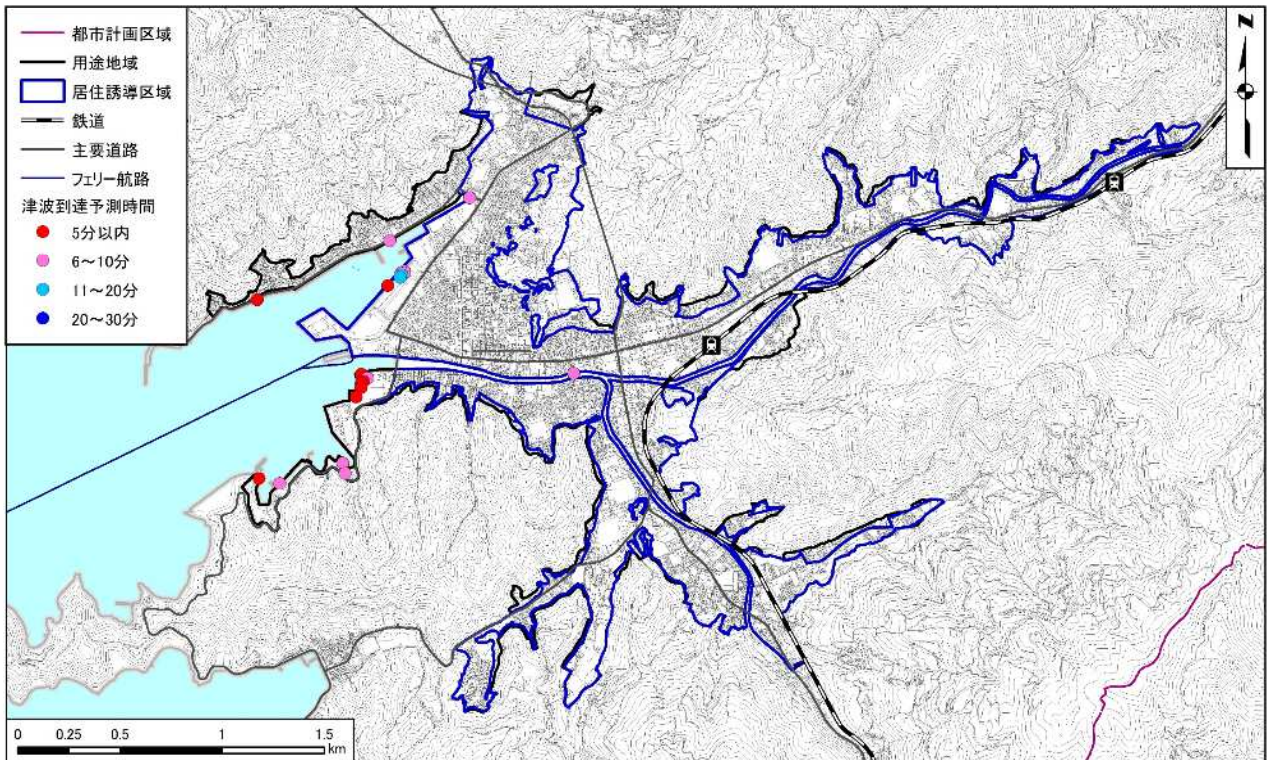
【津波浸水想定区域（L2）_避難が困難なエリア】 避難圏域：250m
副中心（保内地区）



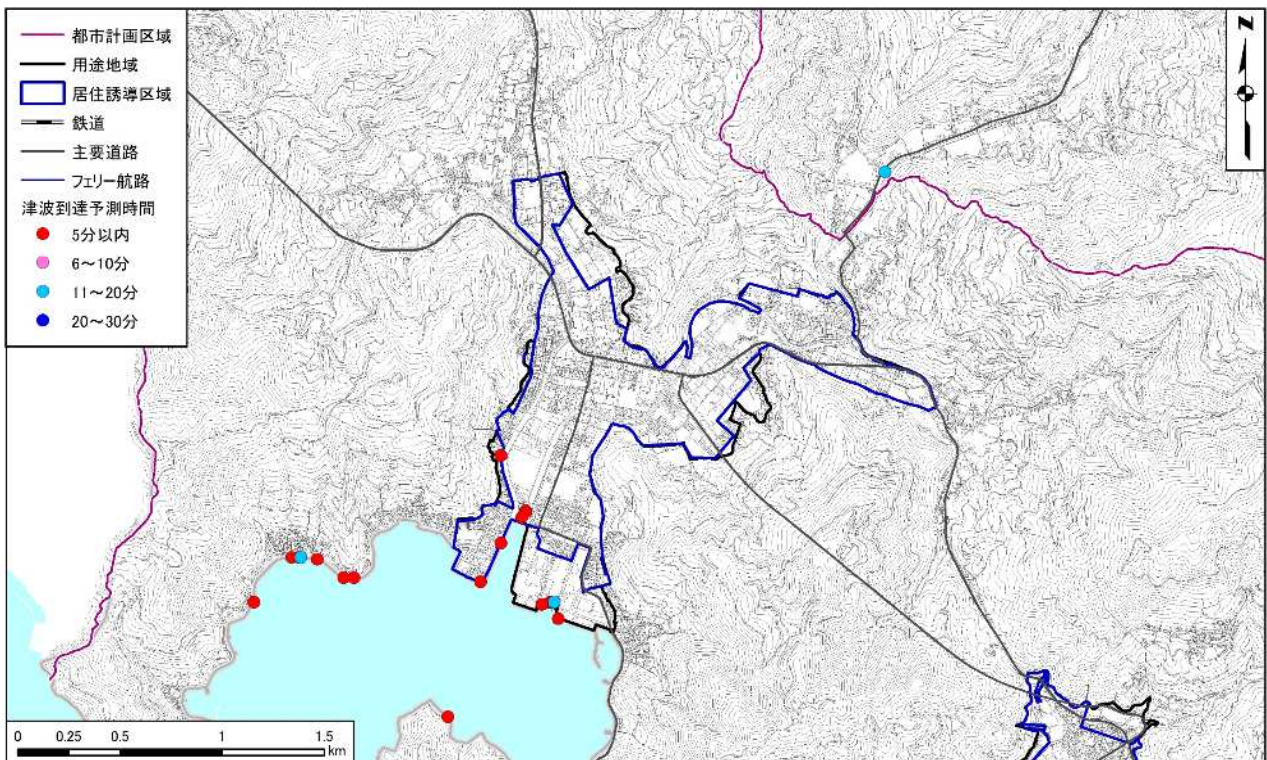
資料：愛媛県津波浸水想定図（平成25年6月）、八幡浜市資料

【津波到達時間（L2）】

都市中心（八幡浜地区）



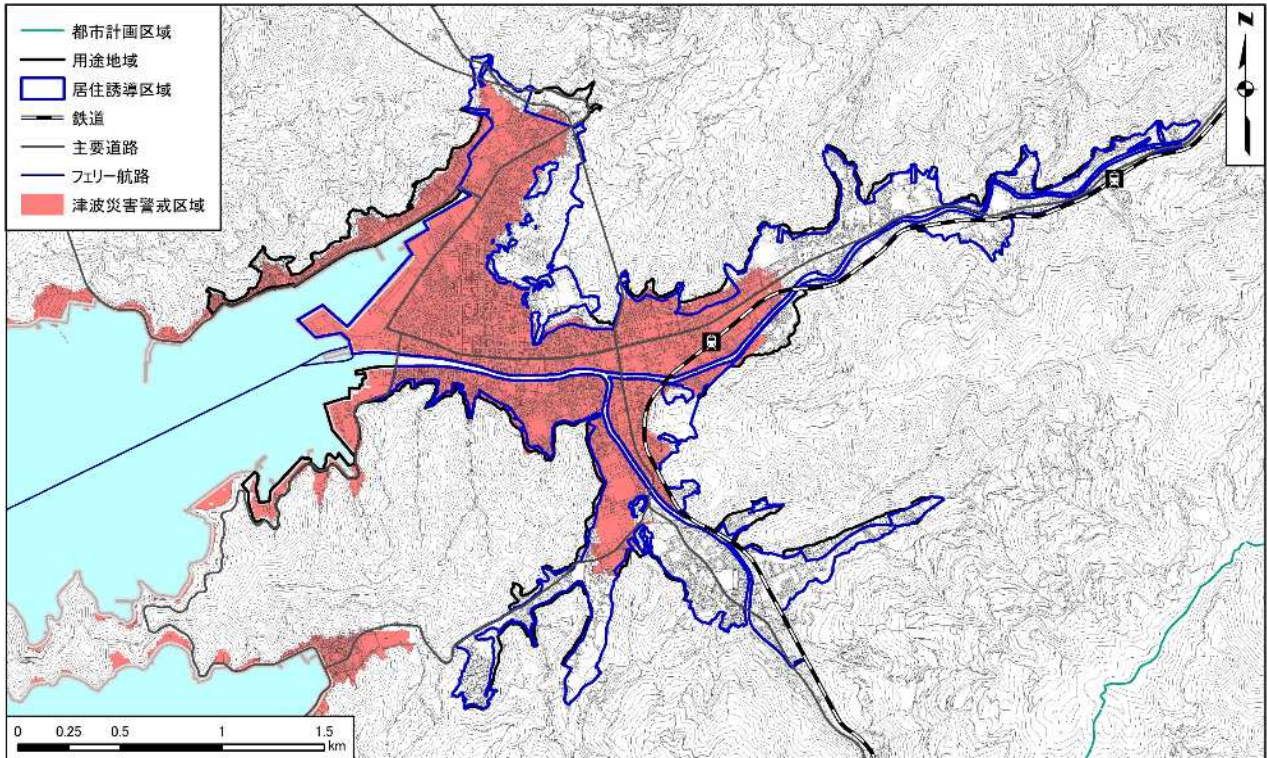
副中心（保内地区）



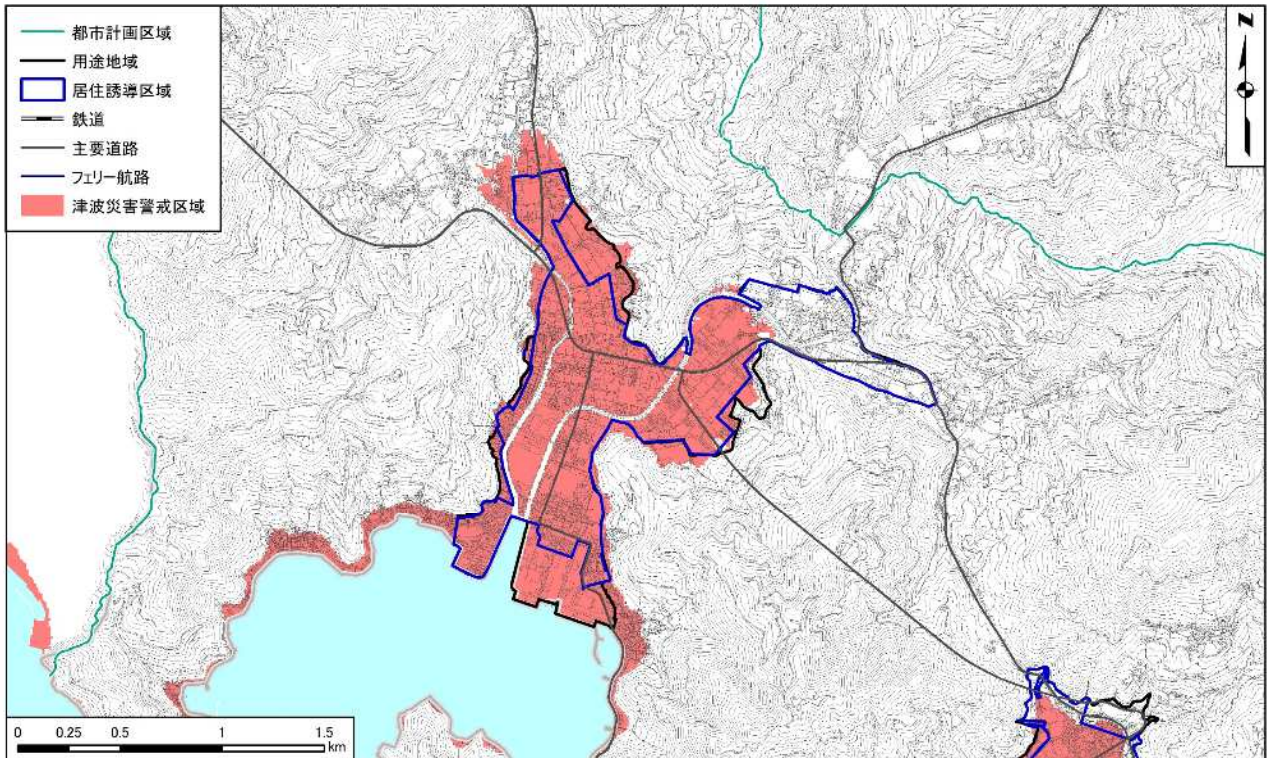
※津波到達時間は、避難行動がとれなくなるとされる浸水深30cmに達する時間を示す。

資料：愛媛県地震被害想定調査結果（第一次報告）、八幡浜市資料

【津波災害警戒区域】
都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）



資料：愛媛県データ津波災害警戒区域（令和2年3月）、八幡浜市資料

【津波浸水想定区域（L2）の面積・人口（八幡浜地区）】 避難圏域：250m

居住誘導区域【八幡浜地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	271.1	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.3m未満		2.1	0.8	2.1	0.8	0.0	0.0
0.3m以上1m未満		4.7	1.7	2.1	0.8	2.6	1.0
1m以上3m未満		27.9	10.3	26.4	9.7	1.5	0.6
3m以上5m未満		28.2	10.4	25.2	9.3	3.0	1.1
5m以上10m未満		80.1	29.6	65.9	24.3	14.2	5.2
計		142.9	52.7	121.6	44.9	21.3	7.9
2m以上		124.9	46.1	106.5	39.3	18.4	6.8

居住誘導区域【八幡浜地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	9,755	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.3m未満		119	1.2	119	1.2	0	0.0
0.3m以上1m未満		153	1.6	153	1.6	0	0.0
1m以上3m未満		1,185	12.1	1,058	10.8	127	1.3
3m以上5m未満		1,243	12.7	1,040	10.7	202	2.1
5m以上10m未満		3,454	35.4	3,185	32.7	269	2.8
計		6,152	63.1	5,555	56.9	597	6.1
2m以上		5,492	56.3	4,895	50.2	597	6.1

【津波浸水想定区域（L2）の面積・人口（保内地区）】 避難圏域：250m

居住誘導区域【保内地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	131.0	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.3m未満		1.0	0.8	0.9	0.7	0.1	0.1
0.3m以上1m未満		2.9	2.2	2.3	1.7	0.6	0.5
1m以上3m未満		24.6	18.8	16.6	12.7	8.0	6.1
3m以上5m未満		24.1	18.4	15.0	11.4	9.2	7.0
5m以上10m未満		49.3	37.6	36.7	28.0	12.5	9.6
計		101.8	77.7	71.4	54.5	30.4	23.2
2m以上		86.8	66.3	60.4	46.1	26.3	20.1

居住誘導区域【保内地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	3,868	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.3m未満		72	1.9	72	1.9	0	0.0
0.3m以上1m未満		72	1.9	36	0.9	36	0.9
1m以上3m未満		777	20.1	624	16.1	154	4.0
3m以上5m未満		796	20.6	422	10.9	374	9.7
5m以上10m未満		1,525	39.4	1,139	29.4	386	10.0
計		3,243	83.8	2,293	59.3	950	24.6
2m以上		2,697	69.7	1,855	48.0	842	21.8

【津波浸水想定区域（L2）の面積・人口（居住誘導区域全体）】 避難圏域：250m

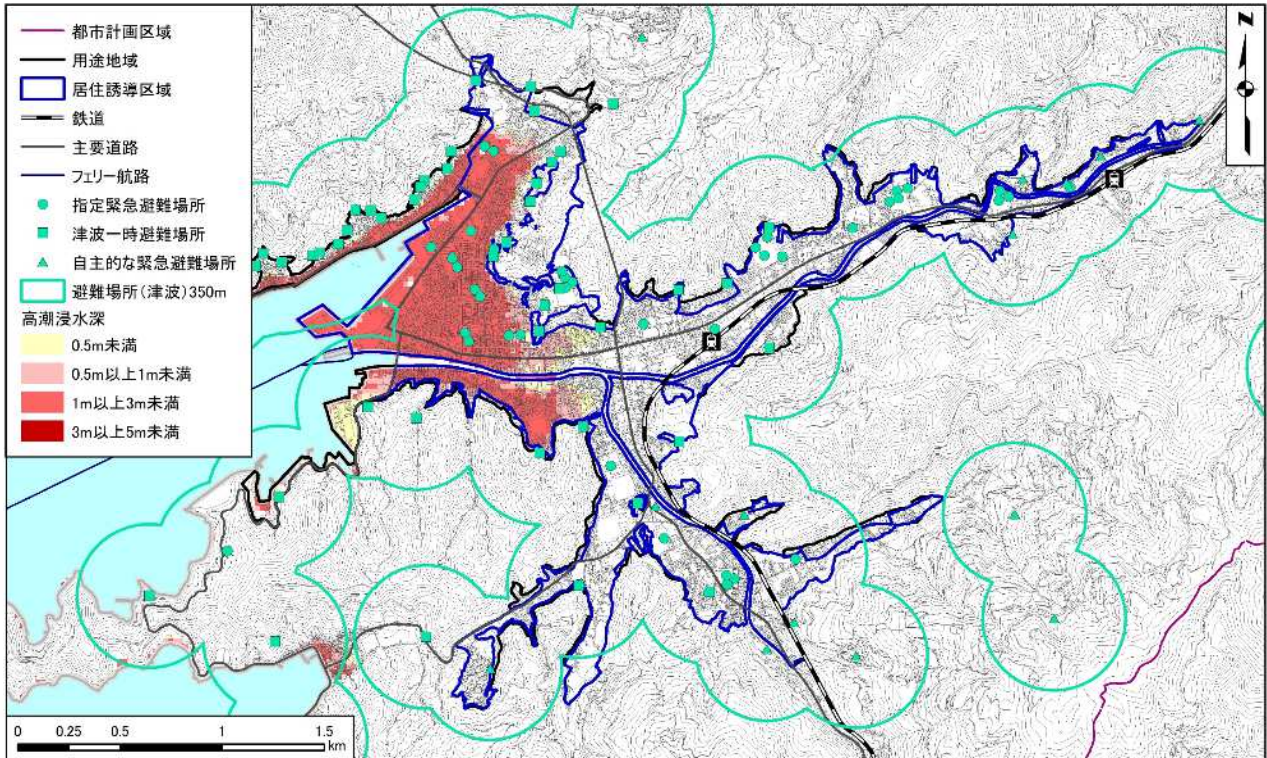
居住誘導区域【全体】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	402.0	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.3m未満		3.1	0.8	2.9	0.7	0.1	0.0
0.3m以上1m未満		7.5	1.9	4.3	1.1	3.2	0.8
1m以上3m未満		52.5	13.1	43.0	10.7	9.5	2.4
3m以上5m未満		52.3	13.0	40.2	10.0	12.1	3.0
5m以上10m未満		129.4	32.2	102.6	25.5	26.7	6.6
計		244.8	60.9	193.0	48.0	51.7	12.9
2m以上		211.7	52.7	166.9	41.5	44.8	11.1

居住誘導区域【全体】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	13,623	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.3m未満		191	1.4	191	1.4	0	0.0
0.3m以上1m未満		225	1.6	189	1.4	36	0.3
1m以上3m未満		1,962	14.4	1,682	12.3	280	2.1
3m以上5m未満		2,039	15.0	1,463	10.7	576	4.2
5m以上10m未満		4,979	36.5	4,324	31.7	655	4.8
計		9,395	69.0	7,848	57.6	1,548	11.4
2m以上		8,190	60.1	6,750	49.5	1,440	10.6

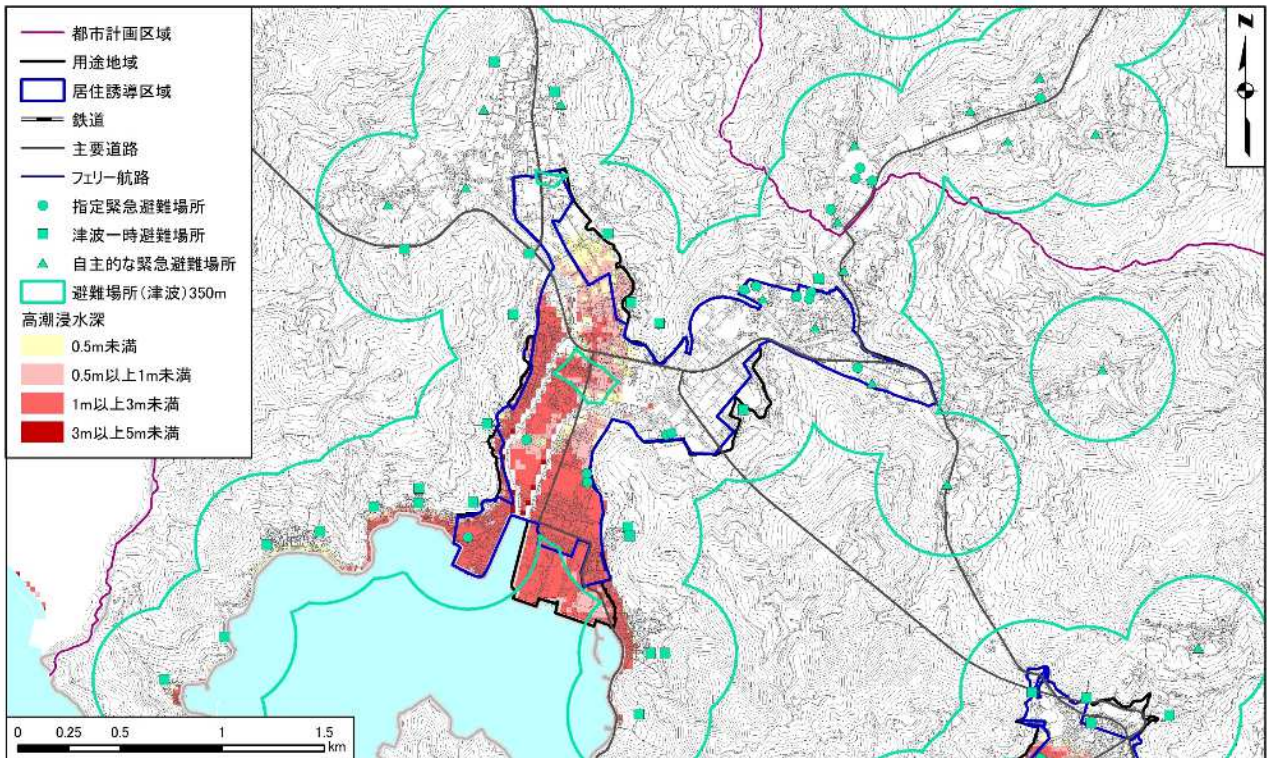
(4) 高潮

	八幡浜地区 居住誘導区域：271.1ha、9,755人 避難圏域：350m	保内地区 居住誘導区域：131.0ha、3,868人 避難圏域：350m
高潮浸水 想定区域	○77.2ha（28.5%）、3,355人（34.4%）が高潮浸水想定区域である。 ○高潮浸水想定区域のうち、指定緊急避難場所の避難圏域は73.2ha、3,300人となっており、概ねカバーされている。 ○3m以上の浸水深エリアはごく一部（0.2ha）にとどまる。	○56.9ha（43.5%）、1,616人（41.8%）が高潮浸水想定区域である。 ○高潮浸水想定区域のうち、指定緊急避難場所の避難圏域は52.8ha、1,505人となっており、概ねカバーされている。 ○3m以上の浸水深エリアはごく一部（0.6ha）にとどまる。

【高潮浸水想定区域】 避難圏域：350m
都市中心（八幡浜地区）



副中心（保内地区）



※高潮に対する避難場所は、津波の避難場所と同一としている。

資料：愛媛県高潮浸水想定区域（令和2年8月）、八幡浜市資料

【高潮浸水想定区域の面積・人口（八幡浜地区）】 避難圏域：350m

居住誘導区域【八幡浜地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	271.1	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.5m未満		5.1	1.9	5.0	1.8	0.1	0.0
0.5m以上1m未満		11.6	4.3	11.4	4.2	0.1	0.0
1m以上3m未満		60.4	22.3	56.7	20.9	3.7	1.4
3m以上5m未満		0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1
計		77.2	28.5	73.2	27.0	4.1	1.5

居住誘導区域【八幡浜地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	9,755	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.5m未満		171	1.8	171	1.8	0	0.0
0.5m以上1m未満		418	4.3	418	4.3	0	0.0
1m以上3m未満		2,766	28.4	2,711	27.8	55	0.6
3m以上5m未満		0	0.0	0	0.0	0	0.0
計		3,355	34.4	3,300	33.8	55	0.6

【高潮浸水想定区域の面積・人口（保内地区）】 避難圏域：350m

居住誘導区域【保内地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	131.0	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.5m未満		5.1	3.9	4.6	3.5	0.5	0.2
0.5m以上1m未満		14.4	11.0	12.6	9.6	1.8	0.7
1m以上3m未満		36.9	28.2	35.0	26.8	1.8	0.7
3m以上5m未満		0.6	0.5	0.6	0.5	0.0	0.0
計		56.9	43.5	52.8	40.3	4.1	1.5

居住誘導区域【保内地区】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	3,868	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.5m未満		141	3.7	141	3.7	0	0.0
0.5m以上1m未満		277	7.2	240	6.2	37	13.7
1m以上3m未満		1,171	30.3	1,097	28.4	74	27.3
3m以上5m未満		27	0.7	27	0.7	0	0.0
計		1,616	41.8	1,505	38.9	111	41.0

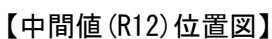
【高潮浸水想定区域の面積・人口（居住誘導区域全体）】 避難圏域：350m

居住誘導区域【全体】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難所域外	
①面積(ha)	402.0	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
0.5m未満		10.1	2.5	9.6	2.4	0.6	0.1
0.5m以上1m未満		25.9	6.5	24.0	6.0	1.9	0.5
1m以上3m未満		97.3	24.2	91.7	22.8	5.6	1.4
3m以上5m未満		0.8	0.2	0.6	0.2	0.2	0.0
計		134.2	33.4	126.0	31.3	8.2	2.0

居住誘導区域【全体】		居住誘導区域との重複		うち、避難圏域内		うち、避難圏域外	
①人口(人)	13,623	②	②/①	③	③/①	④	④/①
浸水深		人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)	人口(人)	割合(%)
0.5m未満		312	2.3	312	2.3	0	0.0
0.5m以上1m未満		695	5.1	658	4.8	37	0.3
1m以上3m未満		3,937	28.9	3,808	28.0	129	0.9
3m以上5m未満		27	0.2	27	0.2	0	0.0
計		4,971	36.5	4,805	35.3	166	1.2

※高潮に対する避難場所は、津波の避難場所と同一としている。

【現状値 (R3) 位置図】



[illegible]

- 68 -